# 基本操作ガイド

## PIXUS PRO-1

Canon

使用説明書

パソコンから印刷

そのほかの使いかた

用紙／ディスクのセット

お手入れ

困ったときには


かんたんスタートガイド


**基本操作ガイド（本書）**


活用ガイド（電子マニュアル）

ご使用の前に必ずこの使用説明書をお読みください。将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

Exif Print　PictBridge

QT56286V01

# 本製品でできること

操作方法については、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

### 写真の色あいを調整して印刷する

## Easy-PhotoPrint Pro

Easy-PhotoPrint Pro（イージー・フォトプリント・プロ）は、Adobe PhotoshopやAdobe Photoshop Elements、キヤノン製デジタルカメラ用RAW現像アプリケーションソフトDigital Photo Professional（対象機種はキヤノンのホームページをご覧ください）から起動し、フチなし全面印刷やインデックス印刷、モノクロ印刷、Adobe RGBに対応した印刷など、さまざまな写真印刷をよりかんたんにするためのプラグインソフトです。
起動のしかたは、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

Easy-PhotoPrint Proは、Adobe Photoshop CS/CS2/CS3/CS4/CS5、Adobe Photoshop Elements 6/7*/8/9、Adobe Photoshop Lightroom 2/3、Digital Photo Professional Ver.2.1以降のみに対応しています。
* Windowsのみ対応
最新情報はキヤノンピクサスホームページ（canon.jp/pixus）をご覧ください。

カラーバランスで、シアン／マゼンタ／イエローなど、色ごとに、強弱が設定できます。


補正なし


カラーバランスで補正

モノクロ印刷で、冷黒調や温黒調などモノクロの温かみを設定できます。


冷黒調


白黒（標準）

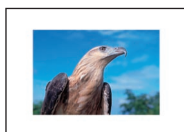

温黒調

アプリケーションで指定したICCプロファイルにしたがって印刷できます。


sRGB


Adobe RGB

用紙の種類やサイズに応じて、いろいろなレイアウトが選べます。


フチあり１面印刷


インデックス印刷

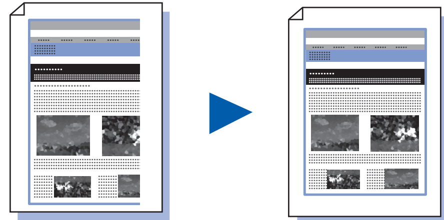
ウェブページを思いのままに印刷する

## Easy-WebPrint EX

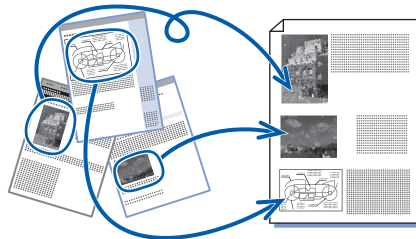
パソコンから



ページの端が切れないように印刷



自由にレイアウトして印刷



Solution Menu EXから起動



写真やディスクレーベルを印刷する

## Easy-PhotoPrint EX



写真を印刷



アルバムを印刷



レーベルを印刷



動画を切り出して印刷

カレンダー、シールも作れます。



プリンターを設定する
**マイ プリンタ**
（Windowsのみ）



詳しい使いかたを
調べる
**『活用ガイド』**

ほかにもいろいろなことが
できます。
『活用ガイド』を
参照してください。

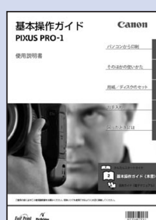


# 付属の説明書の種類と見かた




## かんたんスタートガイド

設置から使えるようになるまでの準備を説明しています。
はじめにお読みください。




## 基本操作ガイド（本書）

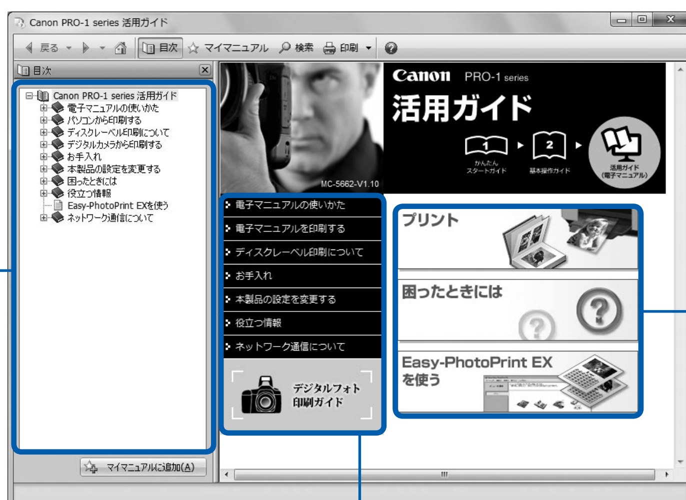
本製品の基本的な機能・操作を説明しています。
Windows や Macintosh のプリンタードライバーを使って印刷する際の基本操作のほかに、インクタンクの交換方法、トラブルへの対処などを知りたいときにもお読みください。



## 活用ガイド（電子マニュアル）

一歩進んだ使いかたを説明した、パソコンの画面で見るマニュアルです。
本製品をさらに使いこなすためにお読みください。
フォトデータを写真に仕上げるために必要な基礎知識や設定のポイントを確認する場合は、活用ガイド内の『デジタルフォト印刷ガイド』をお読みください。

このほかに、『設置前に必ずお読みください』、『ネットワーク設置で困ったときには』などが付属しています。




目的にあった機能についての操作や説明を表示します。

目次やキーワードから検索して、見たいページを表示できます。

電子マニュアルの使いかたやお手入れ、本製品の設定を変更する方法など、いろいろな説明を表示します。

# 目次

**Exif Printについて**
本製品は、「Exif Print」に対応しています。
Exif Printは、デジタルカメラとプリンターの連携を強化した規格です。
Exif Print対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいなプリント出力結果を得ることができます。




**記載について**
本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。



取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。



取扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。



守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。



操作の参考になることや補足説明が書かれています。



Windows独自の操作について記載しています。



Macintosh独自の操作について記載しています。

本書ではWindows 7 operating system Home PremiumまたはMac OS X v.10.6.xをご使用の場合に表示される画面で説明しています。
ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

**商標について**
- Microsoftは、Microsoft Corporationの登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- MacintoshおよびMacは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Safariは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Adobe、Photoshop、Photoshop Elements、LightroomおよびAdobe RGB、Adobe RGB（1998）は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- Photo Ragは、Hahnemühle FineArt GmbHの商標です。
- DCFは、（社）電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。

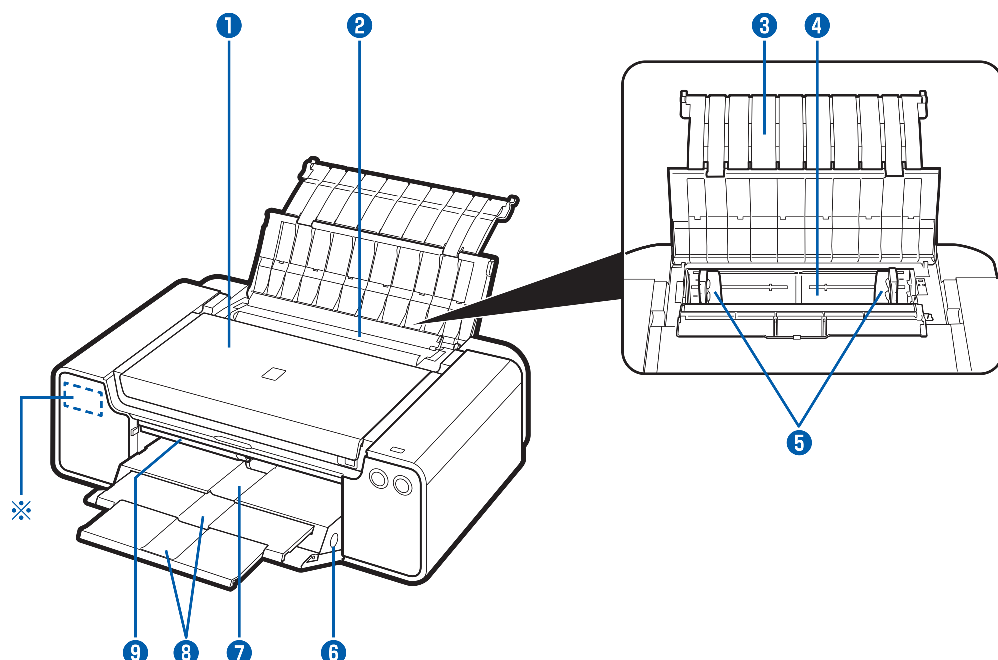
**お客様へのお願い**
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一誤りや記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サポートガイド』に記載しています。
- 本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出してください。
- 本製品を運用した結果については、責任を負いかねますのでご了承ください。

# 本製品について

ここでは、製品の各部名称とその機能について説明しています。

# 各部の名称と役割

## 前面




※ 本製品は、リチウム電池を使用しています。リチウム電池の位置と取り外しについては「インクタンク関連」の㉘（P.9）を参照してください。

❶ **トップカバー**
紙づまりのときに開きます。

❷ **給紙口カバー**
給紙口に物が落ちるのを防ぎます。
用紙ガイドを動かすときは開き、印刷する前に閉じてください。

❸ **用紙サポート**
後トレイに用紙をセットするときに開きます。

❹ **後（うしろ）トレイ**
本製品で使用できるさまざまなサイズ、種類の用紙をセットできます。一度に同じサイズ、種類の用紙を複数枚セットでき、自動的に１枚ずつ給紙されます。
⇒P.29、P.33

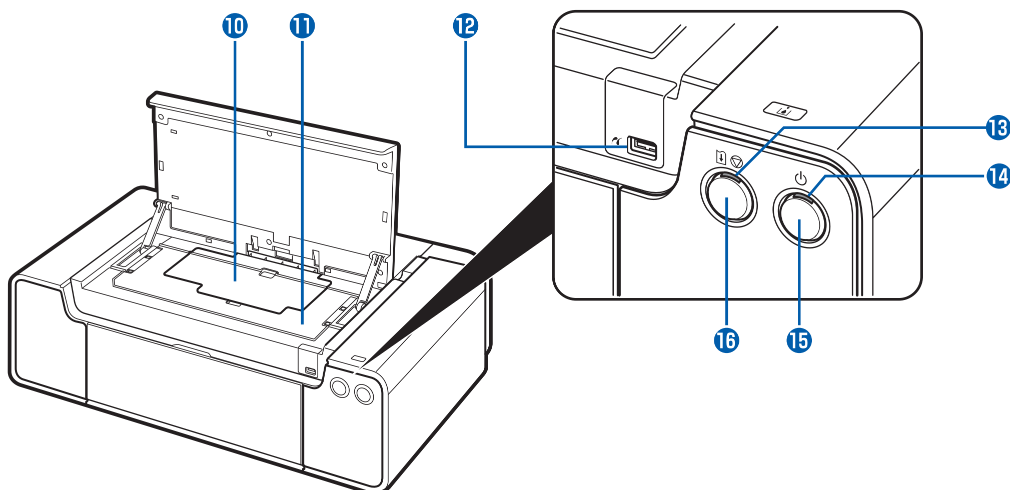
❺ **用紙ガイド**
動かして用紙の両端に合わせます。

❻ **紙づまり処理用ボタン**
紙づまりのときに押し、排紙トレイにつまった用紙を取り除きます。⇒P.95

❼ **排紙トレイ**
印刷された用紙が排出されます。印刷する前に開いてください。

❽ **補助トレイ**
用紙を支えるため、手前に引き出します。
印刷するときは引き出してください。

❾ **内部カバー**
ディスクトレイをセットします。プリンタブルディスクに印刷するときだけ手前に開いて使用します。通常は閉じておきます。




**⑩ ヘッドカバー**

紙づまりのときに取り外します。通常は、必ずヘッドカバーを取り付けた状態でご使用ください。

**⑪ ディスクトレイ収納部**

付属のディスクトレイを収納できます。⇒P.42

**⑫ カメラ接続部**

デジタルカメラなどのPictBridge対応機器から直接印刷するときに、ここに接続します。⇒P.26

**⚠警告**

- 本製品のカメラ接続部にはPictBridge対応機器以外は接続しないでください。火災や感電、本製品の損傷の原因となる場合があります。

**重　要**

- 金属部分に触れないでください。

**⑬ エラーランプ**

用紙やインクがなくなったときなど、エラーが発生したときにオレンジ色に点灯または点滅します。

**参　考**

**電源ランプ／エラーランプの表示について**

- 電源ランプ／エラーランプの表示により、本製品の状態を確認できます。
  - 電源ランプが消灯：電源がオフです。
  - 電源ランプが白色に点灯：印刷が可能です。
  - 電源ランプが白色に点滅：準備動作中、または印刷中です。
  - エラーランプがオレンジ色に点滅：エラーが発生し、印刷できません。⇒P.71
  - 電源ランプ（白色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に1回ずつ点滅：サービスを必要とするエラーが起きている可能性があります。⇒P.76

**⑭ 電源ランプ**

電源を入れると、白色に点滅後、点灯します。

**⑮ 電源ボタン**

電源を入れる／切るときに押します。

**重　要**

**電源プラグを抜くときは**

- 電源を切ったあと、必ず電源ランプが消灯していることを確認してから電源プラグを抜いてください。電源ランプが点灯／点滅しているときに電源プラグを抜くと、プリントヘッドが保護されないため、その後正しく印刷できなくなることがあります。

**参　考**

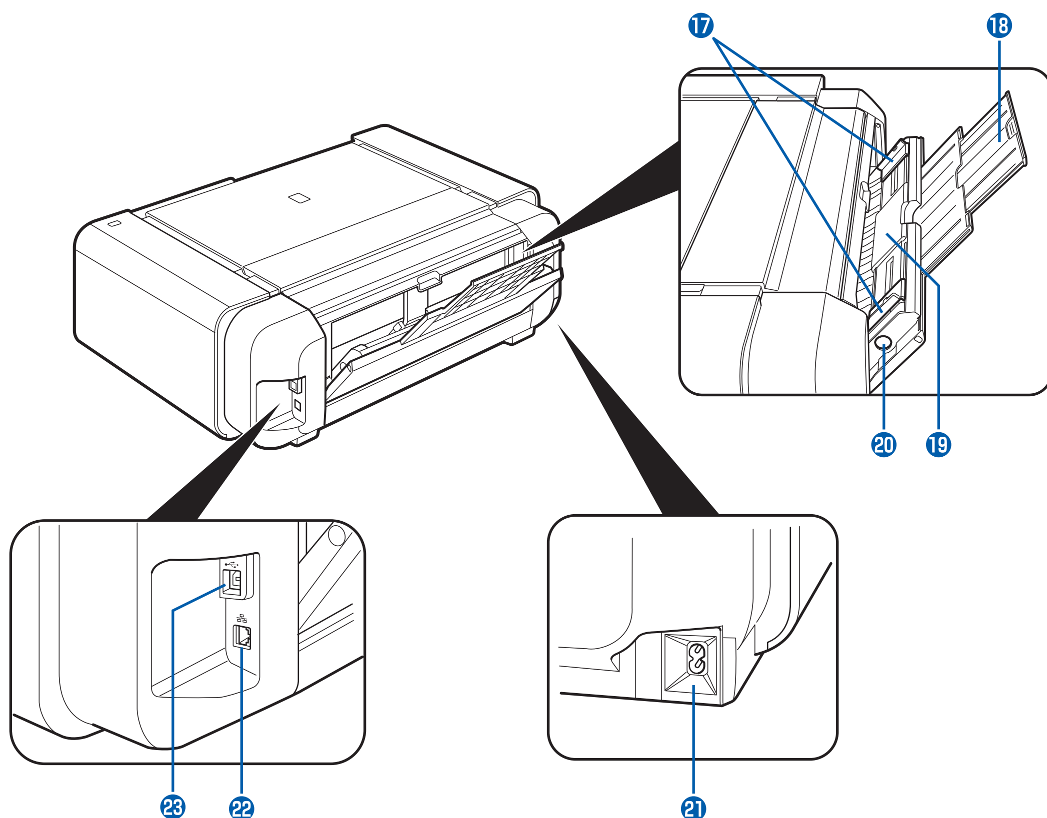
**自動電源オフ機能について**

- 一定時間、データが送信されないときに本製品の電源を自動的に切ることができます。お買い上げ時は、自動で電源を切る設定になっています。
  設定は、プリンタードライバーの［ユーティリティ］シート（Windows）またはCanon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）（Macintosh）で行います。設定方法は、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

**⑯ リセットボタン**

印刷を中止するときなどに押します。本製品のトラブルを解除してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。

## 背面




**⑰ 用紙ガイド**
動かして用紙の両端に合わせます。

**⑱ 用紙サポート**
手差しトレイに用紙をセットするときに、開いて引き出します。

**⑲ 手差しトレイ**
半切などの大きなサイズの用紙や厚い用紙などを1枚ずつセットできます。
⇒P.31、P33

**⑳ 紙づまり処理用ボタン**
紙づまりのときに押し、手差しトレイにつまった用紙を取り除きます。⇒P.95

**㉑ 電源コード接続部**
付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

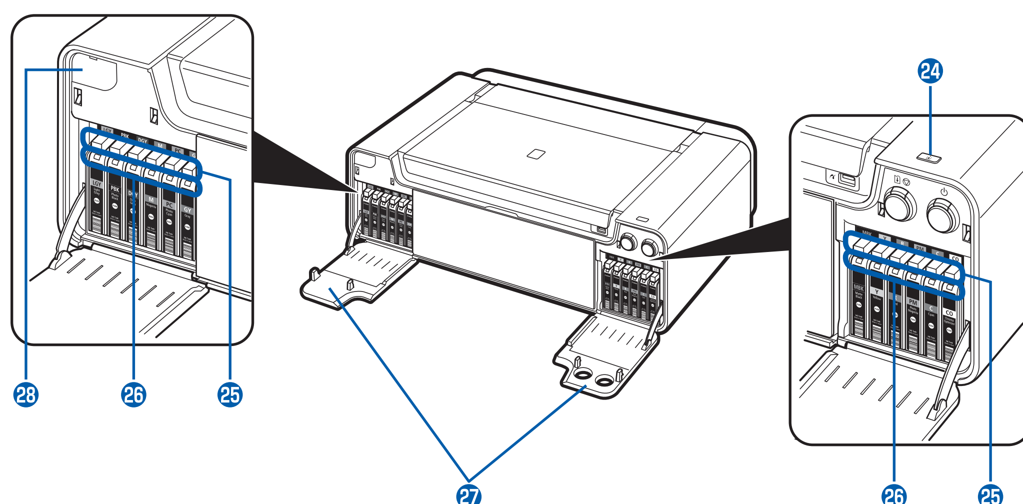
**㉒ LANケーブル接続部**
LANケーブルでネットワーク接続するためのコネクタです。

**㉓ USBケーブル接続部**
USBケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

重　要

- 金属部分に触れないでください。
- 印刷しているときに、USBケーブルやLANケーブルを抜き差ししないでください。

## インクタンク関連




**㉔ タンクカバーオープンボタン**

タンクカバーを開くときに押します。
タンクカバーが開いているときや開閉の準備をしているときに、青色に点滅します。また、インクに関するエラーや警告が発生して、インクタンクの確認が必要な状態になると青色に点灯します。⇒P.44

**㉕ インクタンク取り出しボタン**

インクタンクを取り外すときに押します。⇒P.44

**㉖ インクランプ**

赤色に点灯／点滅し、インクタンクの状態を知らせます。
⇒「インクの状態を確認する」（P.49）

**㉗ タンクカバー**

インクタンクを交換するときに、タンクカバーオープンボタンを押して開きます。⇒P.44

**㉘ 電池カバー**

リチウム電池のカバーです。

重　要

- 本製品を廃棄する際は、このカバーを外し、リチウム電池を取り外してください。廃棄時以外には、絶対にリチウム電池を取り外さないでください。
- 電池カバーを外すときは、カバー上部の溝に先の細いものを差し込んで外してください。

参　考

- プリントヘッドとインクタンクの取り付け方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。

# パソコンから印刷する

ここでは、文書を印刷する方法について説明しています。
また、付属のソフトウェアEasy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）やSolution Menu EX（ソリューション・メニュー・イーエックス）についても紹介しています。
写真を印刷する方法については、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

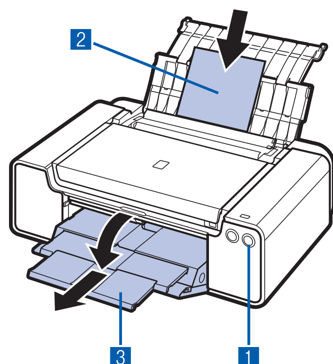
# プリンタードライバーを使って印刷する（Windows）

ここでは、A4サイズの書類を普通紙に印刷する方法について説明します。詳しくは、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- ここでは、Windows 7 operating system Home Premium（以降、Windows 7）をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

## 1 印刷の準備をする




**1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.7**

**2 用紙をセットする⇒P.28**

ここでは、A4サイズの普通紙を後トレイにセットします。

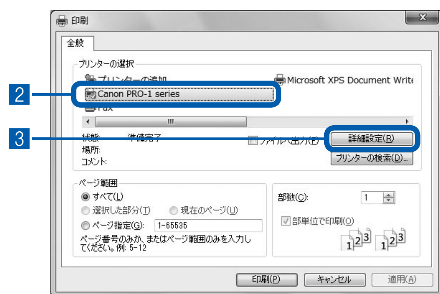
参　考

- 手差しトレイから普通紙を給紙することはできません。手差しトレイに用紙をセットする場合は、「手差しトレイに用紙をセットする」（P.31）を参照してください。

**3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す**

## 2 アプリケーションソフトで原稿を作成（または表示）する

## 3 プリンタードライバーの設定画面を開く




**1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューまたはツールバーから［印刷］を選ぶ**

［印刷］ダイアログが表示されます。

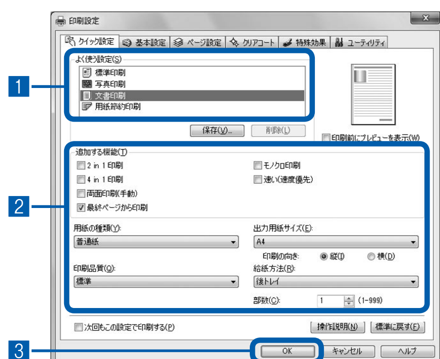
**2 ご使用の製品名が選ばれていることを確認する**

参　考

- 別の製品名が選ばれている場合は、ご使用の製品名をクリックしてください。

**3 ［詳細設定］（または［プロパティ］）ボタンをクリックする**

## 4 印刷に必要な設定をする



### 1 ［よく使う設定］で［文書印刷］を選ぶ

参　考

- ［よく使う設定］で［文書印刷］、［写真印刷］といった印刷目的を選ぶと、選んだ目的により、［追加する機能］の項目に自動的にチェックマークが表示されます。また、印刷目的に適した用紙や品質などの設定が表示されます。

### 2 表示された設定内容を確認する

ここでは、［用紙の種類］で［普通紙］、［印刷品質］で［標準］、［出力用紙サイズ］で［A4］、［給紙方法］で［後トレイ］が選ばれていることを確認してください。

参　考

- ［部数］で２部以上の部数を指定すると、部単位で印刷されます。
- 設定内容は変更することができます。ただし、［出力用紙サイズ］を変更した場合は、［ページ設定］シートの［用紙サイズ］の設定がアプリケーションソフトの設定と合っていることを確認してください。
  詳しくは『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- 手差しトレイから給紙する場合は、［給紙方法］で［手差し］を選びます。
- 用紙の種類を間違えると、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

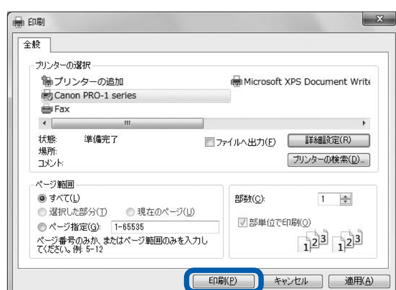
### 3 ［OK］ボタンをクリックする

参　考

- プリンタードライバー機能の設定方法については、［ヘルプ］ボタンや［操作説明］ボタンをクリックして、ヘルプや『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。［操作説明］ボタンは、プリンタードライバーの［クイック設定］シート、［基本設定］シートおよび［ユーティリティ］シートに表示されます。ただし、電子マニュアル（取扱説明書）がパソコンにインストールされている必要があります。
- 変更した内容に名前を付けて［よく使う設定］に登録することもできます。詳しくは、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- ［次回もこの設定で印刷する］にチェックマークを付けると、現在表示されている設定内容が次回以降の印刷にも適用されます。ただし、ご使用のアプリケーションソフトによっては、適用されない場合があります。
- ［印刷前にプレビューを表示］にチェックマークを付けると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。アプリケーションソフトによっては、表示されない場合があります。
- ［基本設定］シートや［ページ設定］シートでは、詳細な印刷設定をすることができます。詳しくは、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

## 5 印刷を開始する

［印刷］（または［OK］）ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。



参　考

- 手差しトレイから給紙する場合、手差し印刷のメッセージが表示され、エラーランプがオレンジ色に点滅します。手差しトレイに用紙がセットされていることを確認し、［印刷開始］ボタンをクリックするか、本製品のリセットボタンを押すと印刷が開始されます。
- 印刷中に本製品のリセットボタンを押すか、プリンター状態の確認画面の［印刷中止］ボタンをクリックすると、印刷を中止できます。
  プリンター状態の確認画面は、タスクバー上のプリンターのアイコンをクリックして表示します。
  Windows Vista operating system（以降、Windows Vista）またはWindows XPをご使用の場合は、タスクバー上の［Canon（ご使用の製品名）］をクリックして表示します。
- 罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.60）を参照してプリントヘッドの位置調整を行ってください。

# プリンタードライバーを使って印刷する（Macintosh）

ここでは、A4サイズの書類を普通紙に印刷する方法について説明します。詳しくは、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

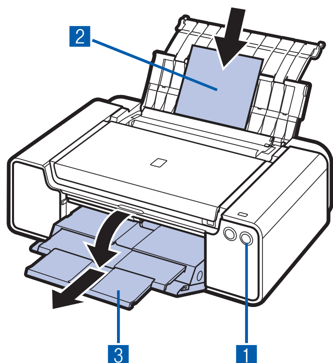


## Mac OS X v.10.6.xまたはMac OS X v.10.5.xの場合

参　考

- ここでは、Mac OS X v.10.6.xをご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

### 1 印刷の準備をする




1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.7

2 用紙をセットする⇒P.28
ここでは、A4サイズの普通紙を後トレイにセットします。

参　考

- 手差しトレイから普通紙を給紙することはできません。手差しトレイに用紙をセットする場合は、「手差しトレイに用紙をセットする」（P.31）を参照してください。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す

### 2 アプリケーションソフトで原稿を作成（または表示）する

### 3 プリントダイアログを開く

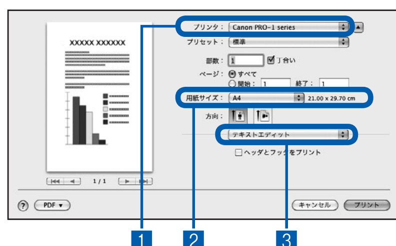
アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント...］を選ぶと、プリントダイアログが表示されます。

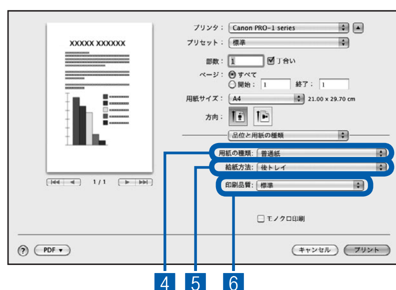
参　考

- 以下の画面が表示された場合は、▼ボタンをクリックしてください。



## 4 印刷に必要な設定をする




**1 ［プリンタ］でご使用の製品名が選ばれていることを確認する**

**2 ［用紙サイズ］でセットした用紙のサイズを選ぶ**

ここでは［A4］を選びます。

**3 ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選ぶ**

**4 ［用紙の種類］でセットした用紙の種類を選ぶ**

ここでは［普通紙］を選びます。

参　考

- 用紙の種類を間違えると、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

**5 ［給紙方法］で給紙方法を選ぶ**

ここでは［後トレイ］を選びます。

参　考

- 手差しトレイから給紙する場合は、［給紙方法］で［手差し］を選びます。

**6 ［印刷品質］で印刷品質を選ぶ**

ここでは［標準］を選びます。

参　考

- 印刷品質については、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- プリンタードライバー機能の設定方法については、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］、［カラーオプション］、［クリアコート］、［フチなし全面印刷］、または［とじしろ］の ? ボタンをクリックしてください。
- 左側に表示されるプレビュー画面で印刷結果を確認することができます。アプリケーションソフトによっては、表示されない場合があります。

## 5 印刷を開始する

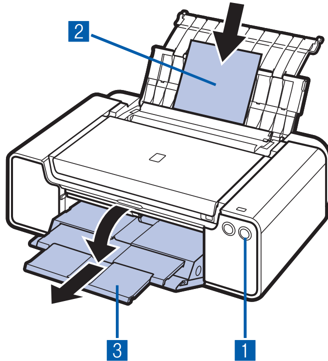
［プリント］ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

参　考

- 手差しトレイから給紙する場合、印刷状況のダイアログに手差し印刷のメッセージが表示され、エラーランプがオレンジ色に点滅します。手差しトレイに用紙がセットされていることを確認し、本製品のリセットボタンを押すと印刷が開始されます。
- Dock内にあるプリンターのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。
- 印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を一時停止できます。また、［プリンタを一時停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を一時停止できます。
- 罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.60）を参照してプリントヘッドの位置調整を行ってください。

# Mac OS X v.10.4.11の場合

## 1 印刷の準備をする




1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.7

2 用紙をセットする⇒P.28

ここでは、A4サイズの普通紙を後トレイにセットします。

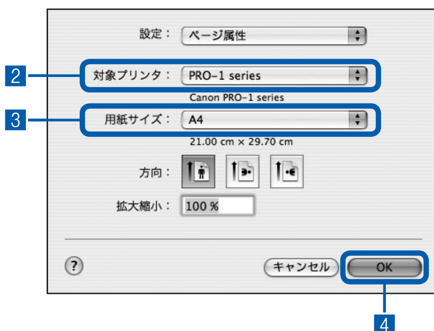
参　考

- 手差しトレイから普通紙を給紙することはできません。手差しトレイに用紙をセットする場合は、「手差しトレイに用紙をセットする」（P.31）を参照してください。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す

## 2 アプリケーションソフトで原稿を作成（または表示）する

## 3 用紙サイズを設定する




1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定...］を選ぶ

ページ設定ダイアログが表示されます。

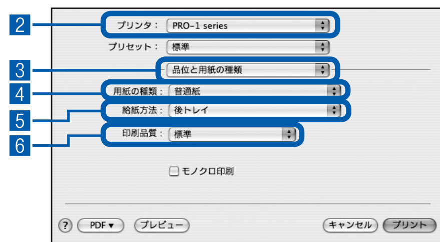
2 ［対象プリンタ］でご使用の製品名が選ばれていることを確認する

3 ［用紙サイズ］でセットした用紙のサイズを選ぶ

ここでは［A4］を選びます。

4 ［OK］ボタンをクリックする

## 4 印刷に必要な設定をする




**1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント...］を選ぶ**

プリントダイアログが表示されます。

**2 ［プリンタ］でご使用の製品名が選ばれていることを確認する**

**3 ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選ぶ**

**4 ［用紙の種類］でセットした用紙の種類を選ぶ**

ここでは［普通紙］を選びます。

参　考

- 用紙の種類を間違えると、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

**5 ［給紙方法］で給紙方法を選ぶ**

ここでは［後トレイ］を選びます。

参　考

- 手差しトレイから給紙する場合は、［給紙方法］で［手差し］を選びます。

**6 ［印刷品質］で印刷品質を選ぶ**

ここでは［標準］を選びます。

参　考

- 印刷品質については、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- プリンタードライバー機能の設定方法については、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］、［カラーオプション］、［クリアコート］、［特殊効果］、［フチなし全面印刷］、または［とじしろ］の ? ボタンをクリックしてください。
- ［プレビュー］ボタンをクリックすると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。アプリケーションソフトによっては、表示されない場合があります。

## 5 印刷を開始する

［プリント］ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

参　考

- 手差しトレイから給紙する場合、印刷状況のダイアログに手差し印刷のメッセージが表示され、エラーランプがオレンジ色に点滅します。手差しトレイに用紙がセットされていることを確認し、本製品のリセットボタンを押すと印刷が開始されます。
- Dock内にあるプリンターのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。
- 印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を一時停止できます。また、［ジョブを停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を一時停止できます。
- 罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.60）を参照してプリントヘッドの位置調整を行ってください。

# ウェブページを印刷する（Easy-WebPrint EX を使う）

Easy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）は、ウェブページをかんたんに印刷できるソフトウェアです。
ウェブページの端が切れないように用紙の幅に合わせて自動的に縮小して印刷したり、プレビューでページを選んで印刷することが可能です。
Easy-WebPrint EXは、Internet Explorer 7以上（Windows）、またはSafari 4以上（Mac OS X v.10.5以上）でご使用になれます。

重　要

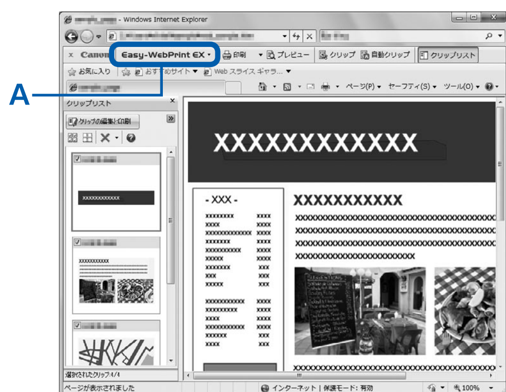
- 他人の著作物を権利者に無断で複製・編集などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき、違法となります。
  また、人物の写真などを複製・編集などする場合には肖像権が問題になることがあります。

参　考

- Easy-WebPrint EXのインストール方法や起動方法については、「Easy-WebPrint EXについて」（P.23）を参照してください。

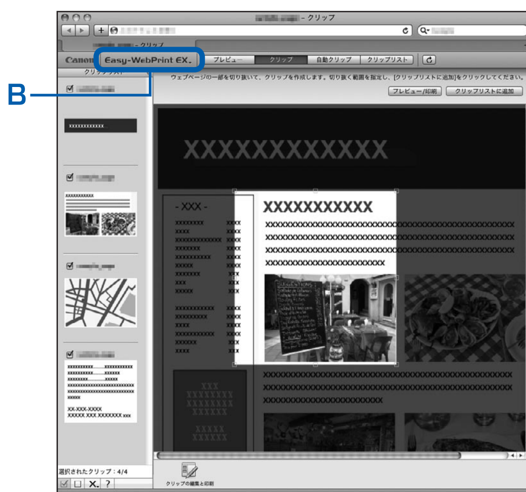
たとえば、クリップ機能を使うと、いろいろなウェブページから必要な部分を切り取り、編集して印刷することができます。
Easy-WebPrint EXの操作方法については、Easy-WebPrint EXのヘルプを参照してください。

Windows




（A）Easy-WebPrint EXのヘルプは、ツールバーの［Easy-WebPrint EX］をクリックし、メニューから［ヘルプ］をクリックして表示します。

Macintosh




（B）Easy-WebPrint EXのヘルプは、メニューバーの［Easy-WebPrint EX］をクリックし、メニューから［ヘルプ］をクリックして表示します。

# いろいろなソフトウェアを起動する

本製品に付属されているいろいろなソフトウェアを、かんたんに起動できるSolution Menu EX（ソリューション・メニュー・イーエックス）と、ウェブページを印刷できるEasy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）について説明しています。

## Solution Menu EXについて

Solution Menu EXは、本製品に付属のアプリケーションソフトや取扱説明書をかんたんに起動したり、お役立ちサイトにすぐアクセスできるソフトウェアです。

参　考

- Solution Menu EXや『活用ガイド』（電子マニュアル）、使用したいアプリケーションソフトなどをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］からインストールします。

Solution Menu EXのメイン画面のカテゴリメニュー表示エリアには、メニューが表示されています。カテゴリメニュー表示エリアでメニューをクリックすると、メイン画面の機能アイコン表示エリアに選んだメニューに分類された機能のアイコンが表示されます。
ご使用の製品によって、メイン画面に表示されるアイコンやメニューの数や種類が異なります。

※画面は、Windows 7のものです。



### フォトプリント

デジタルカメラの写真を使っていろいろな印刷が行えます。

### キヤノンウェブサービス

ウェブサイトから印刷用のコンテンツや素材をダウンロードできます。

### ヘルプと設定

Solution Menu EXのヘルプや『活用ガイド』（電子マニュアル）を表示できます。
また、Solution Menu EXやご使用の製品の設定ができます。
『活用ガイド』（電子マニュアル）では、本書に記載されていない使いかたや各種設定のしかた、トラブルが起こったときの対処方法、付属のアプリケーションソフトの使いかたについて説明しています。
また、『活用ガイド』（電子マニュアル）の中には、色や画質の再現にこだわった写真編集や印刷を行うためのカラーマネージメントの基礎知識や、設定のポイントについて説明している『デジタルフォト印刷ガイド』が含まれています。

参 考

- 『活用ガイド』（電子マニュアル）は、デスクトップ上の アイコンをダブルクリックして表示することもできます。

### アプリケーションの起動

Easy-PhotoPrint EXやマイ プリンタなどの付属のアプリケーションソフトを起動できます。
マイ プリンタは、プリンタードライバーの設定画面を表示したり、操作に困ったときの対処方法について知ることができるソフトウェアです。Macintoshではご使用になれません。
また、ユーザーの切り替えを行う場合は、あらかじめマイ プリンタを終了してから行ってください。

### オンラインショッピング

インクなどの消耗品をウェブサイトから購入できます。

* Windowsをご使用の場合のみ表示されます。

### インフォメーション

本製品の活用情報などを確認できます。

参 考

- お役立ち情報などが記載されたインターネット上のページへアクセスするには、インターネットへの接続が必要です。
- Solution Menu EXの操作方法については、［ヘルプと設定］メニューの［Solution Menu EXのヘルプ］ をクリックして、Solution Menu EXのヘルプを参照してください。

## Solution Menu EXからアプリケーションソフトを起動する

Solution Menu EXでは、アプリケーションソフトを起動するだけでなく、アプリケーションソフトのいろいろな機能を直接選んで操作画面を表示することができます。
ここでは、Solution Menu EXを起動して、Easy-PhotoPrint EXの［写真印刷］の機能を選ぶ手順を例に操作を説明します。

## 1 Solution Menu EXを起動する

**Windows**

**デスクトップ上の アイコンをダブルクリックする**

参 考

- お買い上げ時から設定を変更していない場合は、ご使用のパソコンを起動すると、Solution Menu EXが自動的に起動します。
- ［スタート］メニューから表示するときは、［スタート］メニューから［すべてのプログラム］→［Canon Utilities］→［Solution Menu EX］→［Solution Menu EX］の順に選びます。
- Solution Menu EXを起動してもメイン画面が表示されない場合は、（アクセサリーアイコン）を右クリックして［メイン画面を表示］を選ぶと、Solution Menu EXのメイン画面が表示されます。

**Macintosh**

**Dock内にある アイコンをクリックする**

参 考

- メニューバーから表示するときは、［移動］メニューから［アプリケーション］→［Canon Utilities］→［Solution Menu EX］の順に選び、［Canon Solution Menu EX］をダブルクリックします。
- Solution Menu EXを起動してもメイン画面が表示されない場合は、Controlキーを押しながら（アクセサリーアイコン）をクリックして［メイン画面を表示］を選ぶと、Solution Menu EXのメイン画面が表示されます。
- Dock内にアイコンが表示されていない場合は、Dock内にアイコンを追加することができます。
  詳細は、Solution Menu EXのヘルプを参照してください。

## 2 起動するアプリケーションソフトの機能を選ぶ




**1 ［フォトプリント］メニューをクリックする**

**2 ［写真印刷］ をクリックする**

Easy-PhotoPrint EXが起動し、［写真印刷］の画面が表示されます。

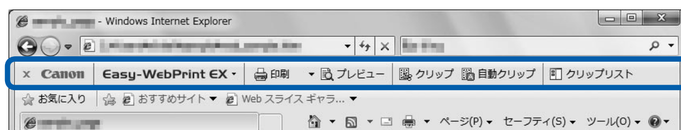
参 考

- ［写真印刷］のほかにも、アルバムやカレンダー印刷などの機能を直接選ぶことができます。Easy-PhotoPrint EXの操作や機能については、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

# Easy-WebPrint EXについて

## Windows

Easy-WebPrint EXをインストールすると、Easy-WebPrint EXツールバーがInternet Explorerに組み込まれます。
Internet Explorerの実行中は、このツールバーをいつでも使用することができます。



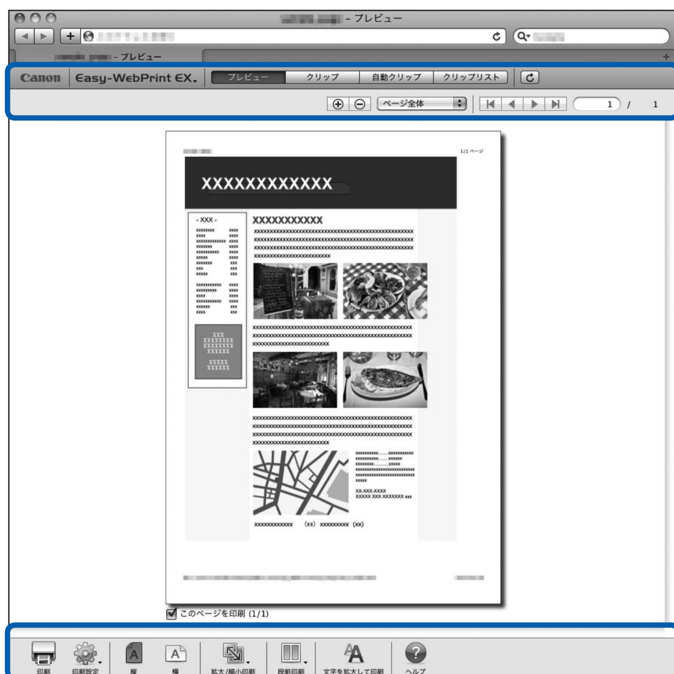

参　考

**Easy-WebPrint EXのインストールについて**

- Easy-WebPrint EXをインストールしていないと、タスクバーの通知領域にEasy-WebPrint EXのインストールの案内が表示される場合があります。
  インストールするときは、案内表示をクリックし、画面の指示にしたがってください。
- 『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Easy-WebPrint EX］を選んで、インストールすることもできます。
- Easy-WebPrint EXをインストールするには、Internet Explorer 7以上がインストールされていて、インターネットに接続されている必要があります。

## Macintosh

最初にSafariを起動して目的のウェブページを表示させせます。
Dock内の アイコンをクリックすると、Easy-WebPrint EXが起動し、Easy-WebPrint EXのメニューバーやツールバーが組み込まれた画面が表示されます。




パソコンから印刷する

参　考

- メニューバーから表示するときは、［移動］メニューから［アプリケーション］→［Canon Utilities］→［Easy-WebPrint EX］の順に選び、［Easy-WebPrint EX］をダブルクリックします。

**Easy-WebPrint EXのインストールについて**

- Easy-WebPrint EXをインストールしていないと、Dock内にアイコンが表示される場合があります。
インストールするときは、アイコンをクリックし、画面の指示にしたがってください。
- 『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Easy-WebPrint EX］を選んで、インストールすることもできます。
- Easy-WebPrint EXをインストールするには、Safari 4以上（Mac OS X v.10.5以上）がインストールされていて、インターネットに接続されている必要があります。

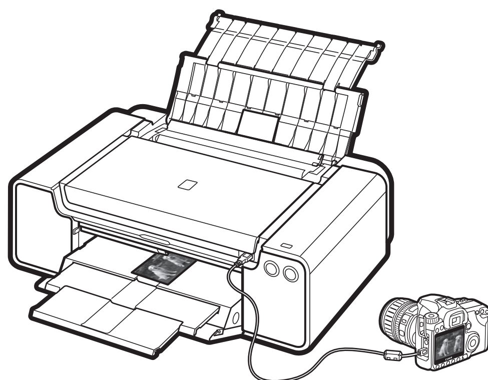
# そのほかの使いかた

ここでは、USB ケーブルでPictBridge対応のデジタルカメラなどと接続して印刷する機能について紹介しています。

# PictBridge対応機器を接続して印刷する

PictBridgeに対応した機器を各社推奨のUSBケーブルで本製品と接続すると、機器内に保存された画像を直接印刷することができます。

PictBridge対応のデジタルカメラから印刷するときの対応用紙や画像の補正など、基本的な機能については、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
また、対応機器での印刷設定方法については、対応機器に付属の取扱説明書を参照してください。



**本製品に接続可能な機器：**

PictBridgeに対応した機器であれば、メーカーや機種を問わず接続可能

参　考

- PictBridgeは、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などで撮影した画像を、パソコンを介さずに直接プリンターで印刷するための規格です。
- 対応機器には マークが表示されています。
- 一部のキヤノン製PictBridge対応一眼レフカメラをご使用の場合は、目的に合ったカラーモードを選び、さらに詳細な色調整を行うことができます。カラーモードについては、『活用ガイド』（電子マニュアル）内の『デジタルフォト印刷ガイド』やご使用のキヤノン製PictBridge対応機器の取扱説明書を参照してください。

**印刷可能な画像データ：**

DCF Ver.1.0/2.0規格のデジタルカメラで撮影した画像データ（Exif ver.2.2/2.21/2.3準拠）

# 用紙／プリンタブルディスクのセットのしかた

ここでは、本製品で使用できる用紙の種類と、印刷する用紙を後トレイまたは手差しトレイにセットする方法、プリンタブルディスク（BD/DVD/CDなど）をセットする方法について説明しています。

# 用紙をセットする

## 用紙のセット位置について

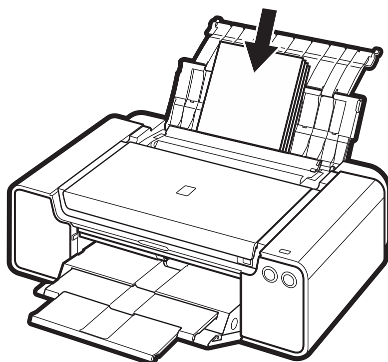
用紙は、後トレイと手差しトレイの２箇所にセットすることができます。
用紙サイズや種類に合わせて、給紙箇所を選んでください。
⇒「使用できる用紙について」（P.33）

参　考

- それぞれの給紙箇所への用紙のセット方法については、「後トレイに用紙をセットする」（P.29）、「手差しトレイに用紙をセットする」（P.31）を参照してください。

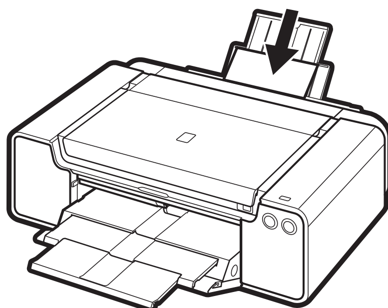
### 後トレイにはいろいろなサイズの用紙をまとめてセットできます

L判からA3ノビ、四切までのいろいろなサイズの用紙をセットできます。一度に複数枚セットでき、連続で印刷できます（用紙の種類によっては１枚ずつ給紙するものもあります）。
印刷するときにプリンタードライバーの印刷設定で、［給紙方法］を［後トレイ］に設定してください。



### 手差しトレイには大きな用紙や厚い用紙を１枚ずつセットできます

半切などの大きなサイズの用紙や、アート紙などの厚い用紙をセットできます。
印刷するときにプリンタードライバーの印刷設定で、［給紙方法］を［手差し］に設定してください。
普通紙は手差しトレイから給紙できません。普通紙に印刷する場合は、後トレイにセットしてください。



## 後トレイに用紙をセットする

後トレイには、A3ノビ、A3、B4、A4、B5、A5、レター、リーガル、KG、US 4×8、US 5×7、11×17（Tabloid）、はがき、往復はがき、L判、2L判、ワイド、六切、四切などの用紙をセットできます。

### ●普通紙に印刷するときの注意

重　要

- 普通紙をL判、2L判、KGサイズ、はがきの大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。

参　考

- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。キヤノン純正紙については、「使用できる用紙について」（P.33）を参照してください。
- 複写機などで使用される一般的なコピー用紙やキヤノン普通紙・ホワイトSW-101が使用できます。用紙の両面に印刷する場合は、キヤノン普通紙・ホワイト両面厚口SW-201がお勧めです。
  本製品で使用できる用紙サイズ、重さ／厚さについては、「使用できる用紙について」（P.33）を参照してください。

### ●はがきに印刷するときの注意

重　要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復はがきに印刷するときは、ご使用のアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで用紙サイズを必ず［往復はがき］に設定してください。
- 往復はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目がつくと、正しく給紙できず印字ずれや紙づまりの原因になります。

参　考

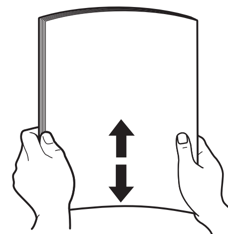
- はがきの両面に1面ずつ印刷するときは、きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとにあて名面を印刷することをお勧めします。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。キヤノン純正紙については、「使用できる用紙について」（P.33）を参照してください。

**はがきをセットする場合**

- はがきに印刷する場合は、用紙の種類ではがきに対応した種類を設定します。往復はがきに印刷する場合は、必ず用紙サイズで、［往復はがき］を設定します。
  印刷を実行すると、設定にしたがった印刷ガイドが表示されますので、メッセージにしたがって、はがきをセットしてください。
- 用紙ガイドを用紙に強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

## 1 用紙の準備をする

セットする用紙をそろえます。用紙に反りがあるときは、反りを直してください。



参　考

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。反りの直しかたについては、「困ったときには」の「印刷面が汚れる／こすれる」（P.84）を参照してください。
- キヤノン写真用紙・絹目調をご使用の場合は、用紙が反っていてもそのままセットして使用してください。丸めると用紙の表面にひび割れが発生し、印刷品質が低下する場合があります。

## 2 用紙をセットする

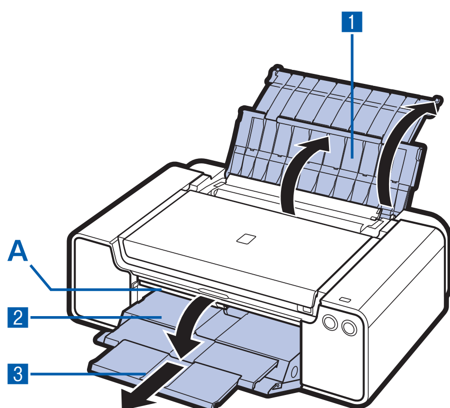
**1 後トレイの用紙サポートを開く**

**2 排紙トレイをゆっくり手前に開く**

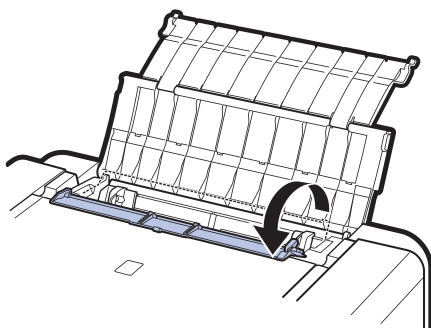
重　要

- 内部カバー（A）が開いているときは、必ず閉じてください。

**3 補助トレイを引き出す**




**4 給紙口カバーを開く**

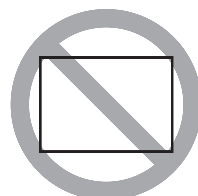


**5 用紙ガイド（B）を広げ、用紙の印刷する面を表にして、後トレイの中央にセットする**

重　要

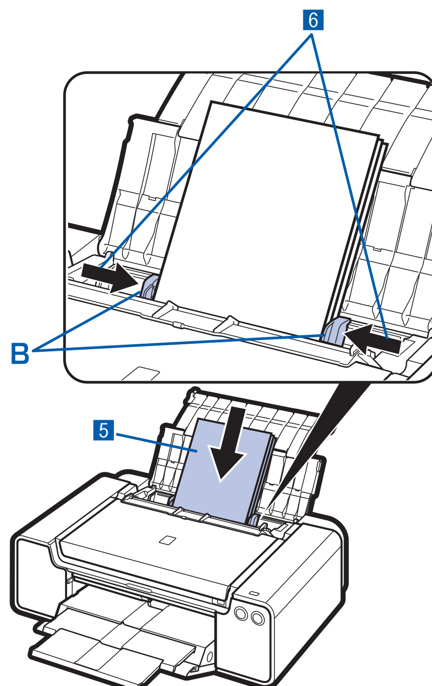
- 用紙（往復はがきを除く）は縦方向（C）にセットしてください。横方向（D）にセットすると紙づまりの原因となります。



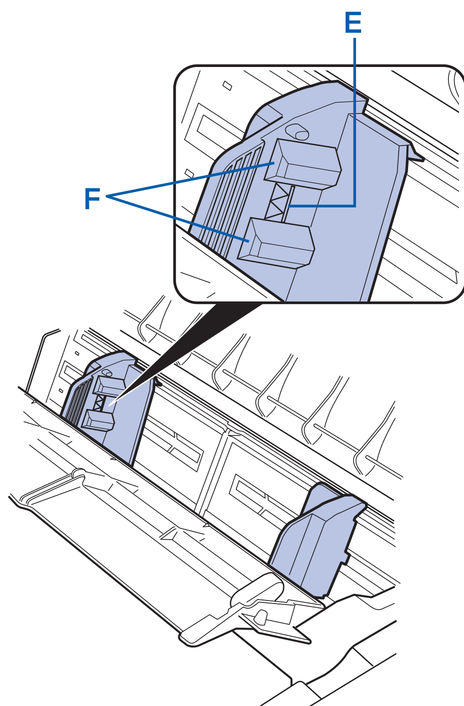

**6 用紙ガイド（B）を動かし、用紙の両端に合わせる**

用紙ガイドを用紙に強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。



参　考

- 用紙は（E）の線を超えないようにセットしてください。
- 用紙ガイドの突起（F）は、セットする用紙のサイズに応じて高さが変わります。この突起は指などで押し込まないでください。




7 給紙口カバーをゆっくり閉じる

参　考

- 給紙口カバーが開いていると、給紙されません。必ず、給紙口カバーを閉じてください。

参　考

**用紙をセットしたら**

- プリンタードライバーで、［給紙方法］を［後トレイ］にして、［出力用紙サイズ］（［用紙サイズ］）と［用紙の種類］をセットした用紙に合わせて設定します。
  Windowsの場合
  ⇒「プリンタードライバーを使って印刷する（Windows）」（P.12）
  Macintoshの場合
  ⇒「プリンタードライバーを使って印刷する（Macintosh）」（P.15）

## 手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイには、A3ノビ、A3、B4、A4、レター、リーガル、11×17（Tabloid）、六切、四切、半切などの用紙をセットできます。

参　考

- 普通紙は手差しトレイから給紙できません。普通紙に印刷する場合は、後トレイにセットしてください。
- PictBridge対応機器から半切サイズ以外の用紙に印刷する場合は、後トレイに用紙をセットしてください。PictBridge対応機器で使用できる用紙については、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

### 1 用紙をセットする

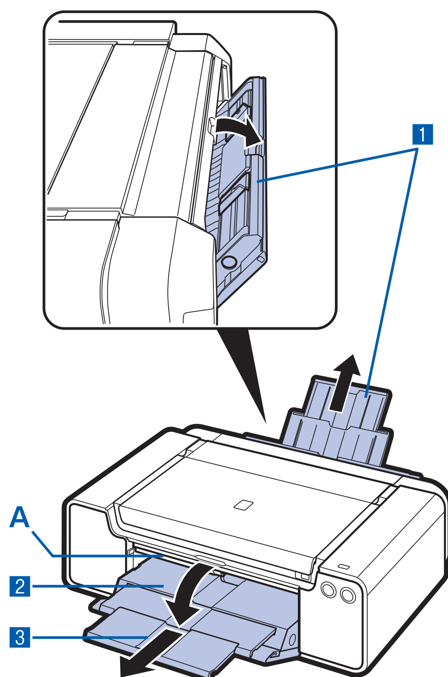
1 手差しトレイの用紙サポートを開き、引き出す

2 排紙トレイをゆっくり手前に開く

重　要

- 内部カバー（A）が開いているときは、必ず閉じてください。

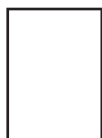
3 補助トレイを引き出す

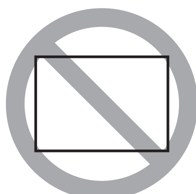


## 4 用紙ガイド（B）を広げ、用紙を１枚、印刷する面を表にして、手差しトレイの中央にセットする

重　要

• 用紙は縦方向（C）にセットしてください。横方向（D）にセットすると紙づまりの原因となります。



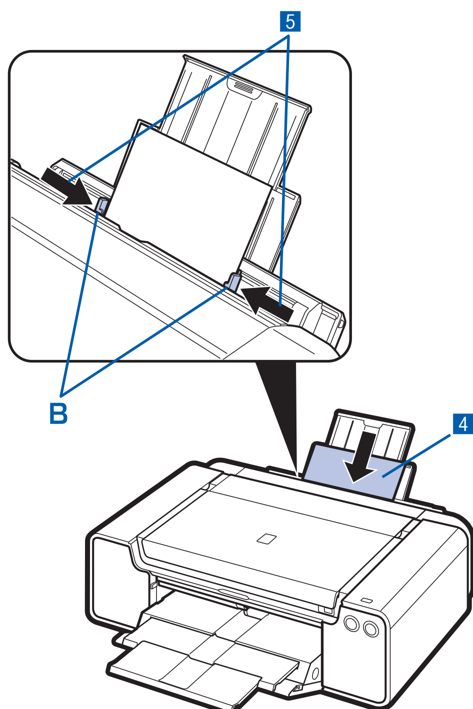




参　考

• 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。反りの直しかたについては、「困ったときには」の「印刷面が汚れる／こすれる」（P.84）を参照してください。
• キヤノン写真用紙・絹目調をご使用の場合は、用紙が反っていてもそのままセットして使用してください。丸めると用紙の表面にひび割れが発生し、印刷品質が低下する場合があります。

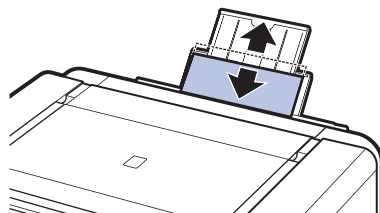
## 5 用紙ガイド（B）を動かし、用紙の両端に合わせる

用紙ガイドを用紙に強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。




## 6 用紙が正しくセットされているか確認する

用紙をつまんでわずかに上下させ、用紙の下端が手差しトレイの奥に突き当たっていること、用紙ガイドに正しく当たっていることを確認してください。



参　考

**用紙をセットしたら**

• プリンタードライバーで、［給紙方法］を［手差し］にして、［出力用紙サイズ］（［用紙サイズ］）と［用紙の種類］をセットした用紙に合わせて設定します。
Windowsの場合
⇒「プリンタードライバーを使って印刷する（Windows）」（P.12）
Macintoshの場合
⇒「プリンタードライバーを使って印刷する（Macintosh）」（P.15）

**続けて印刷する場合**

• 引き続き手差しトレイから印刷する場合は、印刷が終了してから次の用紙をセットしてください。

# 使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、写真や文書のための用紙はもちろん、シール紙やはがきなど、印刷の楽しさを広げるさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。

## 種類

### 市販の用紙

| 用紙の名称 | 最大積載枚数 | | 排紙トレイの最大積載枚数 | プリンタードライバーの設定 [用紙の種類] |
|---|---|---|---|---|
| | 後トレイ | 手差しトレイ | | |
| 普通紙（再生紙を含む）*2 | 約150枚<br>(半切は使用できません) | 使用できません *6 | 約50枚 | 普通紙 |
| はがき／年賀はがき | 40枚 | | 40枚 | 通信面：はがき<br>あて名面：すべてのはがき / はがき |
| インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき | 40枚 | | 40枚 | 通信面：インクジェットはがき<br>あて名面：すべてのはがき / はがき |
| 往復はがき *2 | 40枚 | | *3 | 通信面・あて名面：はがき |

### キヤノン純正紙

| 用紙の名称＜型番＞*1 | 最大積載枚数 | | 排紙トレイの最大積載枚数 | プリンタードライバーの設定 [用紙の種類] |
|---|---|---|---|---|
| | 後トレイ | 手差しトレイ | | |
| **書類の印刷に** | | | | |
| カラー普通紙<br>＜LC-301＞ | 約130枚 | 使用できません *6 | 約50枚 | 普通紙 |
| キヤノン普通紙・ホワイト<br>＜SW-101＞ | 約130枚 | | 約50枚 | 普通紙 |
| キヤノン普通紙・ホワイト両面厚口<br>＜SW-201＞ | 約100枚 | | 約50枚 | 普通紙 |
| **写真の印刷に** | | | | |
| キヤノン写真用紙・光沢 プロ [プラチナグレード]<br>＜PT-101＞*4 | A3ノビ、四切：1枚<br>A3、A4、2L判、六切：10枚<br>L判、はがき、KG：20枚<br>(半切は使用できません) | 1枚<br>(2L判、L判、はがき、KGは使用できません *6) | *3 | 光沢プロ<br>プラチナグレード |
| キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド<br>＜GL-101＞*4 | | | | 写真用紙 光沢ゴールド |
| キヤノン写真用紙・絹目調<br>＜SG-201＞*4 | | | | 写真用紙 絹目調 |
| マットフォトペーパー<br>＜MP-101＞ | | | | マットフォトペーパー |
| ファインアートペーパー・“Photo Rag”<br>＜FA-PR1＞*7 | 1枚 | 1枚 | | ファインアート<br>“Photo Rag” |
| ファインアートペーパー・“Museum Etching”<br>＜FA-ME1＞*7 | 使用できません *5 | | | ファインアート<br>“Museum Etching” |

| 用紙の名称＜型番＞*1 | 最大積載枚数 | | 排紙トレイの最大積載枚数 | プリンタードライバーの設定［用紙の種類］ |
|---|---|---|---|---|
| | 後トレイ | 手差しトレイ | | |
| **オリジナルグッズ作りに** | | | | |
| ピクサスプチシール＜PS-101＞*8（16面光沢フォトシール） | 1枚 | 使用できません *6 | *3 | 写真用紙 光沢ゴールド |
| ピクサスプチシール・フリーカット＜PS-201＞*8 | | | | 写真用紙 光沢ゴールド |
| フォトシールセット＜PSHRS＞*8（2面/4面/9面/16面） | | | | 写真用紙 光沢ゴールド |

*1　＜型番＞のあるものは、キヤノン純正紙です。用紙の裏表や使用上の注意については、各用紙の取扱説明書を参照してください。また、種類によって取り扱っているサイズが異なります。詳しくは、キヤノンピクサスホームページ canon.jp/pixusをご覧ください。

*2　用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を半分以下に減らしてください。（再生紙は古紙配合率100%の再生紙が使用できます。）

*3　にじみや変色を防ぐため、続けて印刷するときは、先に印刷した用紙を排紙トレイから取り出すことをお勧めします。

*4　用紙を重ねてセットすると、用紙を引き込む際に印刷面に跡が付いたり、用紙がうまく送られない場合があります。その場合は、用紙を1枚ずつセットしてください。

*5　後トレイから給紙した場合、故障の原因になることがありますので、必ず手差しトレイにセットしてください。

*6　手差しトレイから給紙した場合、故障の原因になることがありますので、必ず後トレイにセットしてください。

*7　印刷方向に対して、用紙の上下端35mmは印刷されません。

［出力用紙サイズ］（［用紙サイズ］）を［アートレター（余白35mm）］、［アートA4（余白35mm）］、［アートA3（余白35mm）］、［アートA3ノビ（余白35mm）］から選んでください。印刷できる範囲については、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
また、ファインアートペーパーをご使用になる場合は『活用ガイド』（電子マニュアル）の「役立つ情報」の「アート紙に印刷する前に」を参照してください。

*8　『セットアップCD-ROM』に付属のEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使うと印刷の設定がかんたんにできます。パソコンにインストールしてご使用ください。

### キヤノン純正紙以外の特殊な用紙

参　考

• キヤノン純正紙以外の用紙を使う場合は、他社製対応用紙を使うとよりきれいな印刷結果を得ることができます。
他社製対応用紙については、キヤノンピクサスホームページで紹介しています。
⇒canon.jp/pixus
他社製対応用紙の情報は、不定期に更新されます。また、他社製対応用紙の仕様は予告なく変更されることがあります。

#### セットのしかた

後トレイ、手差しトレイともに、1枚ずつセットします。

#### プリンタードライバーの設定と給紙箇所

| 用紙の特徴 | プリンタードライバーの設定［用紙の種類］ | 給紙箇所 | |
|---|---|---|---|
| | | 後トレイ | 手差しトレイ |
| 画材紙の風合いをもつ用紙 | 他社ファインアート紙１ *1 *2 | ○*3 | ○ |
| | 他社ファインアート紙２ *1 *2 | ○*3 | ○ |
| 表面に光沢感をもつ用紙 | 他社光沢紙（余白35mm）*1 *2 | ○*3 | ○ |
| | 他社光沢紙 | ○*3 | ○ |

*1　印刷方向に対して、用紙の上下端35mmは印刷されません。
［出力用紙サイズ］（［用紙サイズ］）を［アートレター（余白35mm）］、［アートA4（余白35mm）］、［アートA3（余白35mm）］、［アートA3ノビ（余白35mm）］から選んでください。印刷できる範囲については、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

*2　フチなし全面印刷はできません。

*3　重さ200g/m$^2$以下の用紙のみ。

参　考

• 付属のディスクトレイを使い、プリンタブルディスクに印刷することができます。詳しくは、「プリンタブルディスクをセットする前に」（P.39）を参照してください。
• PictBridge対応機器の写真を印刷するときの、用紙サイズと用紙の種類の設定方法については、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

## サイズ

使用できる用紙サイズは、以下のとおりです。

参　考

- 後トレイにセットできる用紙サイズは、以下のとおりです。
  A3ノビ、A3、B4、A4、B5、A5、レター、リーガル、KG、US 4×8、US 5×7、11×17（Tabloid）、はがき、往復はがき、L判、2L判、ワイド、六切、四切
- 手差しトレイにセットできる用紙サイズは、以下のとおりです。
  A3ノビ、A3、B4、A4、レター、リーガル、11×17（Tabloid）、六切、四切、半切

**定型：**

- レター（215.9×279.4mm）
- 11 x 17［Tabloid］（279.4×431.8mm）
- A4（210.0×297.0mm）
- A3ノビ（329.0×483.0mm）
- B4［B4（JIS）］（257.0×364.0mm）
- US 4 x 8（101.6×203.2mm）
- 六切（203.2×254.0mm）
- 半切（355.6×431.8mm）
- 2L判（127.0×178.0mm）
- 往復はがき（200.0×148.0mm）
- リーガル（215.9×355.6mm）
- A5（148.0×210.0mm）
- A3（297.0×420.0mm）
- B5［B5 JIS］（182.0×257.0mm）
- KG（101.6×152.4mm）
- US 5 x 7（127.0×177.8mm）
- 四切（254.0×304.8mm）
- L判（89.0×127.0mm）
- はがき（100.0×148.0mm）
- ワイド101.6 x 180.6mm［ワイド］（101.6×180.6mm）

- アートレター（余白35mm）（215.9×279.4mm）
- アートA3（余白35mm）（297.0×420.0mm）
- アートA4（余白35mm）（210.0×297.0mm）
- アートA3ノビ（余白35mm）（329.0×483.0mm）

**非定型：**

以下の範囲内で用紙サイズを設定することもできます。

- 最小サイズ：89.0mm×127.0mm（後トレイ）
  203.2mm×254.0mm（手差しトレイ）
- 最大サイズ：329.0mm×676.0mm（後トレイ）
  355.6mm×584.2mm（手差しトレイ）
  * Mac OS X v.10.4.11では、328.9mm×675.9mm（後トレイ）／355.5mm×584.1mm（手差しトレイ）までの範囲で用紙サイズを設定できます。

## 重さ／厚さ

後トレイ：64～105g/m$^2$（キヤノン純正紙以外の普通紙）

* キヤノン純正紙以外の特殊な用紙の場合は、重さ200g/m$^2$までご使用いただけます。
詳しくは、「キヤノン純正紙以外の特殊な用紙」（P.35）を参照してください。この範囲外の重さの用紙（キヤノン純正紙以外）は、紙づまりの原因となりますので使用しないでください。

手差しトレイ：0.1～0.6mm（350g/m$^2$以下）
この重さ／厚さを超える用紙は、紙づまりの原因となりますので使用しないでください。

## フチなし全面印刷に対応した用紙について

- フチなし全面印刷を行う場合、両面印刷を設定することはできません。
- リーガル／11×17（Tabloid）／A5／B5／B4サイズの用紙と普通紙、はがき、インクジェットはがき（あて名面）、往復はがき、アート紙にはフチなし全面印刷できません。

* キヤノン純正紙以外の特殊な用紙については、「キヤノン純正紙以外の特殊な用紙」（P.35）を参照してください。

## 使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている／反りのある／しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙
  後トレイ：重さ64g/m$^2$未満
  手差しトレイ：厚さ0.1mm未満
- 厚すぎる用紙
  後トレイ：キヤノン純正紙以外の普通紙で重さ105g/m$^2$を超えるもの
  * ただしキヤノン純正紙以外の特殊な用紙の場合は重さ200g/m$^2$までご使用いただけます。詳しくは、「キヤノン純正紙以外の特殊な用紙」（P.35）を参照してください。
  手差しトレイ：厚さ0.6mm／重さ350g/m$^2$を超えるもの
- はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙（はがき／L判など、A5サイズより小さい用紙に印刷する場合）
- 絵はがき
- 一度折り曲げた往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- 封筒
- 穴のあいている用紙
- 長方形以外の形状の用紙
- ホチキスや粘着剤などでとじている用紙
- 粘着剤の付いた用紙
- 表面にラメなどが付いている用紙
- 以下のキヤノン純正紙には印刷できません。
  キヤノン写真用紙・光沢GP-501、キヤノン写真はがき・光沢KH-301、ファインアートペーパー・プレミアムマットFA-PM1、高品位専用紙HR-101S、片面光沢名刺用紙KM-101、片面光沢名刺用紙KM-201、両面マット名刺用紙MM-101、およびTシャツ転写紙TR-301

## 用紙の取り扱いについて

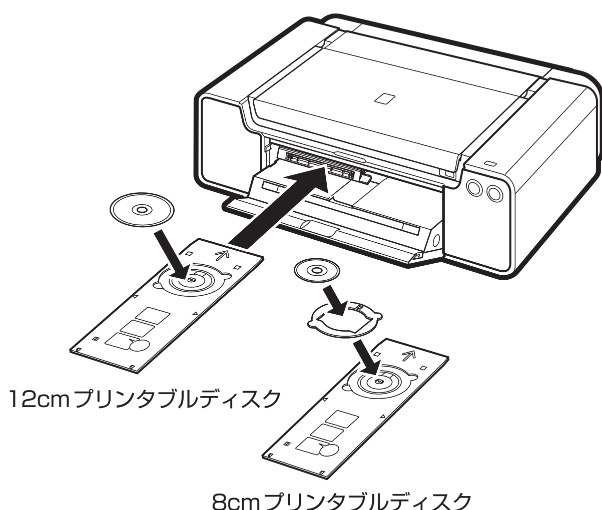
- すべての用紙は、こすったり、傷をつけたりしないように丁寧に扱ってください。
- できるだけ用紙の端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。手についた汗や油分が印刷面に付くと、印刷品質が低下する場合があります。
- 印刷後は、インクが十分に乾いてから取り扱ってください。また乾いたあとも、できるだけ印刷した面に触れないよう丁寧に扱ってください。顔料インクの特性上、こすったり、引っかいたりすると、インクがはがれる場合があります。
- 用紙は印刷する直前に、印刷する枚数だけをパッケージから取り出して使用してください。
- 反りを防ぐため、使用しない用紙は用紙が入っていたパッケージに入れ、水平に置いて保管してください。また、高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。

### 写真用紙に印刷するときは

温度や湿度が低い環境で印刷した場合、静電気の影響により、用紙の余白部分などに霧状のインクの汚れが付着することがあります。
そのため、「温度20℃以上、湿度20%以上」の環境でのご使用をお勧めします。
温度が20℃未満の場合は、湿度40%以上でのご使用をお勧めします。

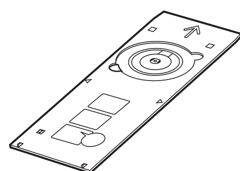
# プリンタブルディスクをセットする

プリンタブルディスク（BD/DVD/CDなど）に印刷するには、付属のディスクトレイにプリンタブルディスクをセットして本体に差し込みます。
プリンタブルディスクへの印刷方法については、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

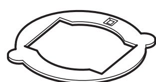



## プリンタブルディスクをセットする前に

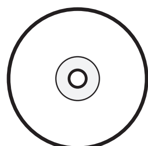
プリンタブルディスクに印刷するには次のものが必要です。



ディスクトレイ（本製品に付属）
＊表面に「H」と入っています



8cmディスクアダプター
（8cmプリンタブルディスクに印刷するときに使用）
＊ディスクトレイに装着されています



市販の12cmまたは8cmプリンタブルディスク
レーベル面がインクジェット方式のプリンターに対応したもの

参　考

- プリンタブルディスクとは、レーベル面に特殊な加工が施された印刷が可能なディスクです。推奨のプリンタブルディスクを使うと、よりきれいな印刷結果を得ることができます。
推奨品についての最新情報は、キヤノンサポートホームページ（canon.jp/support）でご確認ください。

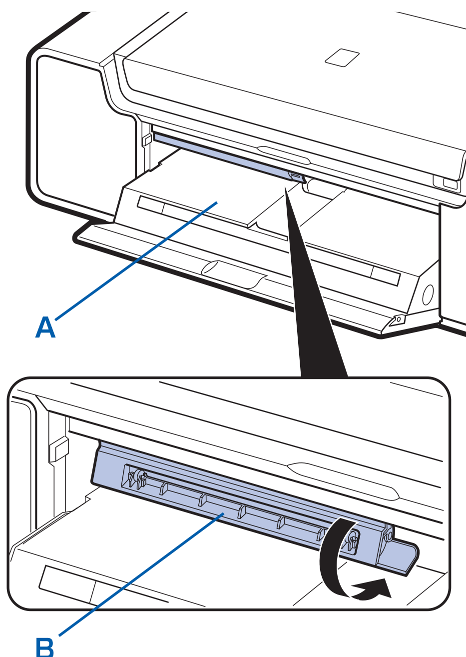
## プリンタブルディスクをセットする

重　要

- プリンタブルディスクのセットを促すメッセージが表示されるまでは、ディスクトレイはセットしないでください。動作中にディスクトレイをセットすると本製品を損傷するおそれがあります。
- 手差しトレイに用紙がセットされている場合は、取り除いてください。

### 1　排紙トレイ(A)をゆっくり手前に開く

### 2　内部カバー(B)を手前に開く

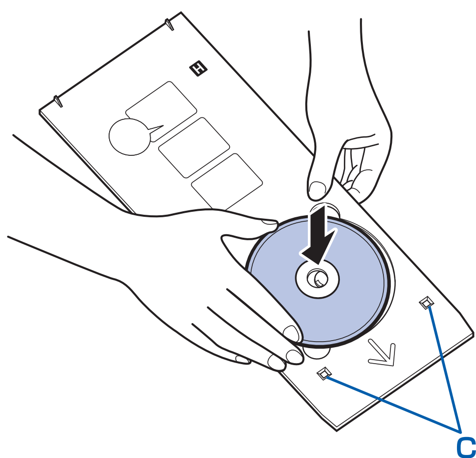


## 3 ディスクトレイにプリンタブルディスクをセットする

重要

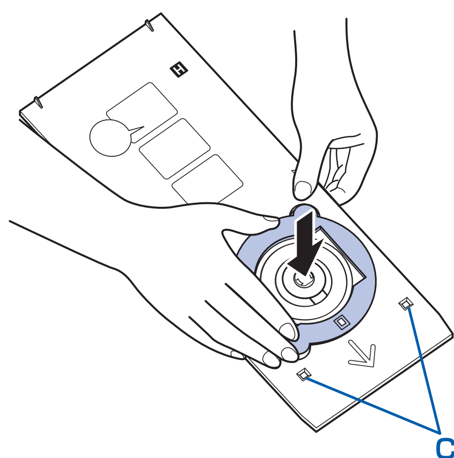
- ディスクトレイにゴミなどがないことを確認してからセットしてください。
- セットするときにプリンタブルディスクの印刷面や反射板（C）に触れないでください。

**12cmプリンタブルディスクの場合：**
**印刷面を上にして、プリンタブルディスクをディスクトレイにセットする**

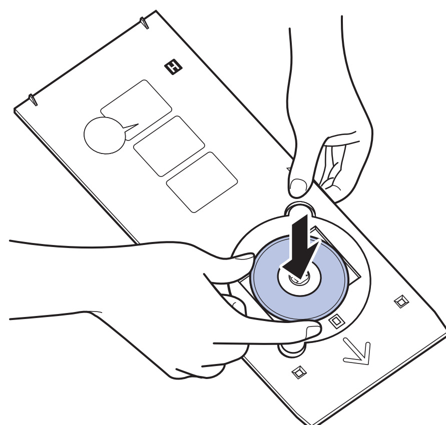



**8cmプリンタブルディスクの場合：**

**1 8cmディスクアダプター両端の突起部分を、ディスクトレイのくぼみに合わせてセットする**




**2 印刷面を上にして、8cmプリンタブルディスクをディスクトレイにセットする**



## 4 ディスクトレイをセットする

**重　要**

- 本製品が動作中（電源ランプが白色に点滅）にディスクトレイをセットしないでください。

**参　考**

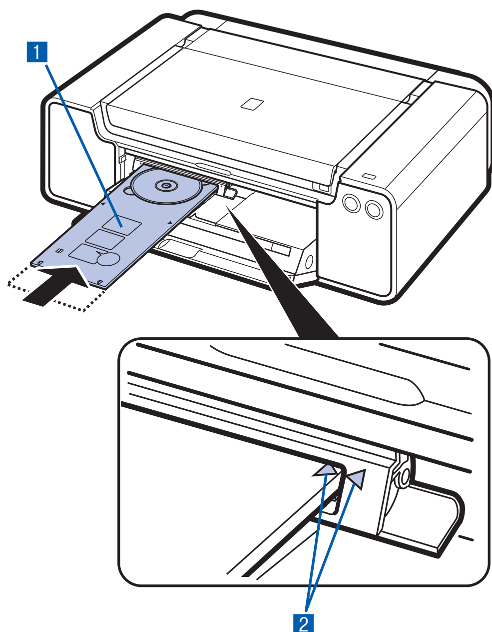
- 本製品が印刷準備を行うため、セットしたディスクトレイが排出されることがあります。その場合は、電源ランプが点滅から点灯に変わるまで待ち、画面の指示にしたがって、ディスクトレイをセットし直してください。

**1 ディスクトレイを内部カバーにセットする**

**2 ディスクトレイの矢印（▷）と、内部カバーの矢印（◁）がほぼ合うところまで、まっすぐ挿入する**

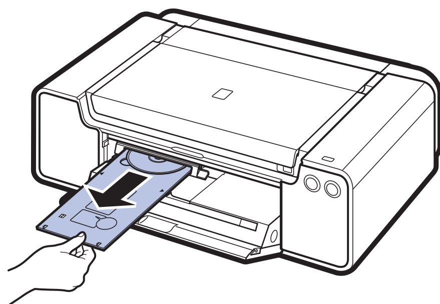
**重　要**

- 内部カバーの矢印（◁）の位置より奥にディスクトレイを押し込まないでください。




## プリンタブルディスクを取り出す

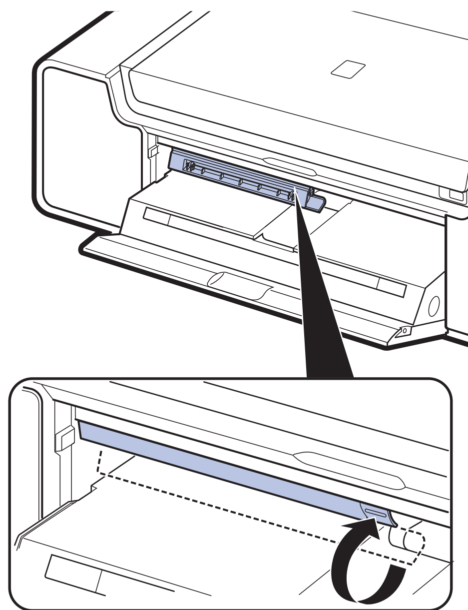
## 1 ディスクトレイを手前に引いて取り出す



## 2 内部カバーを閉じる

**重　要**

- 内部カバーを開いた状態では、通常の用紙を使った印刷はできません。必ず内部カバーを閉じてください。



## 3 プリンタブルディスクを取り外す

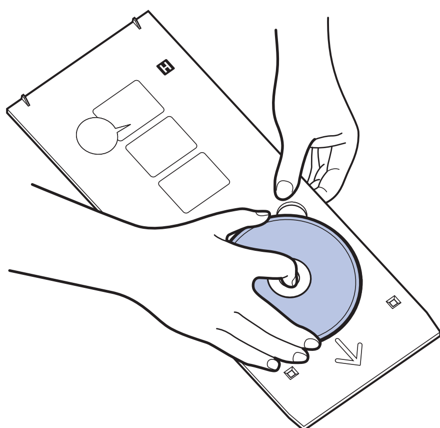
**重　要**

- 取り外す際に印刷面に触れないでください。

**参　考**

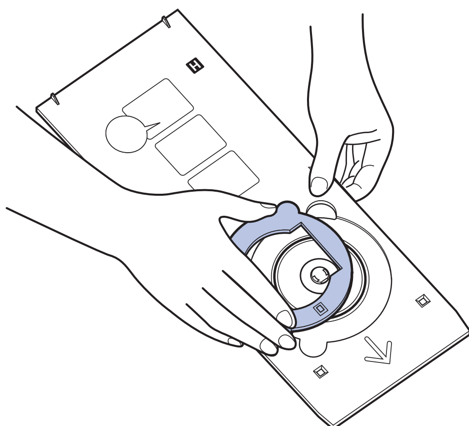
- 印刷面が十分に乾いてから、取り外してください。ディスクトレイ上に印刷された場合や、プリンタブルディスクの外側および内側の透明部分に印刷された場合は、印刷面が乾いてから拭き取ってください。

**12cmプリンタブルディスクの場合：**
**ディスクトレイからプリンタブルディスクを取り外す**

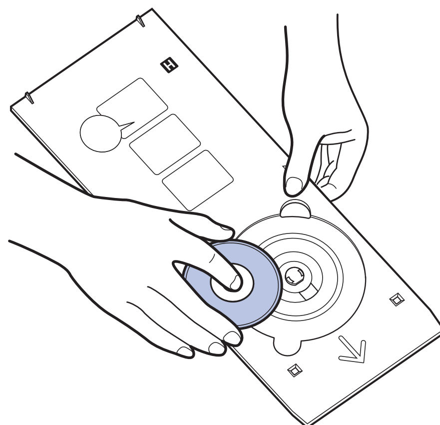


**8cmプリンタブルディスクの場合：**

**1** 8cmディスクアダプターを取り外す

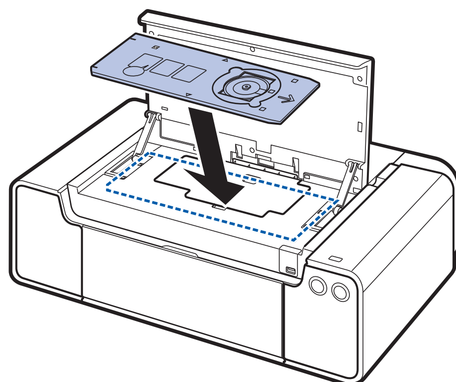


**2** ディスクトレイから8cmプリンタブルディスクを取り外す



## ディスクトレイの収納について

ディスクトレイを使用しないときは、本製品のトップカバー内部にあるディスクトレイ収納部に収納してください。



**重　要**

- ディスクトレイは反ると使用できなくなることがあります。必ず平らなところに保管してください。

# お手入れ

ここでは、インクがなくなったときのインクタンクの交換方法、印刷がかすれたときのクリーニングの方法、用紙がうまく送られない場合の対処方法などについて説明します。

# インクタンクを交換する

インクの残量に関する警告やエラーが発生すると、エラーランプがオレンジ色に点滅してお知らせします。エラーランプの点滅回数を確認してから、「困ったときには」の「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.71）を参照してエラーの対処をしてください。

参　考

- 本製品で使用できるインクタンクの番号については、本書の裏表紙を参照してください。
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.51）を参照してください。

## 交換の操作

インクタンクの交換が必要な場合は、次の手順で行います。

重　要

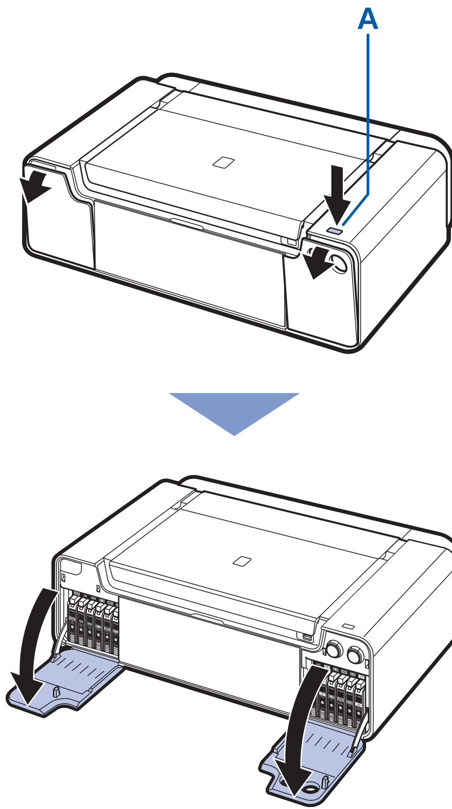
- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。
（*すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。）
- 非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「取付期限」までに本製品に取り付けてください。また、開封後 6 ヶ月以内に使い切るようにしてください（本製品に取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします）。

参　考

- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷をするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。
また、本製品の性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニング、システムクリーニングでも、各色のインクが使われます。
インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。
詳しくは巻末の「ヒント集」を参照してください。

## 1 電源が入っていることを確認する

## 2 タンクカバーを開く




**1 タンクカバーオープンボタン（A）を押す**

タンクカバーオープンボタンが青色に点滅し、左右のタンクカバーが開き始めます。
完全にタンクカバーが開くと、タンクカバーオープンボタンがゆっくり点滅します。

**重　要**

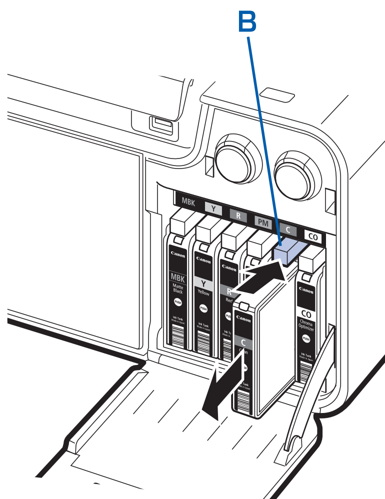
- 必ずタンクカバーオープンボタンを押してタンクカバーを開いてください。手で無理にタンクカバーを開けようとすると、故障の原因になります。
- タンクカバーの前には物を置かないでください。タンクカバーが完全に開かない場合はエラーランプが点滅し、タンクカバーオープンボタンが消灯します。

**参　考**

- 通常、タンクカバーオープンボタンは消灯していますが、インクに関するエラーや警告が発生して、インクタンクの確認が必要な状態になると青色に点灯します。どちらの場合でも、タンクカバーオープンボタンを押してタンクカバーを開くことができます。
- タンクカバーを開くときは、トップカバーを閉じてください。トップカバーが開いていると、タンクカバーオープンボタンを押してもタンクカバーは開きません。
- タンクカバーオープンボタンを押してからタンクカバーが開くまでの時間は、本製品の状態により異なります。通常、約５秒〜約１分かかります。

## 3 インクランプの点滅が速いインクタンクを取り外す

ここでは、シアン（C）のインクタンクを交換する方法について説明します。
インクタンク取り出しボタン（B）を押し、インクタンクを取り出します。



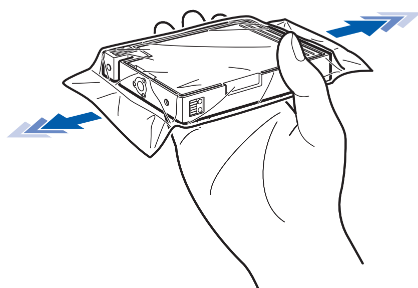

**重　要**

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例にしたがって処分してください。
  また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」（P.112）を参照してください。

**参　考**

- 一度に複数のインクタンクを外さず、必ず１つずつ交換してください。
- インクランプの点滅速度については、「インクの状態を確認する」（P.49）を参照してください。

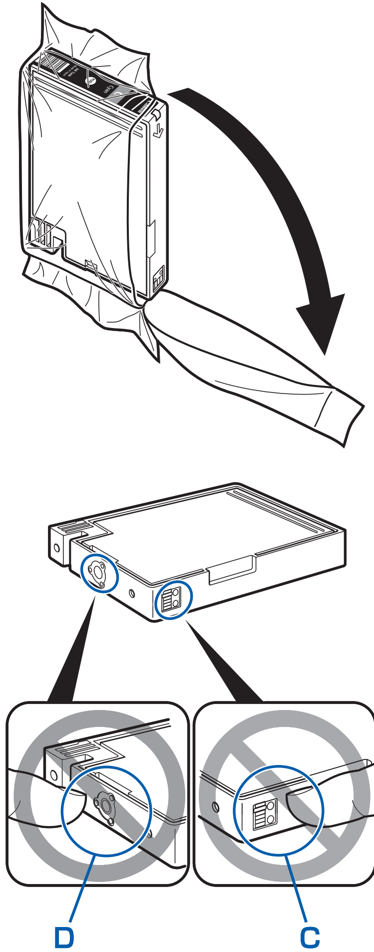
## 4 インクタンクを準備する



**1** 新しいインクタンクを袋から取り出す前に、水平方向に５～６回振る

**重　要**

- インクタンクを落としたり、力を加えたりするなど乱暴に扱うことは避けてください。

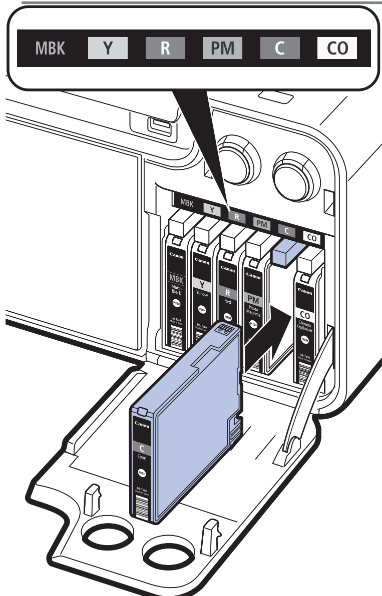



2 **インクタンクを袋から取り出す**

**重　要**

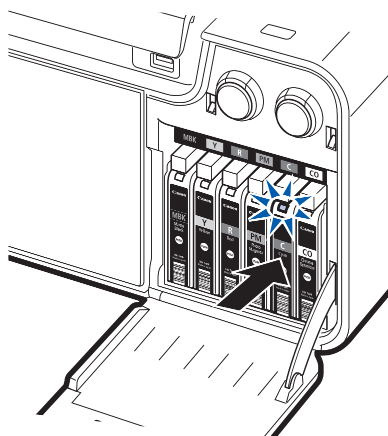
- インクタンクのコンタクト面（C）やジョイント面（D）には触れないでください。

# 5 インクタンクを取り付ける




1 **新しいインクタンクを取り付け位置に差し込む**

ラベルの色に合わせて取り付けます。




**2** **インクタンク前面の PUSH 部分をしっかり押して、インクタンクを固定する**

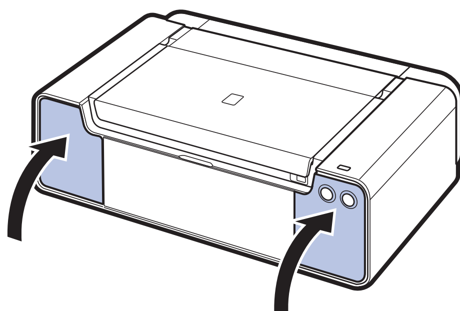
正しく取り付けると、インクランプが赤く点灯します。

重　要

- インクタンクの取り付け位置を間違えると差し込めません。取り付け位置の上部に付いているラベルに合わせ、インクタンクを正しい位置に取り付けてください。
- ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。必ずすべてのインクタンクをセットしてください。
- 一度取り付けたインクタンクは、次回交換するまで取り外さないでください。インクが十分に残っているときにインクタンクを取り外すと、インクが飛び散る場合があります。

## 6 タンクカバーを閉じる

左右のタンクカバーを、「カチッ」と音がするまで閉じてください。
インクタンクの交換後、自動的にインクをかき混ぜる動作が開始され、タンクカバーオープンボタンが青色点滅します。インクをかき混ぜる間、本製品が振動します。タンクカバーオープンボタンが消灯し、動作音がしなくなるまでお待ちください（約1分）。



参　考

- タンクカバーオープンボタンが点滅している場合は、左右のタンクカバーがしっかり閉まっているか確認してください。
- タンクカバーを閉じたあとにエラーランプがオレンジ色に点滅した場合は、「困ったときには」の「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.71）を参照してください。
- 罫線がずれて印刷されるなど、プリントヘッドの位置ずれが確認されたときには、プリントヘッドの位置を調整します。⇒P.60

# インクの状態を確認する

Windowsをご使用の場合はプリンター状態の確認画面、Macintoshをご使用の場合はCanon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）でインクの状態を確認できます。
インクの残量についてお知らせがあるときは、図の（A）の部分にマークが表示されます。

Windows




Macintosh




例：

インクが少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

参考

- 印刷中にメッセージが表示される場合があります。メッセージの内容を確認して必要な対処を行ってください。

確認画面の表示方法は以下のとおりです。

Windows

## 1 プリンタードライバーの設定画面を開く⇒P.66

## 2 ［ユーティリティ］シートの［プリンター状態の確認...］ボタンをクリックする

［インク詳細情報］メニューをクリックすると、インク情報を確認することができます。

参考

- 印刷中の場合は、タスクバー上のプリンターのアイコンをクリックして表示させることもできます。
  Windows VistaまたはWindows XPをご使用の場合は、タスクバー上の［Canon（ご使用の製品名）］をクリックして表示します。

Macintosh

## 1 Canon IJ Printer Utilityを開く⇒P.66

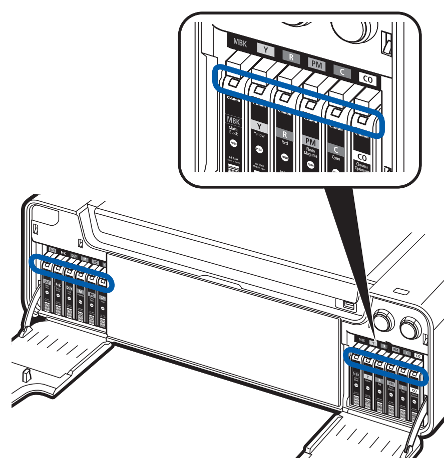
## 2 ポップアップメニューから[インク情報]を選ぶ

[インク詳細情報] ボタンをクリックすると、インク情報を確認することができます。

参 考

**インクランプで確認する**

タンクカバーを開けて、インクランプで確認することができます。




1 電源が入っていることを確認する

2 タンクカバーを開く⇒P.45

3 インクランプの状態を確認する
インクランプの状態を確認したら、左右のタンクカバーを閉じてください。⇒P.48

**点灯**

インクタンクは正しく取り付けられています。

**ゆっくり点滅（約３秒間隔）**


・・・繰り返し

インクが少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

**はやく点滅（約１秒間隔）**


・・・繰り返し

インクランプがはやく点滅している場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。本製品のエラーランプをご確認ください。⇒P.71

**消灯**

インクタンクがしっかり取り付けられていないか、システムクリーニング機能を無効にしています。インクタンクがしっかり取り付けられていない場合は、インクタンクの(PUSH)の部分をしっかり押してください。
インクタンクを取り付け直してもインクランプが点灯しない場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。本製品のエラーランプをご確認ください。⇒P.71

# 印刷にかすれやむらがあるときには

印刷結果がかすれたり、色が正しく印刷されないときは、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。以下の手順に沿って、ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認し、プリントヘッドのクリーニングを行います。
また、罫線がずれるなど印刷結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

重　要

- プリントヘッドやインクタンクを洗浄したり、拭いたりしないでください。プリントヘッドやインクタンクの故障の原因になります。

参　考

**お手入れを行う前に**

- インクの状態を確認してください。⇒P.49
- プリンタードライバーの印刷品質を上げることで、印刷結果が改善される場合があります。詳しくは『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

## 印刷がかすれている、むらがある場合：

**Step 1**
ノズルチェックパターンを印刷する⇒P.52
ノズルチェックパターンを確認する⇒P.54

パターンに横すじがある場合

**Step 2**
プリントヘッドをクリーニングする⇒P.55

２回繰り返しても改善されない場合

**Step 3**
プリントヘッドを強力クリーニングする⇒P.58

改善されない場合

**Step 4**
システムクリーニングする
⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）

クリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認

参　考

- Step ４までの操作を行っても症状が改善されない場合は、電源を切って24時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行ってください。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.111

## 罫線がずれるなど印刷に均一感がない場合：

プリントヘッド位置を調整する⇒P.60

## ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

**用意するもの：A4サイズの普通紙１枚**

参　考

- インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。⇒P.44

**パソコンを使わずにノズルチェックパターンを印刷する**

- ノズルチェックパターンは、本製品のリセットボタンを押して印刷することもできます。
  1. 電源が入っていることを確認し、後トレイにA4サイズの普通紙を１枚セットする
  2. 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す
     内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。
  3. リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に2回点滅したときに離す
     ノズルチェックパターンが印刷されます。
     印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。
     ノズルチェックパターンを確認して、必要な対処をしてください。⇒P.54

**Windows**

### 1 電源が入っていることを確認する

### 2 後トレイにA4サイズの普通紙を１枚セットする

重　要

- 手差しトレイからは、ノズルチェックパターンの印刷はできません。必ず後トレイに用紙をセットしてください。

### 3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す

重　要

- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

### 4 プリンタードライバーの設定画面を開く⇒P.66

### 5 ノズルチェックパターンを印刷する

1. ［ユーティリティ］タブをクリックする
2. ［ノズルチェックパターン印刷］をクリックする




3. メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする
   ノズルチェックパターンが印刷されます。
   印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。

参　考

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、ノズルチェックパターンを印刷する前の確認事項が表示されます。

### 6 ノズルチェックパターンを確認する⇒P.54

## Macintosh

## 1 電源が入っていることを確認する

## 2 後トレイにA4サイズの普通紙を1枚セットする

**重 要**

- 手差しトレイからは、ノズルチェックパターンの印刷はできません。必ず後トレイに用紙をセットしてください。

## 3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す

**重 要**

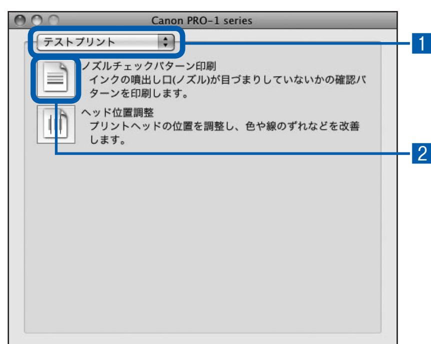
- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

## 4 Canon IJ Printer Utility(キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ)を開く⇒P.66

## 5 ノズルチェックパターンを印刷する

1 ポップアップメニューから［テストプリント］を選ぶ

2 ［ノズルチェックパターン印刷］をクリックする




3 メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。
印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。

**参 考**

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、ノズルチェックパターンを印刷する前の確認事項が表示されます。

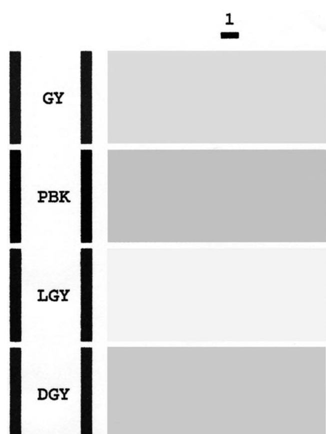
## 6 ノズルチェックパターンを確認する⇒P.54

## ノズルチェックパターンを確認する

ノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

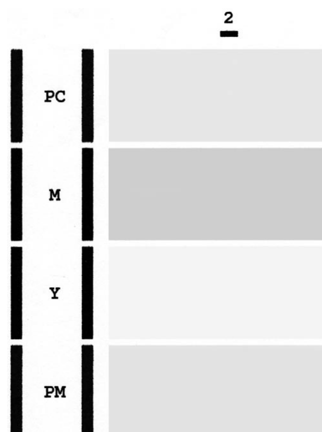
### 1 パターンに横すじが入っていないかを確認する

**グループ１**



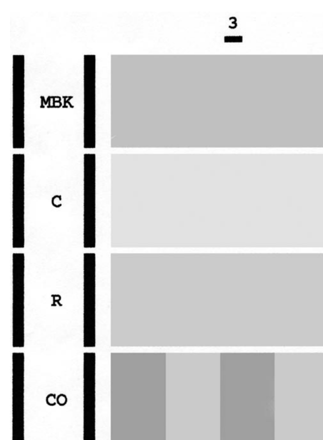

パターンに横すじがある場合は、グループ１（GY、PBK、LGY、DGYのいずれか）のインクふき出し口（ノズル）のクリーニングが必要

**グループ２**

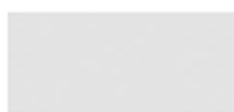



パターンに横すじがある場合は、グループ２（PC、M、Y、PMのいずれか）のインクふき出し口（ノズル）のクリーニングが必要

**グループ３**




パターンに横すじがある場合は、グループ３（MBK、C、R、COのいずれか）のインクふき出し口（ノズル）のクリーニングが必要



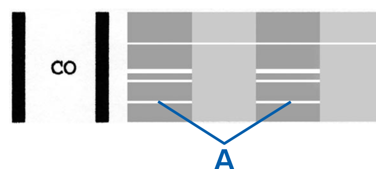
（横すじがない場合）
⇒クリーニング不要



（横すじがある場合）
⇒クリーニングが必要

**参　考**

- COは無色であるため、MBKのパターンに重ねて印刷しています。COのパターンでは、濃いグレーの部分に横すじ（A）が入っていないか確認してください。



## 2 必要な対処をとる

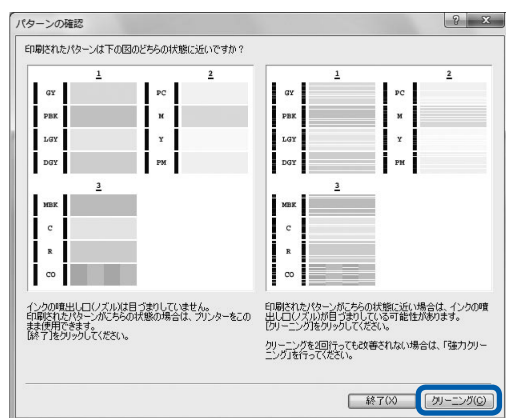
**クリーニングが不要な場合**

［パターンの確認］ダイアログで［終了］ボタンをクリックしてノズルチェックパターンの確認を終了します。

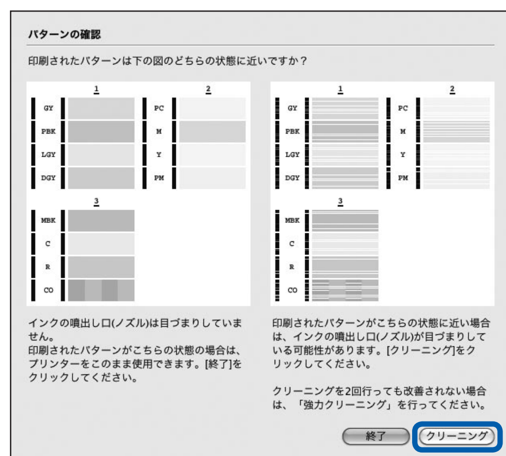
**クリーニングが必要な場合**

**1 ［クリーニング］ボタンをクリックする**

Windows




Macintosh




**2 後トレイにA4サイズの普通紙を1枚セットする**

以降は、次の「プリントヘッドをクリーニングする」（Windowsの場合はP.55、Macintoshの場合はP.56）の手順**5**の**3**に進んでください。

参考

- 巻末の「ヒント集」にノズルチェックパターンの良い例、悪い例がカラーで掲載されています。そちらもあわせて参照してください。

## プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンに横すじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

**用意するもの：A4サイズの普通紙１枚**

参考

**パソコンを使わずにクリーニングする**

- プリントヘッドを全色一括でクリーニングするときは、本製品のリセットボタンを押して行うこともできます。
  1 電源が入っていることを確認する
  2 リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に１回点滅したときに離す
  プリントヘッドのクリーニングが開始されます。電源ランプが点滅したあと白色に点灯すると、クリーニングが終了します。クリーニングが終わったら、ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。⇒P.54

Windows

ノズルチェックパターンを印刷したあとに表示される［パターンの確認］ダイアログ（P.55）で［クリーニング］ボタンをクリックした場合は、プリントヘッドのクリーニングが開始されます。後トレイにA4サイズの普通紙を１枚セットして、手順**5**の**3**から行ってください。

## 1 電源が入っていることを確認する

## 2 後トレイにA4サイズの普通紙を１枚セットする

重 要

- 手差しトレイからは、クリーニング終了後にノズルチェックパターンの印刷はできません。必ず後トレイに用紙をセットしてください。

## 3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す

**重　要**

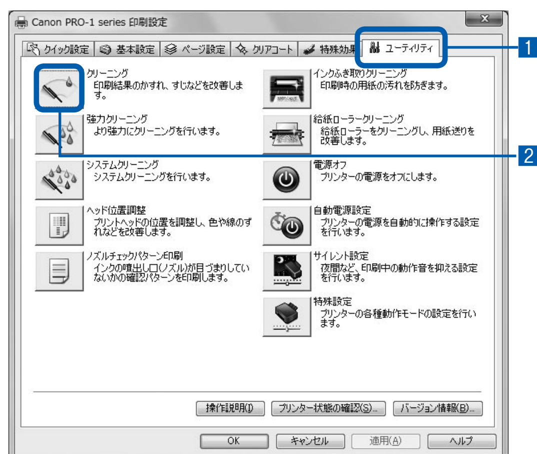
- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

## 4 プリンタードライバーの設定画面を開く⇒P.66

## 5 プリントヘッドをクリーニングする

**1 ［ユーティリティ］タブをクリックする**

**2 ［クリーニング］をクリックする**




**3 クリーニングするインクのグループを選ぶ**

**参　考**

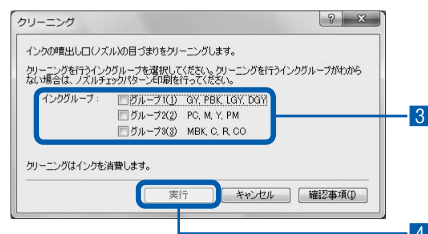
- ノズルチェックパターンを確認し、GY、PBK、LGY、DGYの部分のいずれかに横すじがある場合は［グループ1］、PC、M、Y、PMの部分のいずれかに横すじがある場合は［グループ2］、MBK、C、R、COの部分のいずれかに横すじがある場合は［グループ3］を選んでください。
  ノズルチェックパターンについては、「ノズルチェックパターンを確認する」（P.54）を参照してください。

**4 ［実行］ボタンをクリックする**

電源ランプが白色に点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約4分かかります。

**参　考**

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。




**5 メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする**

ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

## 6 ノズルチェックパターンを確認する⇒P.54

**参　考**

- クリーニングを2回繰り返しても改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。⇒P.58

### Macintosh

ノズルチェックパターンを印刷したあとに表示される［パターンの確認］ダイアログ（P.55）で［クリーニング］ボタンをクリックした場合は、プリントヘッドのクリーニングが開始されます。後トレイにA4サイズの普通紙を1枚セットして、手順**5**の**3**から行ってください。

## 1 電源が入っていることを確認する

## 2 後トレイにA4サイズの普通紙を1枚セットする

**重　要**

- 手差しトレイからは、クリーニング終了後にノズルチェックパターンの印刷はできません。必ず後トレイに用紙をセットしてください。

## 3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す

**重　要**

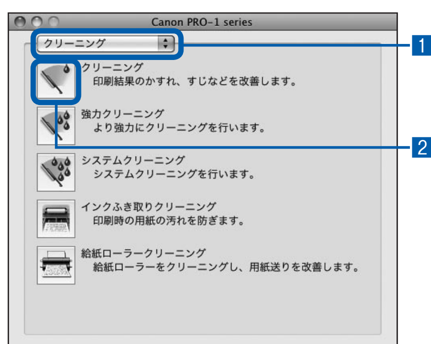
- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

## 4 Canon IJ Printer Utilityを開く
⇒P.66

## 5 プリントヘッドをクリーニングする

**1** ポップアップメニューに［クリーニング］が表示されていることを確認する

**2**［クリーニング］をクリックする




**3** クリーニングするインクのグループを選ぶ

**参　考**

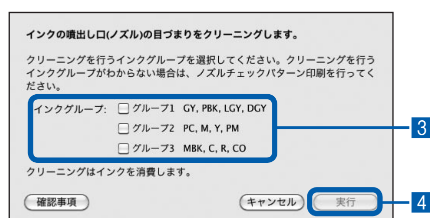
- ノズルチェックパターンを確認し、GY、PBK、LGY、DGYの部分のいずれかに横すじがある場合は［グループ1］、PC、M、Y、PMの部分のいずれかに横すじがある場合は［グループ2］、MBK、C、R、COの部分のいずれかに横すじがある場合は［グループ3］を選んでください。
ノズルチェックパターンについては、「ノズルチェックパターンを確認する」（P.54）を参照してください。

**4**［実行］ボタンをクリックする

電源ランプが白色に点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約4分かかります。

**参　考**

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。




**5** メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

## 6 ノズルチェックパターンを確認する
⇒P.54

**参　考**

- クリーニングを2回繰り返しても改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。⇒P.58

## プリントヘッドを強力クリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

**用意するもの：A4サイズの普通紙１枚**

**Windows**

### 1 電源が入っていることを確認する

### 2 後トレイにA4サイズの普通紙を１枚セットする

**重　要**

- 手差しトレイからは、クリーニング終了後にノズルチェックパターンの印刷はできません。必ず後トレイに用紙をセットしてください。

### 3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す

**重　要**

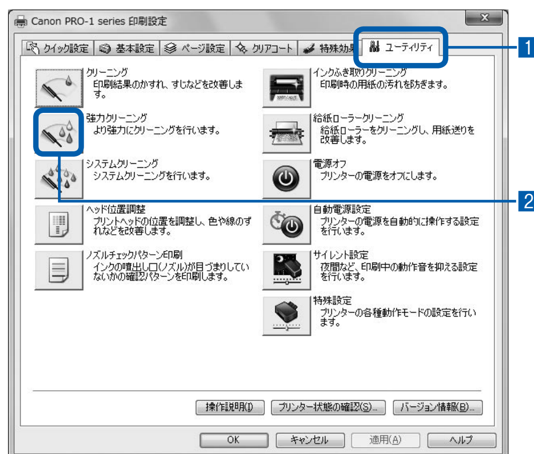
- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

### 4 プリンタードライバーの設定画面を開く⇒P.66

### 5 プリントヘッドを強力クリーニングする

**1** ［ユーティリティ］タブをクリックする

**2** ［強力クリーニング］をクリックする




**3** 強力クリーニングするインクのグループを選ぶ

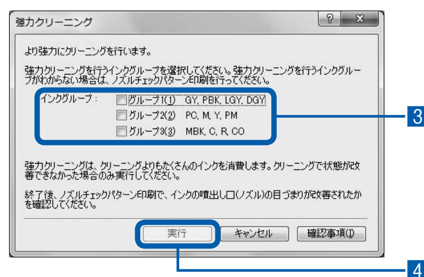
**参　考**

- ノズルチェックパターンを確認し、GY、PBK、LGY、DGYの部分のいずれかに横すじがある場合は［グループ1］、PC、M、Y、PMの部分のいずれかに横すじがある場合は［グループ2］、MBK、C、R、COの部分のいずれかに横すじがある場合は［グループ3］を選んでください。ノズルチェックパターンについては、「ノズルチェックパターンを確認する」（P.54）を参照してください。

**4** ［実行］ボタンをクリックする

**参　考**

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、強力クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。



**5** **メッセージを確認して、［OK］ボタンをクリックする**

電源ランプが白色に点滅するとプリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約4分かかります。

**6** **メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする**

ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

## 6 ノズルチェックパターンを確認する ⇒P.54の手順1

特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。⇒P.44

改善されない場合は、システムクリーニングを行います。詳しくは、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

システムクリーニングを行っても改善されない場合は、電源を切って24時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒P.111

## Macintosh

## 1 電源が入っていることを確認する

## 2 後トレイにA4サイズの普通紙を1枚セットする

**重　要**

- 手差しトレイからは、クリーニング終了後にノズルチェックパターンの印刷はできません。必ず後トレイに用紙をセットしてください。

## 3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す

**重　要**

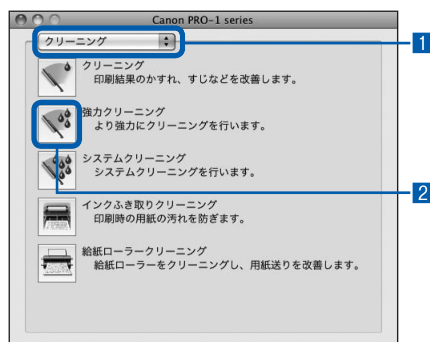
- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

## 4 Canon IJ Printer Utilityを開く ⇒P.66

## 5 プリントヘッドを強力クリーニングする

**1** **ポップアップメニューに［クリーニング］が表示されていることを確認する**

**2** **［強力クリーニング］をクリックする**




**3** **強力クリーニングするインクのグループを選ぶ**

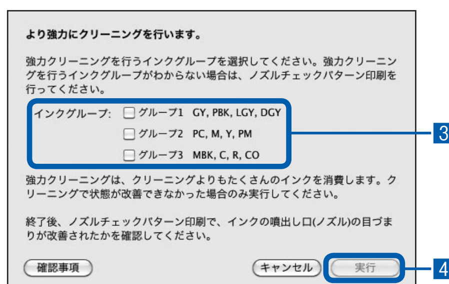
**参　考**

- ノズルチェックパターンを確認し、GY、PBK、LGY、DGYの部分のいずれかに横すじがある場合は［グループ1］、PC、M、Y、PMの部分のいずれかに横すじがある場合は［グループ2］、MBK、C、R、COの部分のいずれかに横すじがある場合は［グループ3］を選んでください。
ノズルチェックパターンについては、「ノズルチェックパターンを確認する」（P.54）を参照してください。

**4** ［実行］ボタンをクリックする

参　考

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、強力クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。




**5** メッセージを確認して、［OK］ボタンをクリックする

電源ランプが白色に点滅するとプリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約4分かかります。

**6** メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

## 6 ノズルチェックパターンを確認して、［パターンの確認］ダイアログで［終了］ボタンをクリックする ⇒P.54の手順1

特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。⇒P.44

改善されない場合は、システムクリーニングを行います。詳しくは、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

システムクリーニングを行っても改善されない場合は、電源を切って24時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒P.111

# プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整します。

**用意するもの：A4サイズのマットフォトペーパー（MP-101）2枚**

参　考

- インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。⇒ P.44

**パソコンを使わずに調整する**

- プリントヘッド位置の調整は、本製品のリセットボタンを押して行うこともできます。

  **1** 電源が入っていることを確認し、後トレイに付属の用紙またはキヤノン純正のA4サイズのマットフォトペーパー（MP-101）を2枚セットする
  印刷面（より白い面）を表にしてセットします。

  **2** 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す
  内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

  **3** リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に4回点滅したときに離す
  プリントヘッド位置調整シートが印刷され、ヘッド位置が自動的に調整されます。印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。

**Windows**

## 1 電源が入っていることを確認する

## 2 後トレイに付属の用紙またはA4サイズのマットフォトペーパー（MP-101）を2枚セットする

印刷面（より白い面）を表にして後トレイにセットします。

重　要

- 手差しトレイからは、自動でプリントヘッド位置調整はできません。必ず後トレイに用紙をセットしてください。

## 3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す

**重　要**

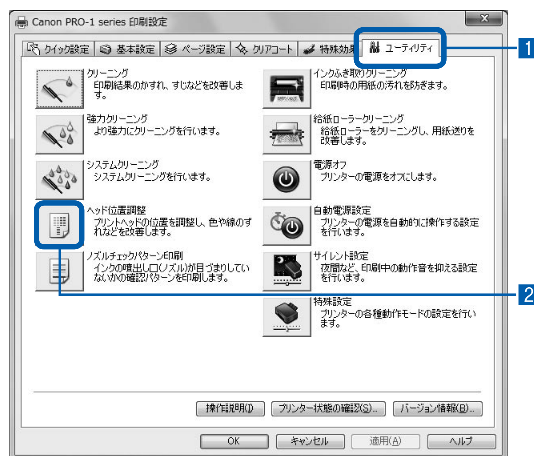
- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

## 4 プリンタードライバーの設定画面を開く⇒P.66

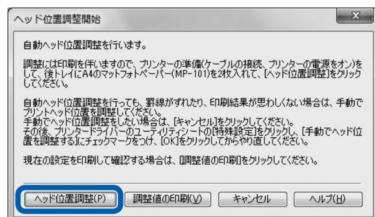
## 5 プリントヘッド位置を調整する

**1** ［ユーティリティ］タブをクリックする

**2** ［ヘッド位置調整］をクリックする




**3** メッセージを確認して、［ヘッド位置調整］ボタンをクリックする




プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。印刷が終了するまで約9～10分かかります。

**参　考**

- 自動調整が正しく行えなかったときには、エラーランプが点滅します。「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11回 自動ヘッド位置調整に失敗した」（P.73）を参照してください。
- 記載の手順でプリントヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、手動でプリントヘッドの位置調整を行ってください。
  詳しくは、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

# Macintosh

## 1 電源が入っていることを確認する

## 2 後トレイに付属の用紙またはA4サイズのマットフォトペーパー（MP-101）を2枚セットする

印刷面（より白い面）を表にして後トレイにセットします。

**重　要**

- 手差しトレイからは、自動でプリントヘッド位置調整はできません。必ず後トレイに用紙をセットしてください。

## 3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す

**重　要**

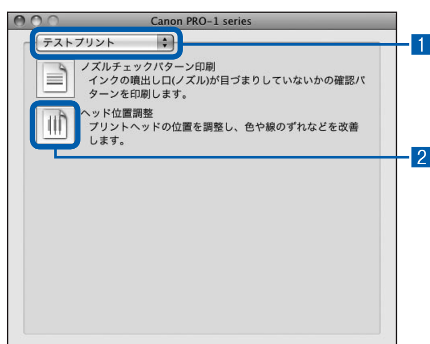
- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

## 4 Canon IJ Printer Utilityを開く⇒P.66

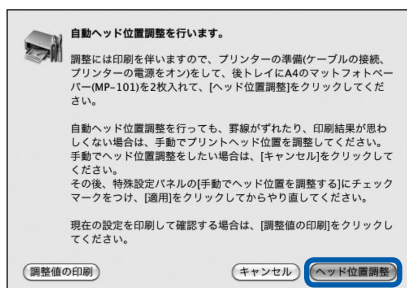
## 5 プリントヘッド位置を調整する

**1** ポップアップメニューから［テストプリント］を選ぶ

**2** ［ヘッド位置調整］をクリックする




**3** メッセージを確認して、［ヘッド位置調整］ボタンをクリックする




プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。印刷が終了するまで約9～10分かかります。

**参　考**

- 自動調整が正しく行えなかったときには、エラーランプが点滅します。「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11回 自動ヘッド位置調整に失敗した」（P.73）を参照してください。
- 記載の手順でプリントヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、手動でプリントヘッドの位置調整を行ってください。
  詳しくは、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

# 給紙ローラーをクリーニングする

給紙ローラーに紙粉や汚れがつくと、用紙がうまく送られないことがあります。そのような場合は、給紙ローラーのクリーニングを行います。給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

**用意するもの：A4サイズの普通紙3枚**

**Windows**

## 1 電源が入っていることを確認する

## 2 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す

**重　要**

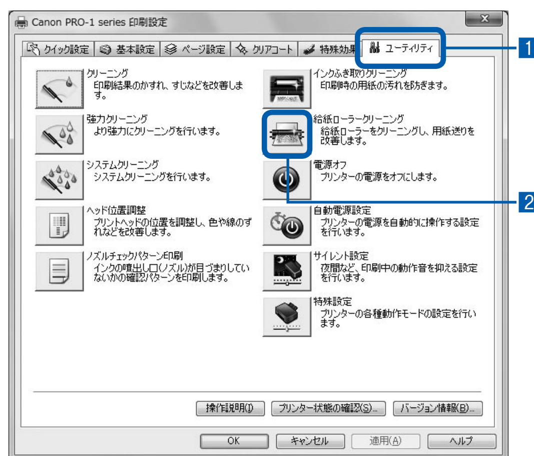
• 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

## 3 プリンタードライバーの設定画面を開く⇒P.66

## 4 給紙ローラークリーニングを選ぶ

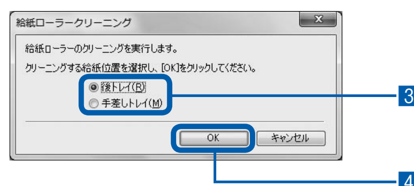
**1 ［ユーティリティ］タブをクリックする**

**2 ［給紙ローラークリーニング］をクリックする**




**3 クリーニングする給紙箇所（［後トレイ］または［手差しトレイ］）を選ぶ**

**4 ［OK］ボタンをクリックする**




3で［手差しトレイ］を選んだ場合は、手順6へ進んでください。

## 5 用紙を使用せずに給紙ローラーをクリーニングする

**1 メッセージにしたがって、後トレイにセットされている用紙をすべて取り除く**

**2 ［OK］ボタンをクリックする**

給紙ローラーが回転してクリーニングが開始されます。

## 6 用紙を使用して給紙ローラーをクリーニングする

**手順4の3で［後トレイ］を選んだ場合**

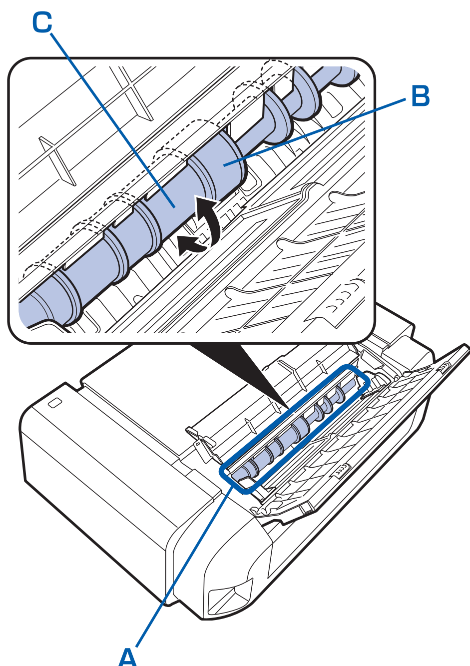
**1 給紙ローラーの回転が停止したことを確認し、メッセージにしたがって、後トレイにA4サイズの普通紙を3枚セットする**

**2 ［OK］ボタンをクリックする**

クリーニングが開始されます。用紙が排出されるとクリーニングが終了します。
給紙ローラークリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

**3 完了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックする**

後トレイのクリーニングで改善が見られない場合は、電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜き、湿らせた綿棒などを使って後トレイ内にある給紙ローラー（中央の太いローラーと左右に3つずつあるローラー）(A) を回しながら拭いてください。給紙ローラー (B) は指で触らず、シャフト部分 (C) を指で回しながら綿棒で拭いてください。




綿棒による清掃が終わったら、本製品の電源を入れ、もう一度給紙ローラークリーニングの手順**1**から行ってください。
上記の操作を行っても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.111

**手順4の3で［手差しトレイ］を選んだ場合**

**1 メッセージを確認して、［OK］ボタンをクリックする**

**2 メッセージにしたがって、手差しトレイにA4サイズの普通紙を1枚セットする**

**3 ［OK］ボタンをクリックする**

クリーニングが開始されます。用紙が排出されると1回目のクリーニングが終了します。
給紙ローラークリーニング中は、ほかの操作を行わないでください。

**4 手順2と3の操作を2回繰り返す**

3回実行すると給紙ローラークリーニングが終了します。

**5 完了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックする**

上記の操作を行っても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.111

## Macintosh

## 1 電源が入っていることを確認する

## 2 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出す

**重要**

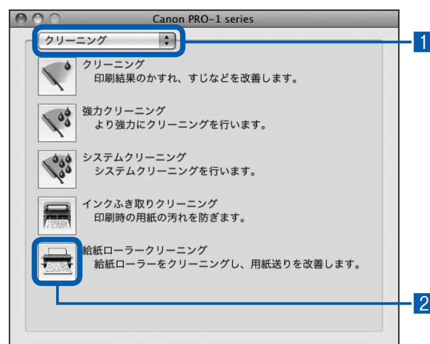
- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

## 3 Canon IJ Printer Utilityを開く ⇒P.66

## 4 給紙ローラークリーニングを選ぶ

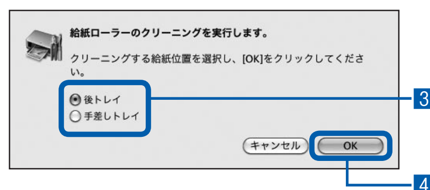
**1 ポップアップメニューに［クリーニング］が表示されていることを確認する**

**2 ［給紙ローラークリーニング］をクリックする**




**3 クリーニングする給紙箇所（［後トレイ］または［手差しトレイ］）を選ぶ**

**4 ［OK］ボタンをクリックする**




3で［手差しトレイ］を選んだ場合は、手順**6**へ進んでください。

## 5 用紙を使用せずに給紙ローラーをクリーニングする

**1 メッセージにしたがって、後トレイにセットされている用紙をすべて取り除く**

**2 [OK] ボタンをクリックする**

給紙ローラーが回転してクリーニングが開始されます。

## 6 用紙を使用して給紙ローラーをクリーニングする

### 手順4の3で [後トレイ] を選んだ場合

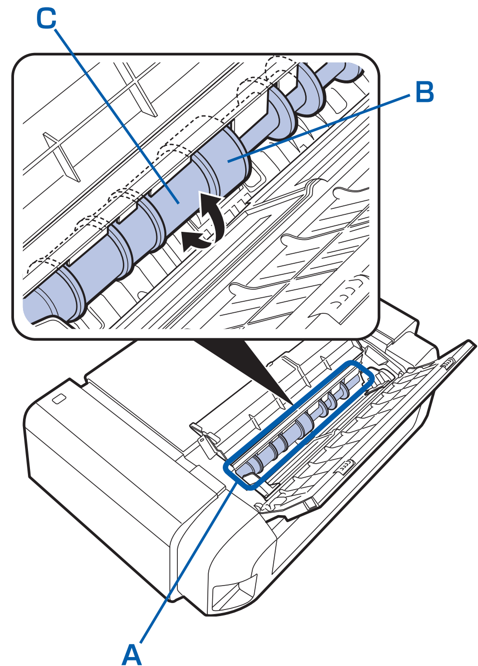
**1 給紙ローラーの回転が停止したことを確認し、メッセージにしたがって、後トレイにA4サイズの普通紙を3枚セットする**

**2 [OK] ボタンをクリックする**

クリーニングが開始されます。用紙が排出されるとクリーニングが終了します。

給紙ローラークリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

後トレイのクリーニングで改善が見られない場合は、電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜き、湿らせた綿棒などを使って後トレイ内にある給紙ローラー（中央の太いローラーと左右に3つずつあるローラー）(A) を回しながら拭いてください。給紙ローラー (B) は指で触らず、シャフト部分 (C) を指で回しながら綿棒で拭いてください。




綿棒による清掃が終わったら、本製品の電源を入れ、もう一度給紙ローラークリーニングの手順**1**から行ってください。

上記の操作を行っても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.111

### 手順4の3で [手差しトレイ] を選んだ場合

**1 メッセージを確認して、[OK] ボタンをクリックする**

**2 メッセージにしたがって、手差しトレイにA4サイズの普通紙を1枚セットする**

**3 [OK] ボタンをクリックする**

クリーニングが開始されます。用紙が排出されると1回目のクリーニングが終了します。

給紙ローラークリーニング中は、ほかの操作を行わないでください。

**4 手順2と3の操作を2回繰り返す**

3回実行すると給紙ローラークリーニングが終了します。

上記の操作を行っても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.111

# メンテナンス画面を表示する

本製品のメンテナンス操作は、プリンタードライバーの設定画面（Windows）やCanon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）画面（Macintosh）を表示して行います。

## プリンタードライバーの設定画面を表示する（Windows）

参　考

- 本製品の電源が入っており、本製品とパソコンが接続されていることを確認してください。

### 1 ［スタート］メニューから以下のように選ぶ

- Windows 7をご使用の場合は、［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選びます。
- Windows Vistaをご使用の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］→［ハードウェアとサウンド］→［プリンタ］を選びます。
- Windows XPをご使用の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］を選びます。

### 2 ［Canon（ご使用の製品名）］アイコンを右クリックし、［印刷設定］を選ぶ

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

参　考

- プリンタードライバーの設定画面は、ご使用のアプリケーションソフトやマイ プリンタから開くこともできます。
  ⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）



## Canon IJ Printer Utility画面を表示する（Macintosh）

参　考

- 本製品の電源が入っており、本製品とパソコンが接続されていることを確認してください。

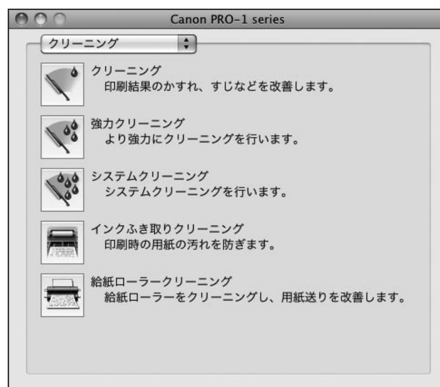
### 1 ［システム環境設定］を開き、［プリントとファクス］を選ぶ

### 2 ［プリンタ］からご使用の製品名を選び、［オプションとサプライ ...］をクリックする

### 3 ［ユーティリティ］をクリックする

### 4 ［プリンタユーティリティを開く］をクリックする

Canon IJ Printer Utilityが表示されます。




詳しくは『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

**Mac OS X v.10.5.x、Mac OS X v.10.4.11 をご使用の場合**

- Canon IJ Printer Utilityの表示方法は以下のとおりです。
  1 ［システム環境設定］を開き、［プリントとファクス］を選ぶ
  2 ［プリンタ］からご使用の製品名を選び、［プリントキューを開く ...］（または［プリントキュー ...］）をクリックする
  印刷ジョブの一覧が表示されます。
  3 ［ユーティリティ］をクリックする
  Canon IJ Printer Utilityが起動します。

  詳しくは『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

# 困ったときには

本製品を使用中にトラブルが発生したときは、ここでの対処方法を参照してください。
ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明しています。該当するトラブルが見つからないときには、『活用ガイド』（電子マニュアル）をあわせて参照してください。
LANのセットアップ時のトラブルについては、『ネットワーク設置で困ったときには』を参照してください。

## エラーが発生したときは

印刷中に用紙がなくなる、または紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すエラーメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法にしたがって操作してください。

**Windows**




**Macintosh**

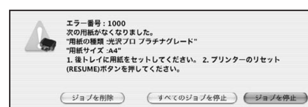
### Mac OS X v.10.6.xをご使用の場合



### Mac OS X v.10.5.xをご使用の場合



### Mac OS X v.10.4.11をご使用の場合




## 電源が入らない

**チェック 1** **電源ボタンを押してみてください**

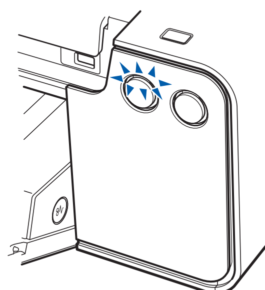
**チェック 2** **本製品と電源コードがしっかりと接続されているかを確認し、電源を入れ直してください**

**チェック 3** **電源プラグをコンセントから抜き、10分以上たってから、電源プラグをコンセントにつないで本製品の電源を入れ直してください**

それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」(P.111)

# プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している

本製品にエラーが起きると、エラーランプ（オレンジ色）が点滅します。エラーランプの点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。









| 点滅状態／原因 | 対処方法 |
|---|---|
| **2回**<br>**用紙またはディスクトレイがない／給紙できない** | 後トレイまたは手差しトレイに用紙をセットして、本製品のリセットボタンを押してください。<br>プリンタブルディスク（BD/DVD/CDなど）に印刷する場合は、本製品に付属のディスクトレイ（Hのマークがあるもの）を使用してください。ディスクトレイにディスクをセットしてから本製品にディスクトレイを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。<br>正しいセット方法については「プリンタブルディスクをセットする」（P.39）を参照してください。 |
| **3回**<br>**排紙トレイが閉じている／給紙口カバーが開いている／手差しトレイが紙づまり処理位置になっている／ディスクレーベル印刷が実行できない／紙づまり** | • 排紙トレイが閉じている場合は、排紙トレイを開いてください。印刷を再開します。<br>• 給紙口カバーが開いている場合は、ゆっくりと閉じて、本製品のリセットボタンを押してください。印刷を再開します。<br>• 手差しトレイが紙づまり処理位置になっている場合は、給紙位置に戻して、本製品のリセットボタンを押してください。<br>• ディスクレーベル印刷を開始するときに手差しトレイに用紙がセットされている場合は、手差しトレイから用紙を抜いて、本製品のリセットボタンを押してください。<br>上記の対処を行っても解決しない場合は、用紙がつまっている可能性があります。つまった用紙を取り除き、用紙を正しくセットして本製品のリセットボタンを押してください。<br>⇒「用紙がつまった」（P.95） |

| 点滅状態／原因 | 対処方法 |
|---|---|
| **4回**<br>**インクタンクが取り付けられていない／インクタンクが正しくセットされていない／インクがなくなった可能性がある** | • インクタンクが取り付けられていません。<br>インクタンクを取り付けてください。<br>• インクタンクが正しくセットされていません（インクランプが消灯しています）。<br>正しいインクタンクをセットしてください。<br>• 印刷を続けると、インクがなくなる可能性があります。<br>インクタンクを交換することをお勧めします。<br>印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンターのリセットボタンを押すと、印刷を続けることができます。この場合、印刷中にインクがなくなると、ページの途中でも印刷を中断して排紙されます。<br>⇒「インクタンクを交換する」（P.44）<br>参　考<br>• 複数のインクランプが点滅している場合は、「インクの状態を確認する」（P.49）を参照して、インクタンクの状態を確認してください。 |
| **5回**<br>**プリントヘッドが取り付けられていない／ジョイントレバーが正しく閉じられていない／プリントヘッドの不良** | 『かんたんスタートガイド』の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。<br>プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドをいったん取り外し、取り付け直してください。<br>ジョイントレバーが正しく閉じられていない場合は、以下の手順で閉じてください。<br>**1 トップカバーとヘッドカバーを開ける**<br>**2 ジョイントレバーをしっかりと上げる**<br>参　考<br>• ジョイントレバーは「カチッ」と音がするまで、押し上げてください。<br>**3 ヘッドカバーを取り付けてからトップカバーを閉じる**<br>それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性もあります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。<br>⇒「お問い合わせの前に」（P.111） |
| **6回**<br>**内部カバーが開いている／閉じている** | ディスクレーベル印刷を開始するときに内部カバーが閉じている場合は、内部カバーを開きディスクトレイをセットしてから本製品のリセットボタンを押してください。<br>ディスクレーベル印刷をしていないときは、内部カバーを閉じて、本製品のリセットボタンを押してください。<br>印刷中に内部カバーを開閉しないでください。故障の原因になります。 |
| **7回**<br>**インクタンクが正しい位置にセットされていない** | • 正しい位置にセットされていないインクタンクがあります（インクランプが点滅しています）。<br>• 同じ色のインクタンクが複数セットされています（インクランプが点滅しています）。<br>各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。<br>⇒「インクタンクを交換する」（P.44） |

| 点滅状態／原因 | 対処方法 |
|---|---|
| **8回**<br>**インク吸収体が満杯になりそう** | インク吸収体が満杯に近づいています。<br>本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。<br>この状態になった場合、本製品のリセットボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めに修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。<br>⇒「お問い合わせの前に」（P.111） |
| **9回**<br>**デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定の時間が経過している／本製品で対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている** | • カメラ接続部に接続している機器を確認してください。本製品と接続して直接印刷できるのは、PictBridge対応機器です。<br>• 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できないことがあります。接続しているUSB ケーブルを抜き、再度USB ケーブルを接続してください。<br>PictBridge対応機器から印刷する場合、ご使用のデジタルカメラの機種により、接続する前にPictBridge 対応機器で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。<br>それでもエラーが解決されないときは、ほかの写真を選んで印刷できるかどうかを確認してください。 |
| **10回**<br>**排紙トレイが紙づまり処理位置になっている** | 排紙トレイを排紙位置に戻して、本製品のリセットボタンを押してください。 |
| **11回**<br>**自動ヘッド位置調整に失敗した／用紙サイズの設定が印刷する用紙の幅と合っていない** | **自動プリントヘッド位置調整をしていた場合：**<br>• ノズルが目づまりしています。<br>本製品のリセットボタンを押してエラーを解除し、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。<br>⇒「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.52）<br>• A4サイズ以外の用紙がセットされています。<br>本製品のリセットボタンを押してエラーを解除し、キヤノン純正のA4サイズの用紙（マットフォトペーパー MP-101）を後トレイに2枚セットしてください。<br>自動でプリントヘッド位置調整を行う場合は、必ず後トレイに用紙をセットしてください。<br>• 本製品の排紙口内に強い光が当たっています。<br>本製品のリセットボタンを押してエラーを解除し、排紙口内に光が当たらないように調整してください。<br>上記の対策をとったあと、再度ヘッド位置調整を行ってもエラーが解決されないときには、本製品のリセットボタンを押してエラーを解除したあと、手動でプリントヘッド位置調整を行ってください。<br>⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）の「手動でプリントヘッド位置を調整する」 |

| 点滅状態／原因 | 対処方法 |
| --- | --- |
| **11回**<br>**自動ヘッド位置調整に失敗した／用紙サイズの設定が印刷する用紙の幅と合っていない** | **ノズルチェックパターンの印刷／手動プリントヘッド位置調整をしていた場合：**<br>A4サイズ以外の用紙がセットされています。<br>本製品のリセットボタンを押してエラーを解除し、後トレイにA4サイズの用紙をセットしてから、操作をやり直してください。<br>ノズルチェックパターンを印刷する場合や手動でプリントヘッド位置調整を行う場合は、必ず後トレイに用紙をセットしてください。<br>**通常の印刷をしていた場合：**<br>Windows<br>• 本製品のリセットボタンを押してエラーを解除してください。次に、プリンタードライバーの［ページ設定］シートで［用紙サイズ］の設定を確認し、設定と同じサイズの用紙をセットしてから、印刷し直してください。<br>• 設定と同じサイズの用紙をセットしていても、このエラーが発生する場合は、プリンタードライバーで用紙の幅を検知しない設定にしてください。<br>用紙の幅を検知しない設定にする場合は、プリンタードライバーの設定画面を開き、［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［用紙の幅を検知する］のチェックマークを外してから、［OK］ボタンをクリックしてください。<br>プリンタードライバーの設定画面の開きかたについては「プリンタードライバーの設定画面を表示する（Windows）」（P.66）を参照してください。<br>* 印刷後は［用紙の幅を検知する］のチェックマークを付け、［OK］ボタンをクリックしてください。<br>Macintosh<br>• 本製品のリセットボタンを押してエラーを解除してください。次に、ページ設定ダイアログで［用紙サイズ］の設定を確認し、設定と同じサイズの用紙をセットしてから、印刷し直してください。<br>• 設定と同じサイズの用紙をセットしていても、このエラーが発生する場合は、Canon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）で用紙の幅を検知しない設定にしてください。<br>用紙の幅を検知しない設定にする場合は、Canon IJ Printer Utilityのポップアップメニューから［特殊設定］を選び、［用紙の幅を検知する］のチェックマークを外してから、［適用］ボタンをクリックしてください。<br>Canon IJ Printer Utilityの開きかたについては「Canon IJ Printer Utility画面を表示する（Macintosh）」（P.66）を参照してください。<br>* 印刷後は［用紙の幅を検知する］のチェックマークを付け、［適用］ボタンをクリックしてください。 |
| **12回**<br>**タンクカバーが開いている／タンクカバーが開かない** | 印刷するときにタンクカバーが開いている場合は、左右のタンクカバーをしっかりと閉じてください。<br>インクタンクの交換をするときにタンクカバーが開かなかった場合は、タンクカバーの前に障害物がないか確認してください。障害物がある場合は、障害物を取り除いて、再度タンクカバーオープンボタンを押してください。 |

| 点滅状態／原因 | 対処方法 |
| --- | --- |
| **13回**<br>**インクの残量が不明** | インクの残量を正しく検知できません。(インクランプが点滅しています)。<br>タンクカバーオープンボタンを押して、インクタンクを交換してください。<br>印刷を再開します。<br>一度空になったインクタンクが取り付けられています。このまま印刷を続けると、品質保持に必要なシステムクリーニングが行えなくなります。<br>印刷を続けるにはシステムクリーニング機能を無効にする必要があります。<br>無効にする場合は、プリンターのリセットボタンを５秒以上押してから離してください。*<br>* この操作を行うと、システムクリーニング機能を無効にしたことを履歴に残します。<br>システムクリーニング機能を無効にすると、すじが発生したり、インクがまったく出なくなるなどの印字不良が起きる可能性があります。<br>また、この状態で使い続けると、ヘッドに損傷を与え、故障の原因となることがあります。<br>システムクリーニング機能を無効にしたことが原因の故障、またはインクの補充が原因の故障については、キヤノンは責任を負いかねます。<br>参　考<br>• システムクリーニング機能を無効にすると、プリンター状態の確認画面(Windows)またはCanon IJ Printer Utility(Macintosh)でインクの残量が正しく表示されません。 |
| **14回**<br>**インクタンクが認識できない** | 本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられています(インクランプが消灯しています)。<br>正しいインクタンクを取り付けてください。<br>⇒「インクタンクを交換する」(P.44) |
| **15回**<br>**インクタンクが認識できない** | インクタンクを認識できません(インクランプが消灯しています)。<br>インクタンクを交換してください。<br>⇒「インクタンクを交換する」(P.44) |
| **16回**<br>**インクがない** | • 印刷中のとき：<br>インクがなくなりました(インクランプが点滅しています)。<br>このまま印刷を続けるとプリンターに損傷を与えるおそれがあるため、印刷を中断し、排紙しました。<br>タンクカバーオープンボタンを押して、インクタンクを交換してください。次のページから印刷を再開します。<br>⇒「インクタンクを交換する」(P.44)<br>• 印刷中やクリーニング中のとき：<br>インクがなくなりました(インクランプが点滅しています)。<br>このまま印刷を続けるとプリンターに損傷を与えるおそれがあるため、印刷やクリーニングなどの操作を中断しました。<br>タンクカバーオープンボタンを押して、インクタンクを交換してください。インクタンクを交換すると、印刷を再開したり、クリーニングなどの操作を再開します。<br>⇒「インクタンクを交換する」(P.44) |

| 点滅状態／原因 | 対処方法 |
| --- | --- |
| **17回**<br>**システムクリーニングが実行できない** | • 自動的にシステムクリーニングが行われたとき：<br>システムクリーニング機能を実行するために必要なインクの残量が不足しています。<br>タンクカバーオープンボタンを押して、インクタンクを交換してください。<br>⇒「インクタンクを交換する」（P.44）<br>• 手動でシステムクリーニングを行ったとき：<br>システムクリーニング機能が無効になっているため、システムクリーニングを実行できませんでした。<br>プリンターのリセットボタンを押してください。 |
| **18回**<br>**システムクリーニングに必要なインクが不足している** | • 自動的にシステムクリーニングが行われたとき：<br>システムクリーニング機能を実行するために必要なインクの残量が不足しています。<br>タンクカバーオープンボタンを押して、インクタンクを交換してください。<br>⇒「インクタンクを交換する」（P.44）<br>印刷が終了していない場合は、プリンターのリセットボタンを５秒以上押すと、印刷を続けることができます。ただし、印刷を続けると、すじが発生したり、インクがまったく出なくなるなどの印字不良が起きる可能性があります。<br>• 手動でシステムクリーニングを行ったとき：<br>システムクリーニング機能を実行するために必要なインクの残量が不足しています。<br>タンクカバーオープンボタンを押して、インクタンクを交換してください。<br>⇒「インクタンクを交換する」（P.44）<br>システムクリーニングを中止する場合はプリンターのリセットボタンを押してください。 |
| **19回**<br>**USBハブが接続されている** | 本製品のカメラ接続部にUSBハブを接続している場合は、USBハブを本製品から取り外してください。PictBridge対応機器は直接本製品に接続してください。 |

## プリンターの電源ランプとエラーランプが交互に点滅している



プリンタートラブルが発生しました。
パソコンと接続しているケーブルを外し、本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
本製品の電源を入れ直してみてください。
それでも回復しない場合は、キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.111）

# プリンタードライバーがインストールできない

重　要

• LAN接続でプリンタードライバーがインストールできない場合は、『ネットワーク設置で困ったときには』も参照してください。

Windows

### 『セットアップCD-ROM』をDVD/CD-ROMドライブに入れてもセットアップが始まらないとき：

次の手順にしたがってインストールを開始してください。

**1　［スタート］メニューから以下のように選ぶ**

• Windows 7をご使用の場合は、［スタート］メニューから［コンピューター］を選びます。
• Windows Vistaをご使用の場合は、［スタート］メニューから［コンピュータ］を選びます。
• Windows XPをご使用の場合は、［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を選びます。

**2　開いたウィンドウにある［CD-ROM］アイコンをダブルクリックする**

CD-ROMの内容が表示された場合は、［MSETUP4.EXE］をダブルクリックしてください。

参　考

• CD-ROMのアイコンが表示されない場合は、次のことを試してください。
 －CD-ROMをパソコンから取り出して、再度セットする
 －パソコンを再起動する
• それでも［CD-ROM］アイコンが表示されない場合は、パソコンでほかのCD-ROMを表示できるか確認してください。ほかのCD-ROMが表示できる場合は、『セットアップCD-ROM』に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。
 ⇒「お問い合わせの前に」（P.111）

### ［プリンターの接続］画面で止まってしまうとき：




［プリンターの接続］画面から先に進めなくなった場合は、本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認し、次の手順にしたがってインストールをやり直してください。

参　考

• ご使用のパソコンによっては、［プリンターを認識していません。接続を確認してください。］というメッセージが表示されることがあります。
 その場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。

1 **［キャンセル］ボタンをクリックする**

2 **［インストール失敗］画面で［もう一度］ボタンをクリックする**

3 **表示された画面で［戻る］ボタンをクリックする**

4 **［PIXUS XXX］画面（「XXX」は機種名）で［終了］ボタンをクリックし、『セットアップCD-ROM』を取り出す**

5 **本製品の電源を切る**

6 **パソコンを再起動する**

7 **ほかに起動しているアプリケーションソフトがあれば終了する**

8 **再度『セットアップCD-ROM』をセットして、［おまかせインストール］を選んでプリンタードライバーをインストールする**

### それ以外のとき：

『かんたんスタートガイド』に記載されている手順にしたがい、プリンタードライバーをインストールし直してください。
プリンタードライバーが正しくインストールされなかった場合は、プリンタードライバーを削除し、パソコンを再起動します。そのあとに、プリンタードライバーを再インストールしてください。
⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になったプリンタードライバーを削除する」

プリンタードライバーを再インストールする場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［IJ プリンタードライバー］を選んでインストールしてください。

参　考

- Windowsのエラーが原因でインストーラーが強制終了した場合は、Windowsが不安定になっている可能性があり、プリンタードライバーがインストールできなくなることがあります。パソコンを再起動して再インストールしてください。

## Macintosh

『かんたんスタートガイド』に記載されている手順にしたがい、プリンタードライバーをインストールし直してください。
プリンタードライバーを再インストールする場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［プリンタードライバー］を選んでインストールしてください。

参　考

- CD-ROMのアイコンが表示されない場合は、次のことを試してください。
  －CD-ROMをパソコンから取り出して、再度セットする
  －パソコンを再起動する
- それでも［CD-ROM］アイコンが表示されない場合は、パソコンでほかのCD-ROMを表示できるか確認してください。ほかのCD-ROMが表示できる場合は、『セットアップCD-ROM』に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.111）

# アプリケーションがインストールできない

## Windows Easy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）を起動できない（メニューが表示されない）

Internet Explorer（インターネット・エクスプローラー）でEasy-WebPrint EXを起動できない場合や、メニューが表示されない場合は、以下の項目を確認してください。

参　考

- Easy-WebPrint EXはInternet Explorer 7以上で使用できます。

### チェック 1　Internet Explorerの［表示］メニュー内の［ツールバー］メニューに［Canon Easy-WebPrint EX］は表示されていますか

表示されていない場合は、Easy-WebPrint EXがインストールされていません。『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Easy-WebPrint EX］を選び、インストールしてください。

参　考

- Easy-WebPrint EXがインストールされていないと、タスクバーの通知領域にEasy-WebPrint EXのインストールの案内が表示される場合があります。インストールするときは、案内表示をクリックし、画面の指示にしたがってください。
- Easy-WebPrint EXをインストールおよびダウンロードするときは、インターネットへの接続が必要となります。インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。

### チェック 2　Internet Explorerの［表示］メニュー内の［ツールバー］メニューにある［Canon Easy-WebPrint EX］にチェックマークは付いていますか

［Canon Easy-WebPrint EX］にチェックマークが付いていない場合は、Easy-WebPrint EXが有効になっていません。チェックマークを付けて、Easy-WebPrint EXを有効にしてください。

## Macintosh Easy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）を起動できない

Safari（サファリ）を使用中にEasy-WebPrint EXを起動できない場合は、以下の項目を確認してください。

参　考

- Easy-WebPrint EXは、次の環境で使用できます。
  －OS：Mac OS X v.10.5.x以上
  －ブラウザー：Safari（サファリ）4以上

### チェック Easy-WebPrint EXはインストールされていますか

以下の手順で、Easy-WebPrint EXがインストールされているか確認してください。

**1 Finderの［移動］メニューから［アプリケーション］を選ぶ**

**2 ［Canon Utilities］フォルダー、［Easy-WebPrint EX］フォルダーの順にダブルクリックする**

**3 ［Easy-WebPrint EX］フォルダー内に［Easy-WebPrint EX.app］があるか確認する**

［Easy-WebPrint EX.app］がない場合は、Easy-WebPrint EXがインストールされていません。『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Easy-WebPrint EX］を選び、インストールしてください。

参 考

- Easy-WebPrint EXがインストールされていないと、Solution Menu EX（ソリューション・メニュー・イーエックス）が起動しているときにDockにEasy-WebPrint EXのダウンロードアイコンが表示される場合があります。インストールするときは、アイコンをクリックし、画面の指示にしたがってください。
- Easy-WebPrint EXをインストールおよびダウンロードするときは、インターネットへの接続が必要となります。インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。

## 印刷速度が遅い／ Hi-Speed USBとして動作しない／ Windows「さらに高速で実行できるデバイス」などの警告文が画面に表示される

Hi-Speed USBに対応していない環境では、USB 1.1での接続となります。この場合、本製品は正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷速度が遅くなることがあります。

### チェック ご使用の環境がHi-Speed USBに対応しているか、次の点を確認してください

- パソコンのUSBポートは、Hi-Speed USBに対応していますか。
- USBケーブルとUSBハブは、Hi-Speed USBに対応していますか。
  USBケーブルは、必ずHi-Speed USB認証ケーブルをご使用ください。また、長さ3m以内のものをお勧めします。
- ご使用のパソコンは、Hi-Speed USBに対応した状態ですか。
  最新のアップデートを入手して、インストールしてください。
- Hi-Speed USB対応のUSBドライバーが正しく動作していますか。
  Hi-Speed USBに対応した最新のHi-Speed USBドライバーを入手して、再インストールしてください。

重 要

- それぞれの操作については、ご使用のパソコン、USBケーブル、USBハブのメーカーにご確認ください。

# 印刷結果に満足できない

白いすじが入る、罫線がずれる、色むらがあるなど、思ったような印刷結果が得られないときは、まず用紙や印刷品質の設定を確認してください。

## チェック 1　セットされている用紙のサイズや種類が、設定と合っていますか

設定と異なるサイズや種類の用紙をセットしていると、正しい結果が得られません。
写真やイラストを印刷したときにカラーの発色がよくないことがあります。
また、設定と異なる種類の用紙をセットしていると、印刷面がこすれる場合があります。
フチなし全面印刷を行う場合、セットした用紙と設定の組み合わせによっては、発色の差が発生する場合があります。
用紙や印刷品質の設定を確認する方法は、ご使用の機器によって異なります。

| | |
|---|---|
| **PictBridge対応機器から印刷する場合** | PictBridge対応機器<br>⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）の「PictBridge対応機器から印刷する」 |
| **パソコンから印刷する場合** | プリンタードライバー<br>⇒「プリンタードライバーを使って印刷する（Windows）」（P.12）<br>「プリンタードライバーを使って印刷する（Macintosh）」（P.15） |

## チェック 2　チェック１の表を参照して、適切な印刷品質が選ばれていることを確認してください

用紙の種類や印刷するデータに応じた印刷品質を選んでください。インクのにじみや色むらが気になる場合は、画質を優先する設定にして印刷してみてください。

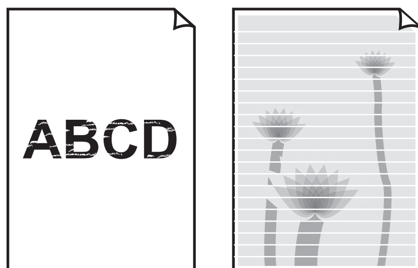
参　考

- PictBridge対応機器からは印刷品質の設定はできません。

## チェック 3　それでも解決しない場合は、ほかの原因が考えられます

以下の項目もあわせて確認してください。
⇒「白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじ（線）が入る」（P.82）
⇒「罫線がずれる」（P.83）
⇒「インクがにじむ／用紙が反る」（P.83）
⇒「印刷面が汚れる／こすれる」（P.84）
⇒「用紙の裏面が汚れる」（P.86）
⇒「色むらや色すじがある」（P.87）
⇒「用紙の余白部分に細かいインクが付着する」（P.87）

## 白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじ（線）が入る




**チェック 1** **用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「印刷結果に満足できない」（P.81）

**チェック 2** **インクタンクの状態を確認し、インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください**

⇒「インクタンクを交換する」（P.44）

**チェック 3** **ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください**

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニング、システムクリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.51）を参照してください。

**チェック 4** **片面にのみ印刷可能な用紙を使用している場合は、用紙の表と裏を間違えてセットしていないか確認してください**

表と裏を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。
用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

**Windows**

**チェック 5** **プリンタードライバーの入力プロファイルが正しく設定されていますか**

Adobe RGBモードで撮影した写真などが思ったような色味で印刷されない場合、入力プロファイルを設定してから印刷すると、色味が改善されることがあります。

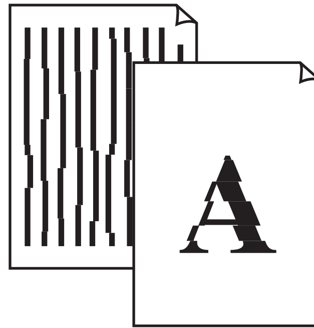
1 **プリンタードライバーの設定画面を開く**
「プリンタードライバーの設定画面を表示する（Windows）」（P.66）

2 **プリンタードライバーの［基本設定］シートの［色/濃度］で［マニュアル調整］を選び、［設定］ボタンをクリックする**

3 **［マッチング］シートの［色補正］で［ICM］を選ぶ**

4 **［入力プロファイル］から［Adobe RGB（1998)］を選ぶ**

## 罫線がずれる




**チェック 1　用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「印刷結果に満足できない」（P.81）

**チェック 2　プリントヘッドの位置調整を行ってください**

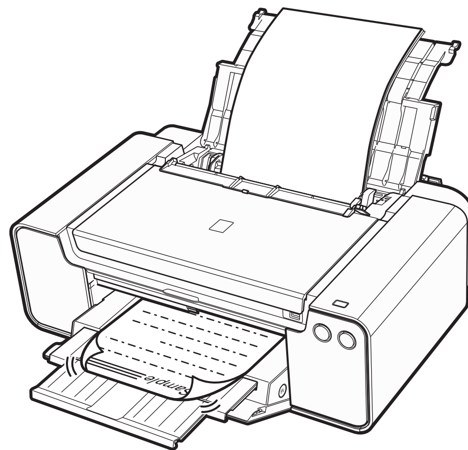
プリントヘッドの取り付け位置がずれていると、罫線がずれて印刷される場合があります。プリントヘッドを取り付けたあとは、必ず位置調整を行ってください。

⇒「プリントヘッド位置を調整する」（P.60）

参　考

• プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、『活用ガイド』（電子マニュアル）の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動でプリントヘッド位置調整を行ってください。

## インクがにじむ／用紙が反る



**チェック 1　用紙や印刷品質を確認しましたか**

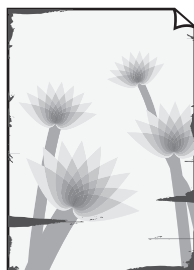
⇒「印刷結果に満足できない」（P.81）

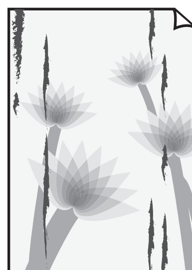
**チェック 2　写真を印刷するとき、写真専用紙を使用していますか**

写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷には、写真専用紙を使用することをお勧めします。

⇒「使用できる用紙について」（P.33）

## 印刷面が汚れる／こすれる


用紙の端が汚れる


用紙の端以外が汚れる

### チェック 1　用紙や印刷品質を確認しましたか

⇒「印刷結果に満足できない」（P.81）

### チェック 2　適切な用紙を使用していますか、次のことを確認してください

- ご使用の用紙が目的の印刷に適した用紙か確認してください。
  ⇒「使用できる用紙について」（P.33）
- フチなし全面印刷を行っている場合は、ご使用の用紙がフチなし全面印刷に適した用紙か確認してください。
  フチなし全面印刷に適さない用紙を使用すると、用紙の上端および下端の印刷品質が低下する場合があります。
  ⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）の「印刷できる範囲」

### チェック 3　反りのある用紙は、反りを直してから使用してください

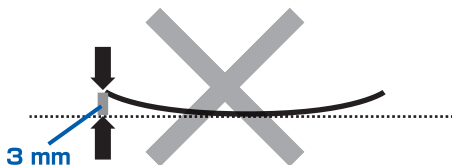
キヤノン写真用紙・絹目調をご使用の場合は、用紙が反っていてもそのまま１枚ずつセットして使用してください。丸めると用紙の表面にひび割れが発生し、印刷品質が低下する場合があります。

#### 普通紙の場合

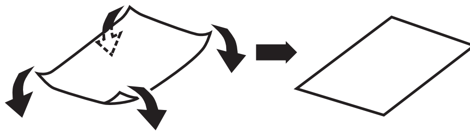
用紙の裏表を逆にしてセットしてください。
後トレイに用紙を長期間セットしたままにしていると、若干反りがついてしまうことがあります。この場合、裏表を逆にしてセットすると、改善されることがあります。
なお、長期間ご使用にならない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて水平に保管することをお勧めします。

#### その他の用紙の場合

用紙の四隅が3mm以上反っている場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。



**1　下の図のように、対角線上の端を、反りと逆方向に丸める**

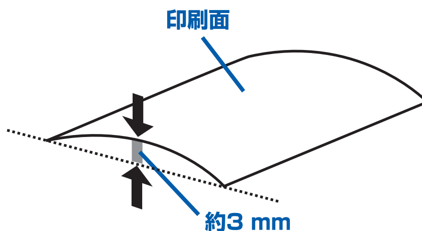


**2　印刷する用紙が、平らになっていることを確認する**

反りを修正した用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

参　考

- ご使用の用紙によっては、反りのない用紙を使用していても、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりすることがあります。その場合は、印刷する前にあらかじめ3mm程度反りをつけてから印刷してみてください。印刷の結果が改善される場合があります。




反りをつけた用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

## チェック 4　厚めの用紙を使用している場合は、用紙のこすれを改善する設定にしてください

用紙のこすれを改善する設定にすると、プリントヘッドと紙の間隔が広くなります。用紙の種類を正しく設定していても印刷面がこすれる場合は、プリンタードライバーで用紙のこすれを改善する設定にしてください。

* 印刷後は用紙のこすれを改善する設定を解除してください。設定を解除しないと、次回以降の印刷でもこの設定が有効になります。

**Windows**

プリンタードライバーの設定画面を開き、［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［用紙のこすれを改善する］にチェックマークを付け、［OK］ボタンをクリックしてください。
プリンタードライバーの設定画面の開きかたについては「プリンタードライバーの設定画面を表示する（Windows）」（P.66）を参照してください。

**Macintosh**

Canon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）のポップアップメニューから［特殊設定］を選び、［用紙のこすれを改善する］にチェックマークを付け、［適用］ボタンをクリックしてください。
Canon IJ Printer Utilityの開きかたについては「Canon IJ Printer Utility画面を表示する（Macintosh）」（P.66）を参照してください。

### チェック 5 印刷推奨領域を超えて印刷していませんか

印刷推奨領域を超えて印刷すると、用紙の下端でインクがこすれることがあります。
アプリケーションソフトで原稿を作成し直してください。
⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）の「印刷できる範囲」

### チェック 6 給紙ローラーが汚れていませんか

給紙ローラーのクリーニングを行ってください。
⇒「給紙ローラーをクリーニングする」（P.63）

参　考

- 給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

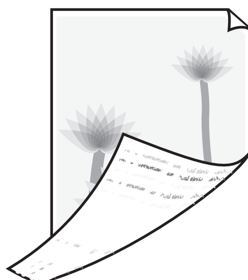
### チェック 7 本製品内部が汚れていませんか

両面印刷などを行うと、本製品の内側にインクが付いて用紙が汚れる場合があります。
インクふき取りクリーニングを行って、本製品内部をお手入れしてください。
⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）の「本製品内部をクリーニングする」

参　考

- 内部の汚れを防ぐために、用紙サイズを正しく設定してください。

## 用紙の裏面が汚れる



### チェック 1 用紙や印刷品質を確認しましたか

⇒「印刷結果に満足できない」（P.81）

### チェック 2 インクふき取りクリーニングを行って、本製品の内部を清掃してください

⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）の「本製品内部をクリーニングする」

参　考

- フチなし全面印刷や両面印刷、多量に印刷を行うと、本製品の内部が汚れることがあります。

## 色むらや色すじがある



**チェック 1** **用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「印刷結果に満足できない」（P.81）

**チェック 2** **ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください**

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニング、システムクリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.51）を参照してください。

**チェック 3** **プリントヘッドの位置調整を行ってください**

⇒「プリントヘッド位置を調整する」（P.60）

参　考

- プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、『活用ガイド』（電子マニュアル）の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動でプリントヘッド位置調整を行ってください。

**チェック 4** **［クリアコート領域］を［自動］に設定していませんか**

**Windows**

プリンタードライバーの［クリアコート］シートにある［クリアコート領域］が［自動］に設定されていると、画像によっては、クリアコート印刷の効果で思ったような印刷結果にならない場合があります。

**Macintosh**

プリントダイアログの［クリアコート］の［クリアコート領域］が［自動］に設定されていると、画像によっては、クリアコート印刷の効果で思ったような印刷結果にならない場合があります。

このような場合は、［クリアコート領域］の設定を［全面］にしてください。
⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）の「クリアコートの設定を変更する」

## 用紙の余白部分に細かいインクが付着する

**チェック** **適切な環境（温度や湿度）で本製品を使用していますか**

温度や湿度が低いところなどで本製品を使用した場合、静電気の影響により用紙の余白部分などに霧状のインクの汚れが付着することがあります。
写真用紙に印刷するときは「写真用紙に印刷するときは」（P.38）を参照し、適切な環境で本製品を使用することをお勧めします。

# タンクカバーが開かない

**チェック 1　タンクカバーが開くまで、しばらくお待ちください**

タンクカバーオープンボタンを押したあと、本製品はタンクカバーを開くために準備動作を行います。タンクカバーが開くまで、お待ちください。

**重　要**

- タンクカバーは無理に開けないでください。故障の原因となります。

**チェック 2　トップカバーが開いていませんか**

タンクカバーオープンボタンを押すときは、トップカバーが閉じていることを確認してください。開いている場合は、トップカバーを閉じてから、タンクカバーオープンボタンを押してください。

**チェック 3　タンクカバーの前に障害物はありませんか**

タンクカバーの前に障害物がある場合は、障害物を取り除いて、再度タンクカバーオープンボタンを押してください。

# 印刷が始まらない

**チェック 1　電源プラグがしっかりと差し込まれていることを確認し、電源ボタンを押してください**

電源ランプが点滅している間は、本製品が準備動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

**参　考**

- 写真やグラフィックなど大容量のデータを印刷するときは、印刷が始まるまでに通常よりも時間がかかります。電源ランプが緑色に点滅している間、パソコンはデータを処理して本製品に転送しています。印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。

**チェック 2　インクタンクの状態を確認し、インクがなくなっている場合はインクタンクを交換してください**

⇒「インクタンクを交換する」（P.44）

**チェック 3　タンクカバーを開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください**

インクランプが消えている場合は、インクタンク前面の(PUSH)部分をしっかり押して、インクタンクをセットしてください。

**チェック 4　しばらく本製品の電源を入れていなかったときは、印刷が始まるまでに時間がかかる場合があります**

印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。

## チェック 5 本製品とパソコンが通信できる状態か確認してください

USB接続で本製品をご使用の場合は、本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。USBケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USBハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USBケーブルに不具合があることも考えられます。別のUSBケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

LAN接続で本製品をご使用の場合は、LANケーブルでネットワーク接続がされているか、またはネットワークの設定が正しくされているか確認してください。
⇒『かんたんスタートガイド』

## チェック 6 パソコンからの印刷で、不要な印刷ジョブが残っている場合は、削除してください

⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になった印刷ジョブを削除する」

## チェック 7 内部カバーが開いていないか確認してください

開いている場合は閉じて、本製品のリセットボタンを押してください。

## チェック 8 排紙トレイが紙づまり処理位置になっていませんか

排紙トレイが紙づまり処理位置になっている場合は、排紙位置に戻し、本製品のリセットボタンを押してください。

## チェック 9 手差しトレイが紙づまり処理位置になっていませんか

手差しトレイが紙づまり処理位置になっている場合は、標準の印刷位置に戻し、手差しトレイに用紙をセットし直してから、本製品のリセットボタンを押してください。

## チェック 10 給紙口カバーが開いていませんか

給紙口カバーが開いている場合は、ゆっくりと閉じてから、本製品のリセットボタンを押してください。

## チェック 11 タンクカバーが開いていませんか

印刷するときにタンクカバーが開いている場合は、左右のタンクカバーをしっかりと閉じてください。

## チェック 12　プリンタードライバーの［用紙サイズ］の設定が、プリンターにセットした用紙のサイズに合っていますか

**Windows**

本製品のリセットボタンを押してエラーを解除してください。次に、プリンタードライバーの［ページ設定］シートで［用紙サイズ］の設定を確認し、設定と同じサイズの用紙をセットしてから、印刷し直してください。
設定と同じサイズの用紙をセットしていても印刷が始まらない場合は、プリンタードライバーで用紙の幅を検知しない設定にしてください。
用紙の幅を検知しない設定にする場合は、プリンタードライバーの設定画面を開き、［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［用紙の幅を検知する］のチェックマークを外してから、［OK］ボタンをクリックしてください。
プリンタードライバーの設定画面の開きかたについては「プリンタードライバーの設定画面を表示する（Windows）」（P.66）を参照してください。
*印刷後は［用紙の幅を検知する］のチェックマークを付け、［OK］ボタンをクリックしてください。

**Macintosh**

本製品のリセットボタンを押してエラーを解除してください。次に、ページ設定ダイアログで［用紙サイズ］の設定を確認し、設定と同じサイズの用紙をセットしてから、印刷し直してください。
設定と同じサイズの用紙をセットしていても印刷が始まらない場合は、Canon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）で用紙の幅を検知しない設定にしてください。
用紙の幅を検知しない設定にする場合は、Canon IJ Printer Utilityのポップアップメニューから［特殊設定］を選び、［用紙の幅を検知する］のチェックマークを外してから、［適用］ボタンをクリックしてください。
Canon IJ Printer Utilityの開きかたについては「Canon IJ Printer Utility画面を表示する（Macintosh）」（P.66）を参照してください。
*印刷後は［用紙の幅を検知する］のチェックマークを付け、［適用］ボタンをクリックしてください。

## チェック 13　プリンタードライバーの［用紙の種類］と［用紙サイズ］が正しく選ばれていますか

アート紙およびキヤノン純正紙以外の特殊な用紙を使用する場合は、［用紙の種類］でそれぞれの用紙の種類を選び、［用紙サイズ］でアート紙専用の用紙サイズを選ぶ必要があります。
以下の手順で設定を確認してから、印刷し直してください。

**Windows**

1. **アプリケーションソフトの［用紙サイズ］で、［アートA3ノビ（余白35mm）］または、［アートA3（余白35mm）］、［アートA4（余白35mm）］、［アートレター（余白35mm）］が選ばれていることを確認する**
   使用したい用紙サイズが表示されない場合は、アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選び、ご使用の機種が選ばれていることを確認してください。
2. **プリンタードライバーの［基本設定］シートの［用紙の種類］が正しく設定されていることを確認する**
3. **プリンタードライバーの［ページ設定］シートの［用紙サイズ］で手順1で設定したサイズと同じ用紙サイズを選んでいるか確認する**

Macintosh

1　アプリケーションソフトの［用紙サイズ］で、［アートA3ノビ（余白35mm）］または、［アートA3（余白35mm）］、［アートA4（余白35mm）］、［アートレター（余白35mm）］が選ばれていることを確認する
使用したい用紙サイズが表示されない場合は、アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選び、ご使用の機種が選ばれていることを確認してください。

2　プリントダイアログの［品位と用紙の種類］の［用紙の種類］が正しく設定されていることを確認する

3　ページ設定ダイアログの［用紙サイズ］で手順1で設定したサイズと同じ用紙サイズを選んでいるか確認する

## チェック 14　プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名が選ばれていることを確認してください

異なる機種のプリンタードライバーを使用していると、正常に印刷できません。

Windows

［印刷］ダイアログで「Canon XXX」（「XXX」は機種名）が選ばれていることを確認してください。

参　考

- 本製品を［通常使うプリンターに設定］にすることで、常に本製品が選ばれているように設定することもできます。

Macintosh

プリントダイアログの［プリンタ］でご使用の機種名が選ばれていることを確認してください。

参　考

- 本製品を［デフォルトのプリンタ］または［デフォルトにする］にすることで、常に本製品が選ばれているように設定することもできます。

## チェック 15　Windows プリンターポートを正しく設定してください

プリンターポートの設定を確認してください。

1　管理者（Administratorsグループのメンバー）としてWindowsにログオンする

2　［スタート］メニューから以下のように選ぶ
- Windows 7をご使用の場合は、［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選びます。
- Windows Vistaをご使用の場合は、［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［ハードウェアとサウンド］→［プリンタ］を選びます。
- Windows XPをご使用の場合は、［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］を選びます。

3　ご使用のプリンターのプロパティを開く

- Windows 7をご使用の場合は、「Canon XXX」アイコン（「XXX」は機種名）を右クリックし、［プリンターのプロパティ］を選びます。
- Windows VistaまたはWindows XPをご使用の場合は、「Canon XXX」アイコン（「XXX」は機種名）を右クリックし、［プロパティ］を選びます。

**4 ［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］で［プリンタ］の欄に「Canon XXX」と表示されている「USBnnn」（“n”は数字）が選ばれているか確認する**

参考

- LAN接続で本製品をご使用の場合は、ポート名は"CNBJNPxxxxxxxxxx"と表示されます。xx は、MACアドレスから生成される文字列、または、ネットワークのセットアップ時にユーザーが設定した任意の文字列です。

- **設定が誤っている場合：**
  プリンタードライバーを再インストールしてください。
- **USBケーブルで接続していて「USBnnn」が選ばれていても印刷が始まらない場合：**
  タスクトレイの［Canon マイ プリンタ］を起動し、［プリンターの診断・修復］からプリンターポートを正しく設定してください。［プリンターの診断・修復］では画面の指示にしたがって操作し、機種選択画面ではご使用の機種名を選びます。
  それでも印刷が始まらない場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。
- **LAN接続で“CNBJNPxxxxxxxxxx”が表示されていても印刷が始まらない場合：**
  IJ Network Toolを起動し、［Canon IJ Network Tool］画面のポート名に手順4で確認した“CNBJNPxxxxxxxxxx”と表示されている列を選び、［設定］メニューの［ポートの関連付け］を選んでポートとプリンターの関連付けをしてください。
  それでも印刷が始まらない場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。

### チェック 16 パソコンから印刷した場合、パソコンを再起動してみてください

## 印刷が途中で止まる

### チェック 通常の印刷（ディスクレーベル印刷以外の印刷）中に内部カバーを開いていませんか

内部カバーを閉じてから、本製品のリセットボタンを押してください。
エラーが発生したときに本製品に送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の設定をしてください。

参考

- 印刷する部分が多い原稿や文書の印刷、または2部以上の印刷を行うと、インクを乾かす時間をとるために印刷が止まることがあります。

# 動作はするがインクが出ない

**チェック 1** **プリントヘッドが目づまりしていませんか**

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニング、システムクリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.51）を参照してください。

**チェック 2** **インクがなくなっていませんか**

インクの状態を確認してください。
⇒「インクの状態を確認する」（P.49）

# 用紙がうまく送られない

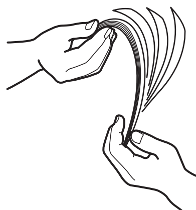
**チェック 1** **次のことに注意して用紙をセットしてください**

- 印刷の向きに関わらず縦向きにセットしてください。
- 用紙をセットするときは、印刷したい面を上にして、用紙ガイドを用紙の両端に軽く当ててください。

⇒「用紙をセットする」（P.28）

### 後トレイの場合：

- 用紙を複数枚セットするときは、用紙をよくさばいてからセットしてください。



- 用紙を複数枚セットするときは、用紙の端をそろえてからセットしてください。
- 用紙を複数枚セットするときは、用紙ガイドの積載マークを超えないようにしてください。
  ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を最大積載枚数の半分以下に減らしてください。

### 手差しトレイの場合：

用紙をセットするときは、1枚ずつセットしてください。連続して印刷するときは、用紙が排紙されてから、次の用紙をセットしてください。

**チェック 2** **厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください**

⇒「使用できない用紙について」（P.37）

### チェック 3　はがきをセットする場合は、次のことに注意してください

- はがき、往復はがきが反っていると積載マークを超えてセットしていなくても、うまく送られないことがあります。
  はがき、往復はがきに印刷するときは、「はがきに印刷するときの注意」（P.29）を参照してください。

### チェック 4　給紙位置設定が合っているか確認してください

⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）の「目的に合わせて給紙方法を切り替える」

### チェック 5　適切な重さの用紙を使用しているか確認してください

⇒「使用できる用紙について」（P.33）

### チェック 6　後トレイや手差しトレイに異物が入っていないか確認してください

紙片が入っている場合は、「用紙がつまった」（P.95）を参照してください。
後トレイや手差しトレイに物が入っている場合は、必ず本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、落としたものを取り除いてください。

参　考

- 給紙口カバーを開けた場合は、ゆっくりと閉じてください。

### チェック 7　内部カバーが閉じていることを確認してください

少しでも開いていると用紙がうまく送られません。
⇒「プリンタブルディスクをセットする」（P.39）

### チェック 8　給紙ローラーのクリーニングを行ってください

⇒「給紙ローラーをクリーニングする」（P.63）

参　考

- 給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.111）

## Windows プリンタードライバーで選んだ給紙箇所から用紙がうまく送られない

### チェック　アプリケーションソフトで、プリンタードライバーと異なる給紙位置を指定していませんか

アプリケーションソフトの設定をプリンタードライバーの設定に合わせるか、プリンタードライバーの［ページ設定］シートにある［印刷オプション］で［アプリケーションソフトの給紙設定を無効にする］を選択してください。
アプリケーションソフトで、プリンタードライバーと異なる設定をした場合は、アプリケーションソフトの設定が優先されます。

# 用紙がつまった

参 考

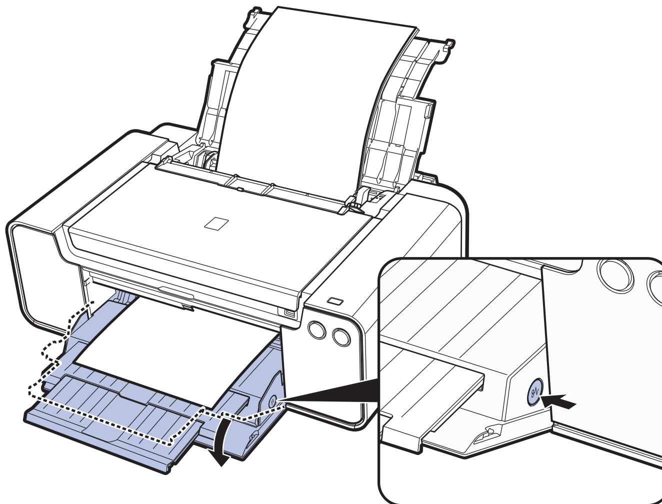
- 印刷中につまった用紙を取り除くため本製品の電源を切る場合は、リセットボタンを押して、印刷を中止してから電源を切ってください。

## 排紙口／後トレイ／手差しトレイで用紙がつまった

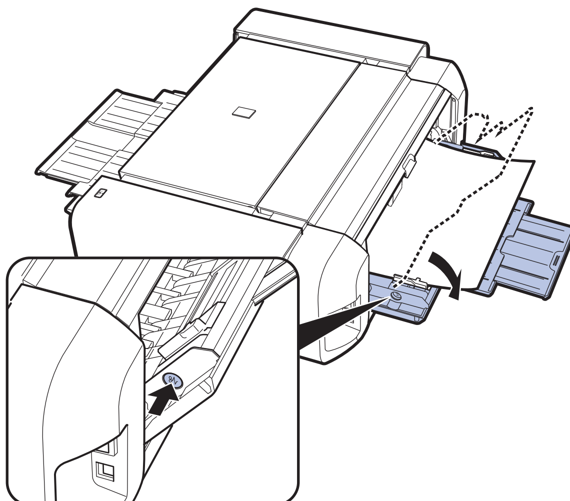
次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

**1　紙づまり処理用ボタンを押す**

- **排紙口で用紙がつまっている場合**
  排紙トレイの紙づまり処理用ボタンを押して、排紙トレイを紙づまり処理位置に下げます。



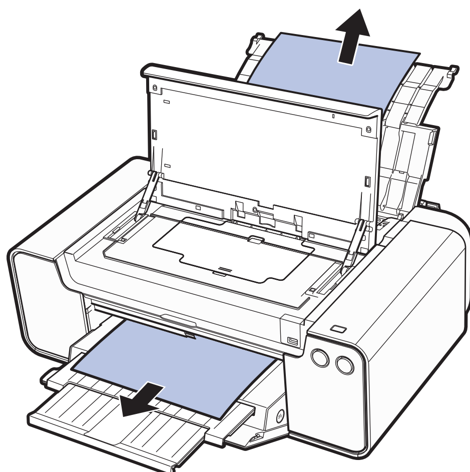
- **手差しトレイで用紙がつまっている場合**
  手差しトレイの紙づまり処理用ボタンを押して、手差しトレイを紙づまり処理位置まで開けます。



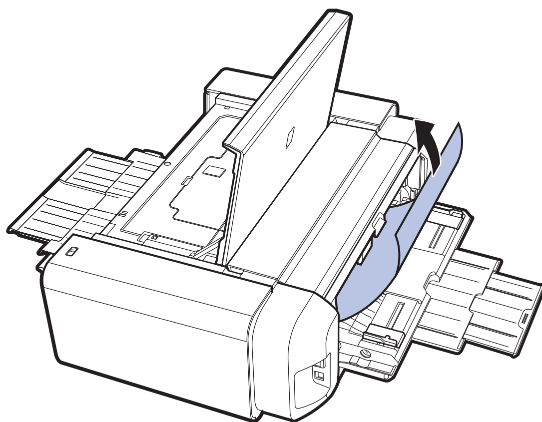
**2　トップカバーを開け、引き出しやすい位置から用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く**

- **排紙口または後トレイで用紙がつまっている場合**

  引き出しやすい方から用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除きます。
  後トレイから引き出すときは、引き出す前にセットされているほかの用紙を取り除いてください。



- **手差しトレイで用紙がつまっている場合**

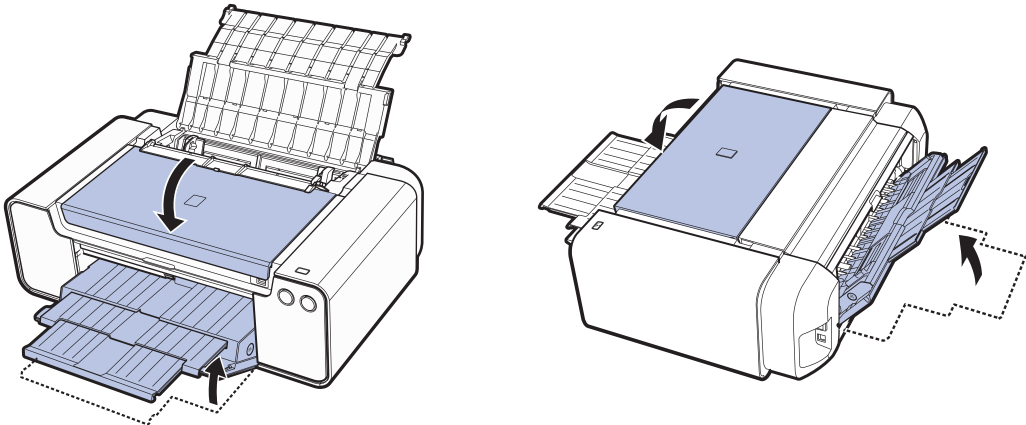


参　考

- 用紙が破れて本製品の内部に残ってしまったときは、本製品の電源を切り、ヘッドカバーを取り外してから、用紙を取り除いてください。
  このとき、本製品の内部の部品に触れないように注意してください。
  用紙を取り除いたら、ヘッドカバーを取り付け直してからトップカバーを閉じ、本製品の電源を入れ直してください。
- 用紙が引き抜けない場合は、本製品の電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されることがあります。

**3　トップカバーを閉じて、トレイを元の位置に戻す**

排紙トレイまたは手差しトレイを元の位置に戻します。



**4　用紙をセットし直し、本製品のリセットボタンを押す**

手順2で電源を入れ直した場合、本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

参　考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
  ⇒「用紙をセットする」（P.28）
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷はA5サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.111）

## それ以外のとき

次のことを確認してください。

### チェック 1　排紙口付近に異物はありませんか

### チェック 2　後トレイまたは手差しトレイに異物は入っていませんか

後トレイや手差しトレイに物が入っている場合は、必ず本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、落としたものを取り除いてください。

参　考

- 給紙口カバーを開けた場合は、ゆっくりと閉じてください。

### チェック 3　反りのある用紙を使用していませんか

⇒「印刷面が汚れる／こすれる」の「チェック 3 反りのある用紙は、反りを直してから使用してください」（P.84）

# パソコンの画面にメッセージが表示されている

## Windows ディスクレーベル印刷に関するエラーメッセージが表示されている

### チェック 1 印刷を開始するときに内部カバーが閉じていませんか

内部カバーを開きディスクトレイをセットしてから本製品のリセットボタンを押してください。
印刷中に内部カバーを開閉しないでください。破損の原因になります。

### チェック 2 ディスクトレイを正しくセットしましたか

内部カバーを開いて、ディスクトレイを正しくセットし直し、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Hのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.39）を参照してください。

### チェック 3 ディスクトレイにプリンタブルディスクをセットしましたか

ディスクトレイにプリンタブルディスクをセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Hのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.39）を参照してください。

### チェック 4 認識できないプリンタブルディスクをセットしている可能性があります

推奨するプリンタブルディスクのご使用をお勧めします。

参 考

- 推奨するプリンタブルディスクの最新情報については、「キヤノンサポートホームページ」（canon.jp/support）をご覧ください。
  推奨するプリンタブルディスクの情報は不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。

### チェック 5 すでに印刷してあるプリンタブルディスクをセットしていませんか

すでに印刷してあるプリンタブルディスクに印刷しようとすると、ディスクトレイが排出されることがあります。
その場合は、プリンタードライバーの［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し（オフに設定）、［OK］ボタンをクリックしたあと、もう一度印刷してください。
印刷が終わったら、［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け（オンに設定）、［OK］ボタンをクリックしてください。

参 考

- 印刷後に［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外したままほかのプリンタブルディスクの印刷を行うと、ディスクトレイにプリンタブルディスクがセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、ディスクトレイが汚れるのを防ぐことができます。

### 「エラー番号：B200　プリンタートラブルが発生しました。プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、修理受付窓口へ修理をご依頼ください」が表示されている

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.111）

### 「エラー番号：****　プリンタートラブルが発生しました。プリンターの電源を切り、もう一度電源を入れてください。エラーが解除されないときは、プリンターの取扱説明書を参照してください」が表示されている

「****」部分は半角英数字で表示され、表示が異なります。

- **「5100」または「5110」と表示された場合：**
  プリントヘッドホルダーの動きが妨げられていないか確認してください。
  パソコンで印刷を中止して、本製品の電源を切ってください。それから、プリントヘッドホルダーの保護材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除き、本製品の電源を入れ直してください。

  重　要

  - このとき内部の部品には触れないよう、十分注意してください。印刷結果不具合などの原因となります。
  - それでも回復しない場合は、キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。
    ⇒「お問い合わせの前に」（P.111）

- **４桁の英数字と「プリンタートラブルが発生しました」が表示された場合：**
  本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
  本製品の電源を入れ直してみてください。
  それでも回復しない場合は、キヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.111）

## 自動ヘッド位置調整に関するエラーメッセージが表示されている

チェック **「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11回」（P.73）を参照し、対処してください**

## Windows 電源プラグの抜き差しに関するエラーメッセージが表示されている

本製品の電源が入った状態で、電源プラグが抜かれた可能性があります。
メッセージの内容を確認して、［OK］ボタンをクリックしてください。
印刷が開始されます。
電源プラグの抜きかたについては、巻末の「ヒント集」を参照してください。

## Windows 「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」

チェック 1 **電源ランプが消えている場合は、電源コードが接続されていることを確認し、電源ボタンを押してください**

電源ランプが緑色に点滅している間は、本製品が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

## チェック 2　プリンタードライバーのプロパティで、プリンターポートが正しく設定されていることを確認してください

※以下の手順で、「XXX」はご使用の機種名を表します。

**1　管理者（Administratorsグループのメンバー）としてWindowsにログオンする**

**2　［スタート］メニューから以下のように選ぶ**

- Windows 7をご使用の場合は、［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選びます。
- Windows Vistaをご使用の場合は、［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［ハードウェアとサウンド］→［プリンタ］を選びます。
- Windows XPをご使用の場合は、［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］を選びます。

**3　ご使用のプリンターのプロパティを開く**

- Windows 7をご使用の場合は、「Canon XXX」アイコン（「XXX」は機種名）を右クリックし、［プリンターのプロパティ］を選びます。
- Windows VistaまたはWindows XPをご使用の場合は、「Canon XXX」アイコン（「XXX」は機種名）を右クリックし、［プロパティ］を選びます。

**4　［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］で［プリンタ］の欄に「Canon XXX」と表示されている「USBnnn」（“n”は数字）が選ばれているか確認する**

参　考

- LAN接続で本製品をご使用の場合は、ポート名は"CNBJNPxxxxxxxxxx"と表示されます。xx は、MACアドレスから生成される文字列、または、ネットワークのセットアップ時にユーザーが設定した任意の文字列です。

- **設定が誤っている場合：**
  プリンタードライバーを再インストールしてください。
- **USBケーブルで接続していて「USBnnn」が選ばれていても印刷が始まらない場合：**
  タスクトレイの［Canon マイ プリンタ］を起動し、［プリンターの診断・修復］からプリンターポートを正しく設定してください。［プリンターの診断・修復］では画面の指示にしたがって操作し、機種選択画面ではご使用の機種名を選びます。
  それでも印刷が始まらない場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。
- **LAN接続で“CNBJNPxxxxxxxxxx”が表示されていても印刷が始まらない場合：**
  IJ Network Toolを起動し、［Canon IJ Network Tool］画面のポート名に手順4で確認した“CNBJNPxxxxxxxxxx”と表示されている列を選び、［設定］メニューの［ポートの関連付け］を選んでポートとプリンターの関連付けをしてください。
  それでも印刷が始まらない場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。

## チェック 3　本製品とパソコンが通信できる状態か確認してください

USB接続で本製品をご使用の場合は、本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 USBケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USBハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。

- USBケーブルに不具合があることも考えられます。別のUSBケーブルに交換し、もう一度印刷してみてください。

LAN接続で本製品をご使用の場合は、LANケーブルでネットワーク接続がされているか、またはネットワークの設定が正しくされているか確認してください。
⇒『かんたんスタートガイド』

**チェック 4** **プリンタードライバーが正しくインストールされていることを確認してください**

『活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になったプリンタードライバーを削除する」に記載されている手順にしたがってプリンタードライバーを削除したあと、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［IJプリンタードライバー］を選んで再インストールしてください。

**チェック 5** **USB接続で本製品をご使用の場合は、パソコンでデバイスの状態を確認してください**

以下の手順にしたがって、パソコンでデバイスの状態を確認してください。

**1 以下のようにデバイスマネージャーを開く**

［ユーザー アカウント制御］画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって操作してください。

- Windows 7をご使用の場合は、［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］、［デバイス マネージャー］の順に選びます。
- Windows Vistaをご使用の場合は、［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］、［デバイス マネージャ］の順に選びます。
- Windows XPをご使用の場合は、［コントロール パネル］から［パフォーマンスとメンテナンス］、［システム］を順にクリックし、［ハードウェア］タブの［デバイス マネージャ］ボタンをクリックします。

**2 ［USB印刷サポートのプロパティ］を開く**

- Windows 7をご使用の場合は、［ユニバーサル シリアル バス コントローラー］、［USB印刷サポート］の順にダブルクリックします。
- Windows Vistaをご使用の場合は、［ユニバーサル シリアル バス コントローラ］、［USB印刷サポート］の順にダブルクリックします。
- Windows XPをご使用の場合は、［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］、［USB印刷サポート］の順にダブルクリックします。

［USB印刷サポートのプロパティ］が表示されない場合は、本製品とパソコンが接続されていることを確認してください。
⇒「チェック 3 本製品とパソコンが通信できる状態か確認してください」（P.100）

**3 ［全般］タブをクリックして、デバイスの異常が表示されているか確認する**

デバイスの異常が表示されている場合は、Windowsのヘルプを参照してトラブルを解決してください。

## Macintosh「エラー番号：300」が表示されている

**チェック 1** **電源ランプが消えている場合は、電源コードが接続されていることを確認し、電源ボタンを押してください**

電源ランプが点滅している間は、本製品が準備動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

### チェック 2　本製品とパソコンが通信できる状態か確認してください

USB接続で本製品をご使用の場合は、本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。USBケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USBハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USBケーブルに不具合があることも考えられます。別のUSBケーブルに交換し、もう一度印刷してみてください。

LAN接続で本製品をご使用の場合は、LANケーブルでネットワーク接続がされているか、またはネットワークの設定が正しくされているか確認してください。
⇒『かんたんスタートガイド』

### チェック 3　プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名が選ばれていることを確認してください

⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）の「プリンタードライバーの開きかた」

## Macintosh「メッセージ：1001」が表示されている

### チェック　ディスクトレイを正しくセットしてください

ディスクトレイを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Hのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.39）を参照してください。

## Macintosh「エラー番号：1002」が表示されている

### チェック 1　ディスクトレイにプリンタブルディスクをセットしてください

ディスクトレイにプリンタブルディスクを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Hのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.39）を参照してください。

### チェック 2　認識できないプリンタブルディスクをセットしている可能性があります

推奨するプリンタブルディスクのご使用をお勧めします。

**参　考**

- 推奨するプリンタブルディスクの最新情報については、「キヤノンサポートホームページ」（canon.jp/support）をご覧ください。
  推奨するプリンタブルディスクの情報は不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。

### チェック 3　すでに印刷してあるプリンタブルディスクをセットしていませんか

すでに印刷してあるプリンタブルディスクに印刷しようとすると、ディスクトレイが排出されることがあります。
その場合は、Canon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）の［特殊設定］で［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し（オフに設定）、［適用］ボタンをクリックしたあと、もう一度印刷してください。
印刷が終わったら、［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け（オンに設定）、［適用］ボタンをクリックしてください。

参　考

- 印刷後に［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外したままほかのプリンタブルディスクの印刷を行うと、ディスクトレイにプリンタブルディスクがセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、ディスクトレイが汚れるのを防ぐことができます。

## Macintosh「エラー番号：1701」が表示されている

### チェック　「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「8回」（P.73）を参照し、対処してください

## Macintosh「インク情報番号：1600」が表示されている

### チェック　「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「4回」（P.72）を参照し、対処してください

## Macintosh「インク情報番号：1751」または「インク情報番号：1752」が表示されている

### チェック　「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「16回」（P.75）を参照し、対処してください

## Macintosh「インク情報番号：1753」が表示されている

### チェック　「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「13回」（P.75）を参照し、対処してください

## Macintosh「メッセージ：1850」が表示されている

### チェック　内部カバーを開いて、ディスクトレイを正しくセットしてください

内部カバーを開いて、ディスクトレイを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.39）を参照してください。

## Macintosh 「エラー番号：1851」が表示されている

**チェック** **内部カバーを閉じてから、本製品のリセットボタンを押してください**

## Macintosh 「エラー番号：1856」が表示されている

**チェック** **内部カバーを閉じてから、本製品のリセットボタンを押してください**

印刷データが 1 枚分消去されますので、もう一度印刷の設定をしてください。

## Macintosh 「エラー番号：2001」が表示されている

**チェック** **「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「9回」（P.73）を参照し、対処してください**

## Macintosh 「エラー番号：2002」が表示されている

**チェック** **「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「19回」（P.76）を参照し、対処してください**

## Macintosh 「エラー番号：2500」が表示されている

**チェック** **「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11回」（P.73）を参照し、対処してください**

## Windows そのほかのエラーメッセージ

**チェック** **プリンター状態の確認画面以外でエラーメッセージが表示された場合は、次の点を確認してください**

- [ディスク容量不足のため、正常にスプールできませんでした。]
  不要なファイルを削除してディスクの空き容量を増やしてください。
- [メモリー不足のため、正常にスプールできませんでした。]
  起動中のほかのアプリケーションソフトを終了して空きメモリーを増やしてください。
  それでも印刷できない場合は、パソコンを再起動してもう一度印刷してみてください。
- [プリンタードライバーが読み込めませんでした。]
  『活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になったプリンタードライバーを削除する」に記載されている手順にしたがってプリンタードライバーを削除し、再インストールしてください。
- [「アプリケーションソフト名」－「文書名」を印刷できませんでした。]
  現在印刷中の文書の印刷が終わったら、もう一度印刷してみてください。

# PictBridge対応機器にエラーメッセージが表示されている

PictBridge対応機器から印刷するときのトラブルについては、『活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参 考

- キヤノン製以外のPictBridge対応機器からのプリンターエラーの解除方法がわからない場合は、本製品のエラーランプ（オレンジ色）の状態を確認してエラーを解除してください。本製品のエラーの解除方法は「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.71）を参照してください。
- 表示されるエラーや対処方法については、PictBridge対応機器に付属の取扱説明書もあわせて参照してください。そのほか、PictBridge対応機器側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

# ディスクにうまく印刷できない

## ディスクレーベル印刷が始まらない

### チェック 1　手差しトレイに用紙がセットされていませんか

手差しトレイに用紙がセットされているときは、ディスクレーベル印刷をすることはできません。ディスクレーベル印刷をするときは、手差しトレイに用紙がセットされていないことを確認してください。

### チェック 2　ディスクトレイを正しくセットしましたか

内部カバーを開いて、ディスクトレイを正しくセットし直し、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Hのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.39）を参照してください。

### チェック 3　ディスクトレイにプリンタブルディスクをセットしましたか

ディスクトレイにプリンタブルディスクを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Hのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.39）を参照してください。

### チェック 4　ディスクレーベル印刷が途中で止まる場合は、もう一度操作をやり直してください

ディスクレーベル印刷の途中で一定の時間が経過すると、本製品の準備動作が中止されます。
本製品のリセットボタンを押すと、本製品の準備動作が再開されます。
表示される案内にしたがって、もう一度操作をやり直してください。

## ディスクトレイがうまく送られない

### チェック 1　ディスクトレイを正しくセットしましたか

ディスクトレイを正しくセットし直し、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Hのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.39）を参照してください。

### チェック 2　認識できないプリンタブルディスクをセットしている可能性があります

推奨するプリンタブルディスクのご使用をお勧めします。

参　考

• 推奨するプリンタブルディスクの最新情報については、「キヤノンサポートホームページ」（canon.jp/support）をご覧ください。
推奨するプリンタブルディスクの情報は不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。

### チェック 3　すでに印刷してあるプリンタブルディスクをセットしていませんか

すでに印刷してあるプリンタブルディスクに印刷しようとすると、ディスクトレイが排出されることがあります。

Windows

プリンタードライバーの［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し（オフに設定）、［OK］ボタンをクリックしたあと、もう一度印刷してください。
印刷が終わったら、［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け（オンに設定）、［OK］ボタンをクリックしてください。

Macintosh

Canon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）の［特殊設定］で［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し（オフに設定）、［適用］ボタンをクリックしたあと、もう一度印刷してください。
印刷が終わったら、［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け（オンに設定）、［適用］ボタンをクリックしてください。

参　考

• 印刷後に［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外したままほかのプリンタブルディスクの印刷を行うと、ディスクトレイにプリンタブルディスクがセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、ディスクトレイが汚れるのを防ぐことができます。

## ディスクトレイがつまった

ディスクトレイをゆっくり引き出してください。
ディスクトレイが引き出せない場合は、本製品の電源を切り、電源を入れ直してください。ディスクトレイが自動的に排出されます。
ディスクトレイを取り除いたら、ディスクトレイ（Hのマークがあるもの）をセットし直し、もう一度印刷してください。ディスクトレイをセットし直す場合は、「プリンタブルディスクをセットする」（P.39）を参照し、プリンタブルディスクを正しくセットしてください。
上記の手順どおりに処理をしてもつまる場合は、プリンタブルディスクに問題がないか確認してください。
⇒「ディスクトレイがうまく送られない」（P.105）

# 付録

# 仕様

| 装置の概要 | |
|---|---|
| **印刷解像度（dpi）** | 4800（横）* X 2400（縦）<br>* 最小1/4800インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。 |
| **インターフェース** | プリンター接続部：<br>　Hi-Speed USB *<br>カメラ接続部：<br>　PictBridge<br>LAN接続部：<br>　有線LAN　100BASE-TX/10BASE-T<br>*　Hi-Speed USBでのご使用は、パソコン側がHi-Speed USBに対応している必要があります。<br>また、Hi-Speed USBインターフェースはUSB 1.1の完全上位互換ですので、パソコン側のインターフェースがUSB 1.1でも接続してご使用いただけます。 |
| **印字幅** | ［手差しトレイ］最長348.8 mm　フチなし時：最長356 mm<br>［後トレイ］最長322.2 mm　フチなし時：最長329 mm（A3+） |
| **動作環境** | 温度：5 ～ 35 ℃<br>湿度：10 ～ 90 % RH（結露しないこと） |
| **保存環境** | 温度：0 ～ 40 ℃<br>湿度：5 ～ 95 % RH（結露しないこと） |
| **電源** | AC 100 V　50/60 Hz<br>（付属の電源コードはAC 100 V用です） |
| **消費電力** | 印刷時：約24 W<br>待機時（スリープ時）：約1.6 W *1 *2<br>電源OFF時：約0.4 W *1 *3<br>*1 USB接続時<br>*2 スリープへの移行時間は変更できません。<br>*3 電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。 |
| **外形寸法** | 約695 mm（横）X 462 mm（奥行き）X 239 mm（高さ）<br>※用紙サポートと排紙トレイを格納した状態 |
| **質量** | 本体　約27.7 kg<br>※プリントヘッド/インクタンクを取り付けた状態 |
| **プリントヘッド/インク** | 12288ノズル<br>（Y/M/C/R/PM/PC/MBK/PBK/DGY/GY/LGY/CO 各1024 X 12ノズル） |

| ネットワーク仕様 | |
|---|---|
| **通信プロトコル** | TCP/IP |
| **有線LAN部** | 準拠規格：IEEE802.3u（100BASE-TX)/IEEE802.3（10BASE-T）<br>伝送速度：10 M/100 Mbps（自動切替） |

## 動作条件

参考　OSの動作条件が高い場合はそれに準じます。

| | Windows | Macintosh |
|---|---|---|
| **OS**<br>**CPU**<br>**メモリー** | Windows 7<br>1 GHz以上のプロセッサ<br>（32-bit（x86）/64-bit（x64））<br>1 GB（32-bit）/2 GB（64-bit）<br><br>Windows Vista、Vista SP1、Vista SP2<br>1 GHz以上のプロセッサ<br>512 MB<br><br>Windows XP SP2、SP3<br>300 MHz以上のプロセッサ<br>128 MB | Mac OS X v.10.6<br>Intelプロセッサ<br>1 GB<br><br>Mac OS X v.10.5<br>Intelプロセッサ、PowerPC G5、<br>PowerPC G4（867 MHz以上）<br>512 MB<br><br>Mac OS X v.10.4.11<br>Intelプロセッサ、PowerPC G5、<br>PowerPC G4、PowerPC G3<br>256 MB |
| **ブラウザー** | Internet Explorer 6以上 | Safari 3以上 |
| **ハードディスク空き容量** | 1.5 GB以上<br>注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量<br>容量は予告なく変更となる場合があります。 | 1.5 GB以上<br>注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量<br>容量は予告なく変更となる場合があります。 |
| **CD-ROMドライブ** | 必要 | 必要 |
| **表示環境** | SVGA 800 X 600以上 | XGA 1024 X 768以上 |

- Windows 7、Windows Vista、Windows XPのいずれかがプレインストールされているコンピューター。
- Windows VistaからWindows 7にアップグレードして本製品をお使いになる場合は、キヤノン製インクジェットプリンターに付属のソフトウェアをアンインストールしてからWindows 7にアップグレードしてください。アップグレード後、ソフトウェアを再インストールしてください。
- Mac OS拡張（ジャーナリング）またはMac OS拡張でフォーマットされたハードディスクが必要です。
- Mac OS X v.10.5以下のバージョンから、Mac OS X v.10.6にアップグレードして本製品をお使いになる場合は、アップグレード後、ソフトウェアを再インストールしてください。
- Easy-WebPrint EXをご使用になる場合は、Internet Explorer 7以上（Windows）、もしくはSafari 4以上（Mac OS X v.10.5以上）が必要です。
- Easy-PhotoPrint Proは、Canon Digital Photo Professional Ver.2.1以降、Adobe Photoshop CS5、CS4、CS3、CS2、CS、Adobe Photoshop Elements 6、7*、8、9、およびAdobe Photoshop Lightroom 2、3用のプラグインソフトウェアです。
  * Windowsのみ

## 環境および化学安全情報

製品の環境情報および化学安全情報（MSDS）につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

**■使用済み製品の廃棄について**

本製品をご家庭で使用された場合は「一般廃棄物」、業務上使用された場合は「産業廃棄物」として廃棄処理をお願いしております。
ご家庭で使用された場合は、お住まいの地方自治体のルールに従い、一般廃棄物として廃棄をお願いいたします。
業務上使用された場合は、産業廃棄物として廃棄をお願いいたします。
また、キヤノンホームページ（canon.jp/ecology）でも処理についてのご案内をしておりますので、ご確認ください。

仕様は、予告なく変更することがあります。

# 原稿を印刷するときの注意事項

以下を原稿として複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

## 著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

## 通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

## 公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

［関係法律］
- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

# お問い合わせの前に

本書または『活用ガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

## パソコンなどのシステムの問題は?

本製品が正常に動作し、プリンタードライバーのインストールも問題なければ、プリンターケーブルやパソコンシステム（OS、メモリー、ハードディスク、インターフェースなど）に原因があると考えられます。



パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

## 特定のアプリケーションソフトで起こる場合は?

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタードライバーを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。



アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタードライバーのバージョンアップの方法は、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

## 本製品の故障の場合は?

どのような対処をしても本製品が動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、本製品の故障と判断されます。
キヤノンお客様相談センターに修理を依頼してください。
詳細は、別紙の『**サポートガイド**』をご覧下さい。
また、修理にお出しいただく際は、プリントヘッドとインクタンクは、取り付けた状態で本製品の電源ボタンを押してお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。

## その他のお困り事は?

どこに問題があるか判断できない場合やその他のお困り事は、キヤノンお客様相談センターまでご相談ください。



**キヤノンお客様相談センター**
**050-555-90031**
【受付時間】 <平日>9:00～12:00/13:00～17:00
（土日祝と年末年始弊社休業日は休ませていただきます）

デジタルカメラや携帯電話の操作については、各機器の説明書をご覧いただくか説明書に記載されている相談窓口へお問い合わせ下さい。

お願い： 保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお出しください。本製品のアフターサービス期間は、製品の製造打切り後5年間です。なお、弊社の判断によりアフターサービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことや、対応OSが変更となることがあります。

# 使用済みインクカートリッジ回収のお願い




キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。
キヤノンマーケティングジャパンではご販売店の協力の下、全国に回収窓口をご用意いたしております。
また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。
回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。
　　キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support
事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。




■使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動
キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。
ベルマーク参加校単位で使用済みカートリッジを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。
この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。
　環境への取り組み　canon.jp/ecology

**キヤノンマーケティングジャパン株式会社**　〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

# ヒント集

お使いの製品についての豆知識、きれいに印刷するためのヒントを紹介しています。

## インクはこんなふうに使われています

### 印刷以外にもインクが使われる？

意外かもしれませんが、インクは印刷以外にも使われることがあります。それは、きれいな印刷を保つために行うクリーニングのとき。
本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。

重　要

- 吸い出されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体は満杯になると交換が必要です。お客様ご自身での交換はできませんので、お早めにお近くの修理受付窓口へ交換をご依頼ください。満杯になる前に、エラーランプが８回点滅して交換をお知らせします。
  ⇒「プリンタのエラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.71）

また、本製品は上記のクリーニングに加え、すじが発生する、インクがまったく出なくなるなどの印字不良を防止するため、定期的に自動でシステムクリーニングを行います。
インク残量が少ない場合、システムクリーニングが行われないことがあります。パソコンの画面に表示されるメッセージにしたがって、新しいインクタンクに交換してください。
システムクリーニングのために取り外されたインクタンクには、多少のインクが残ります。

参　考

**初めて本製品を使用するときのご注意**

- 初めて本製品を使用するときは、使用可能な状態にするためにインクを消費します。インクの残量については、ソフトウェアインストール後、プリンタードライバー（Windows）またはCanon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）（Macintosh）で確認ができます。

### モノクロ印刷でもカラーインクが使われる？

モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。モノクロでしか印刷していなくてもカラーインクが減るのはそのためです。

### インクの状態を、パソコンの画面で確認

インクが少なくなったかどうかはパソコンの画面で確認します。
⇒「インクの状態を確認する」（P.49）

参　考

**印刷後のご注意**

- 本製品は、顔料インクを使用して印刷します。顔料インクの特性上、印刷した面をこすったり、引っかいたりすると、インクがはがれる場合がありますので、ご注意ください。

# 特別な用紙に印刷……失敗しないためのポイントは!?

## 印刷前に本製品の状態を確認する

### ●プリントヘッドの状態は大丈夫？

印刷がかすれてはせっかくの用紙が無駄に……。ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認しておきましょう。

⇒「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.51）

### ●本製品の内部がインクで汚れていませんか？

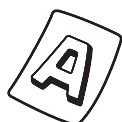
大量に印刷したあとやフチなし印刷をしたあとは、用紙の通過した部分がインクで汚れていることがあります。インクふき取りクリーニングで内部のそうじをしましょう。

⇒『活用ガイド』（電子マニュアル）

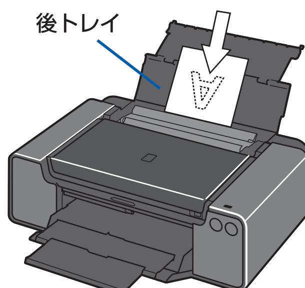
## 用紙のセット方法を確認する

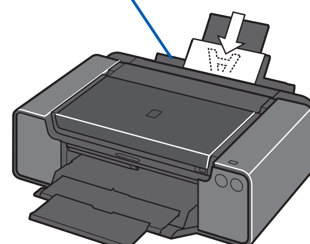
### ●用紙の向きは大丈夫？

用紙は印刷したい面を表にしてセットします。



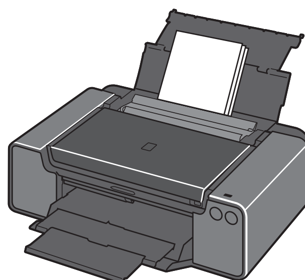
と印刷するとき



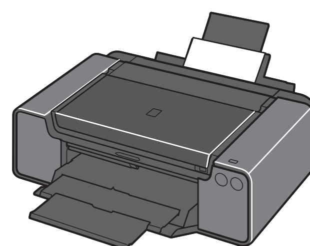




### ●用紙に合った給紙箇所を選んでいる？

後トレイと手差しトレイでは、セットできる用紙のサイズや厚みなどが違います。



さまざまなサイズの用紙を一度に複数枚セット



半切など大きな用紙、厚い用紙などを１枚ずつセット

### ●はがきはどちらの面を先に印刷？

はがきの両面に印刷するときは、通信面から先に印刷すると、よりキレイに仕上がります。

⇒「はがきに印刷するときの注意」（P.29）

### ●その用紙、反っていませんか？

反った用紙は紙づまりの原因に。用紙は平らにしてからセットしてください。

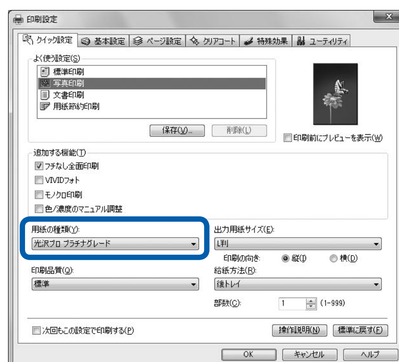
⇒「印刷面が汚れる／こすれる」の「反りのある用紙は、反りを直してから使用してください」（P.84）

### 用紙をセットしたあとは、用紙の設定を忘れずに！

**STEP 1　用紙をセットしたら**



**STEP 2　用紙の種類を選ぶ**

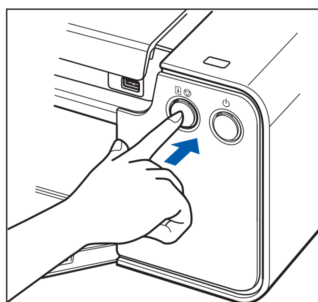



用紙のセットが済んだら、プリンタードライバーの［用紙の種類］で、必ずセットした用紙を選んでください。用紙の種類を設定しないと、せっかく正しく用紙をセットしても満足な印刷結果が得られないことがあります。⇒P.81

用紙には、写真がきれいに印刷できるよう表面に特殊なコーティングが施されたものや、文書に適したものなどさまざまな種類があります。それぞれの用紙に最適な画質で印刷できるよう、［用紙の種類］にはあらかじめ用紙ごとに異なる設定（インクの使いかた、インクのふき出し方法、ノズルとの間隔など）がされています。そのため、セットした用紙を［用紙の種類］で選ぶことでそれぞれの用紙に適した印刷ができるのです。

## 印刷中止は、リセットボタンで

### 電源ボタンは押さないで！



印刷中に電源ボタンを押してしまうと、パソコンから送られた印刷データなどが本製品にたまって印刷できなくなることがあります。
印刷を中止したいときは、リセットボタンを押してください。

参考

- 印刷中に、リセットボタンを押しても印刷が中止されないときは、プリンタードライバーの設定画面を開き、プリンター状態の確認画面から不要となった印刷ジョブを削除してください。（Windows）

## 最新版のプリンタードライバーを手に入れよう

キヤノンのホームページでは、最新版のプリンタードライバーを提供しています。
最新版のプリンタードライバーは、古いバージョンに改良を加えたり新機能に対応しているため、ドライバーを新しくする（アップデートする）ことによって、新しいOSに対応したり、印刷のトラブルを解決できることがあります。

**STEP 1**

まずは、キヤノンのホームページ（canon.jp/download）にアクセスして、最新版のプリンタードライバーをダウンロード



**STEP 2**

本製品の電源を切り、電源ランプの消灯を確認してから、本製品とパソコンを接続しているUSBケーブルを抜く



**STEP 3**

古いプリンタードライバーを削除する（Windowsの場合）
［スタート］→［すべてのプログラム］→［Canon（ご使用の製品名）series］→［プリンタードライバー アンインストール］の順にクリックします。以降は画面の指示にしたがってください。



**STEP 4**

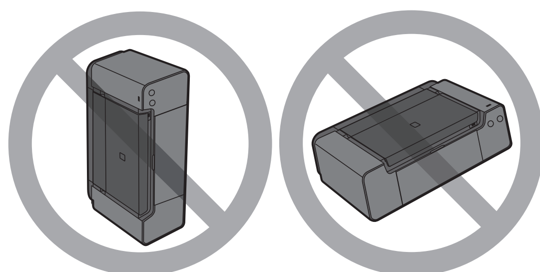
ダウンロードした最新のプリンタードライバーをインストールする

詳しい手順はキヤノンのホームページをご覧ください。

付録

# 使用時や移動時に注意することは？

## 製品を立てたり傾けたりしないで！

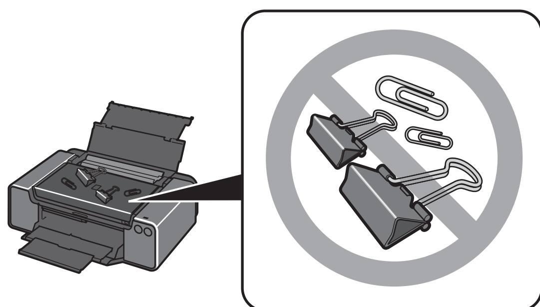


製品を立てたり傾けたりすると、製品がダメージを受けたり、まれに本体からインクが漏れるおそれがあります。
使用時や移動時には本製品を傾けないようご注意ください。

**●移動するときはインクタンクを取り付けたままで！**

インクタンクを取り外した状態で本製品を移動すると、本体内部に残っているインクが漏れるおそれがあります。
移動時や輸送時にはインクタンクが取り付けられていることを確認してください。

## トップカバーの上に物を置かないで！



トップカバー上には物を置かないでください。トップカバーを開けたときに後トレイに物が落ち、故障の原因になります。また、上から物が落ちる場所などには、本製品を置かないでください。

## 設置場所に気を付けて！

蛍光灯などの電気製品と本製品は約15cm以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因で本製品が誤動作することがあります。

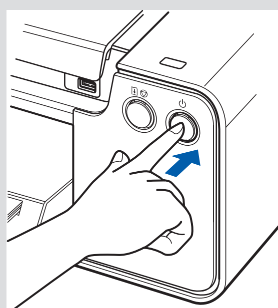
# いつもきれいな印刷を楽しむためには？

きれいな印刷を保つカギは、プリントヘッドの乾燥と目づまりを防ぐこと。そのために次のことを守って、いつもきれいな印刷を楽しんでください。

### ●電源プラグを抜くときは次の順番で

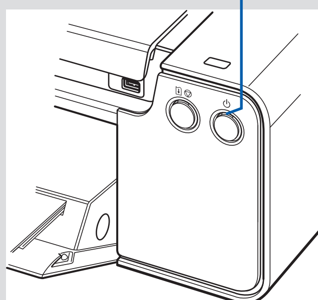
**STEP 1**

本製品の電源ボタンを押して、電源を切る



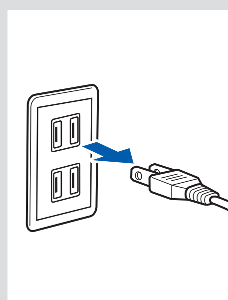
**STEP 2**

電源ランプが消えたことを確認




**STEP 3**

電源プラグをコンセントから抜く



電源ボタンを押して電源を切ると、本製品は自動的にプリントヘッド（インクのふき出し口）にキャップをして乾燥を防ぐようになっています。ところが、電源ランプが消える前にコンセントから電源プラグを抜いてしまうと、プリントヘッドが正しくキャップされずに乾燥や目づまりの原因となります。
電源プラグを抜くときは、必ずこの順番を守ってください。

### ●定期的に印刷しましょう

サインペンは長期間使われないと、キャップをしていてもペン先が乾いて書けなくなることがあります。同様に、プリントヘッドも印刷をしないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。最低でも、月に1回程度は印刷することをお勧めします。

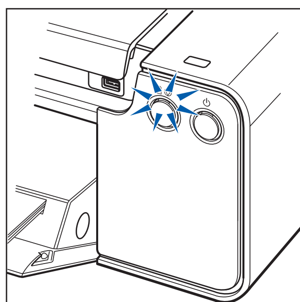
### ●インクは定期的にかき混ぜられています

本製品では、きれいな印刷を得るために、定期的に自動でインクをかき混ぜる設定になっています。そのため、印刷を定期的に行っていれば、インクをいつでもよい状態に保つことができます。
長期間お使いになっていないときなどは、電源を入れると自動的にインクがかき混ぜられます。

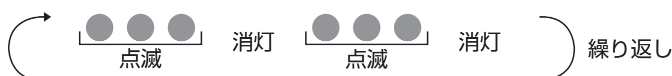
参　考

- 用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着すると、インクがにじむことがあります。

# プリンターのランプが点滅したときは…



●エラーランプ（オレンジ色）が点滅しているときは




エラーが発生しています。「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.71）を参照してトラブルを解決してください。

●電源ランプ（白色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅しているときは

修理の必要なエラーが発生しています。キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。⇒P.111

# 色がおかしい、かすれるときは

## ノズルチェックパターンでノズルのつまりを確認しよう

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、色味がおかしかったり、印刷がかすれることがあります。

**この写真が**



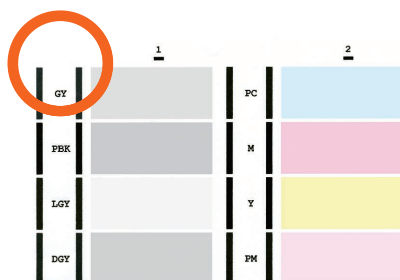
**こんなことに**

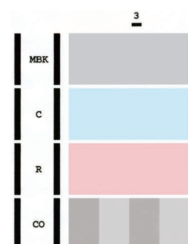




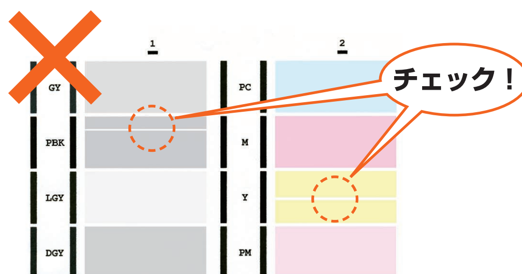
## そんなときにはノズルチェックパターンを印刷

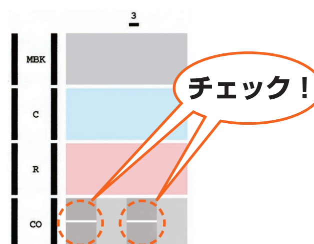
印刷したチェックパターンを確認すると、ノズルが目づまりしているかどうかがわかります。




ノズルに目づまりはありません。




こんなふうになっていたら、ノズルが目づまりしているサイン。今すぐお手入れして、写真を元どおりのきれいな色で印刷しましょう。

⇒「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.51）

## ●キヤノン PIXUS ホームページ　canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

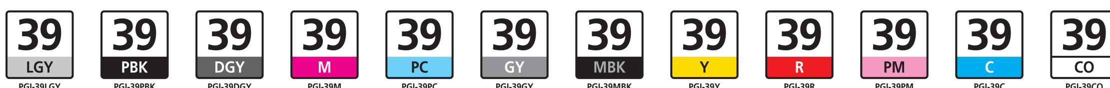
## ●キヤノンお客様相談センター　050-555-90031

PIXUS PRO-1 に関するご質問・ご相談は、上記の窓口にお願いいたします。

**【受付時間】〈平日〉9:00 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00**
（土日祝と年末年始弊社休業日は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は **043-211-9497** をご利用ください。
※ＩＰ電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

**本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。**




**インクタンクについてのご注意**

・インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
・インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例 * も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。
（* すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。）
・非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。

※インクタンクの交換については、本書の「インクタンクを交換する」を参照してください。

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

QT5-6286-V01　XXXXXXXX

PRINTED IN XXXXXXXX